

319  
399



始



雪山著

最新  
局地戰之圖示  
全

東京

軍事學指針社

319-399



最新

局

地戰之圖示



全

7.4.8

内文

## 自序

帝國數千ノ青年將校ガ、初級戰術研究ノ上ニ於テ、多大ノ時間ト幾多ノ苦心トヲ重ネテ、而シテ能ク其眞理ヲ得ザルモノハ原則ノ圖示ナリ、就中斯界難關ノ稱アル局地戰ニ於テ然リトス大學受験者ニ於テ特ニ其感ヲ深フスルモノアラシ、予モ亦往年此ノ苦キ經驗ヲ嘗メタリ、此ニ於テカ予ハ小閑ヲ偷ミテ、局地戰之圖示ヲ筆ニシ、以テ後輩指導ノ一助タラシメンコトヲ期セリ、然ルニ菊地屋主人予ニ此ノ事アルヲ耳ニシ、書ヲ寄セ來リテ公刊ヲ切望スルコト一再ニシテ止マズ、予ノ意タル公刊ハ目的ニ非ラズ、然レドモ公刊ニシテ將來多望ナル幾多青年將校ノ爲メ裨益スル所アランカ、予ガ主旨ハ大ニ擴汎シテ達セラルルモノト謂フベク、唯ダ獨トリ筐底ニ秘スル其道ニ非ラザルヲ悟リ、茲ニ廣ク天下ノ士ニ開陳スルニ至レリ、予ノ眞意斯ノ如シ若シ夫レ暗中摸索ノ境地ニ獨リ彷徨スルノ士ノ爲メニ、一點ノ光明タル得ベクンバ豈ニ予ノ本懷ノミト謂ハンヤ

大正七年戊午之春

著者識

# 最新局地戰之圖示

## 目次

### 第一篇 高地及谷地戰

#### 其一、高地戰

##### 甲、高地防禦

A. 高地一般防禦ノ要領……………一

B. 高地後退配備ノ要領……………二

##### 乙、高地攻撃

A. 高地攻撃一般ノ要領……………三

B. 高地後退配備ノ敵ニ對スル攻撃ノ要領……………四

#### 其二、谷地戰

甲、谷地防禦ノ要領……………五

乙、谷地攻撃ノ要領……………六

### 第二篇 森林戰

目次

其一、防禦

甲、決戦防禦

- A. 大森林決戦防禦ノ要領……………七
- B. 小森林決戦防禦ノ要領……………八
- C. 大森林防禦ニ於ケル攻勢移轉ノ時機
  - I. 敵兵守備セザル側方ヨリ進入スル場合……………九
  - II. 前面ニ在ル森林通過ノ不利ニ乗セントスル時機……………一〇

乙、持久防禦

- A. 大森林ノ持久防禦
  - I. 各種防禦戰鬪法ノ圖示……………一一
  - II. 森林ヲ利用スル逐次防禦……………一二
- B. 小森林ノ持久防禦……………一三

其二、攻撃

- 甲、小森林ヲ防禦セル敵ニ對スル攻撃一般ノ要領……………一四
- 乙、大森林攻撃ニ於ケル攻撃點撰定一般ノ要領……………一五

第三篇

住民地戰

- 丙、大森林攻撃ニ於テ敵ノ守備セザル側方ヨリ一部若クハ主力ノ進入要領……………一六
- 丁、大森林攻撃ニ於テ特ニ注意スベキ一般要領……………一七
- 其一、住民地防禦ノ要領……………一八
- 其二、住民地攻撃ノ要領……………一九

第四篇

隘路戰(甲)

- 其一、防禦
  - 甲、隘路ヲ後方ニスル防禦
    - A. 主力ノ隘路進出ヲ掩護スル防禦(前衛先遣支隊等)
      - I. 陣地撰定ニ關シ着眼スヘキ要點……………二〇……二三
      - II. 陣地ノ一側ヨリ主力ヲ進出セシムル一例……………二四
      - III. 隘路口ノ兩側ニ跨リテ陣地ヲ占領シ主力ヲ陣地ノ中ヨリ進出セシムル一例……………二五

- イ、普通ノ場合ノ一例……………二五
- ロ、兩方面ヨリ來ル敵ヲ合一セシメヌシテ主力ノ進出ヲ待タントスル一例……………二六
- IV. 隘路ノ前方ニ陣地ヲ占領シテ主力ヲ中間及兩側ヨリ進出セシムル一例……………二七、二九
- V. 側面陣地ヲ占領シテ主力隘路進出ノ掩護
  - イ、彼我前進方面直角ヲナス場合……………三〇
  - ロ、彼我前進方向相對スル場合……………三一
- B. 後衛カ主力ノ退却ヲ容易ナラシムル防禦
  - I. 山地ノ隘路ノ場合(長隘路)……………三二
  - II. 河川ノ隘路ノ場合(短隘路)……………三三
  - C. 地形上器路ノ前方ヲ有利トスル場合……………三四
- 乙、隘路ヲ前方ニスル防禦
  - A. 決戦ヲ企圖スル場合
    - I. 攻者ヲ隘路口ニ壓迫スル一例……………三五

第四篇 隘路戰(乙)

其二、攻撃

甲、隘路ヲ後方ニスル防禦ニ對スル攻撃

- A. 敵ノ退却ニ乘スル攻撃要領……………四四

丙、隘路内ノ防禦

- A. 山地ニ於ケル隘路内ノ防禦……………四二
- B. 堤塘ノ隘路内防禦ニ於ケル不可ナル一例……………四三

B. 持久防禦

- III. 山地ノ隘路口外ニ於ケル防禦……………三八
- I. 隘路ニ接近シテ陣地ヲ占領スルノ不可ナルノ一例……………三九
- II. 隘路ヨリ適宜離隔シテ陣地ヲ占領スルノ一例……………四〇
- III. 山地ノ隘路口外ニ於ケル防禦ノ一例……………四一

II. 攻者ヲ隘路口外ニ壓迫スル一例

- イ、概シテ隘路口ニ正對シテ陣地ヲ占領スル一例……………三六
- ロ、側方ニ陣地ヲ占領スル一例……………三七

敵ノ隘路ノ進出ニ乗スル攻撃要領……………四五

敵ノ隘路進出ニ乗スル攻撃ニ於テ隘路外ニ壓迫スル一例……………四六

隘路ヲ前方ニスル防禦ニ對スル攻撃……………四七

直接配備ニ對スル攻撃要領……………四七

後退配備ニ對スル攻撃要領……………四八

後退配備ニ於テ敵兵側面ニ布陣シ在ル場合ニ於ケル攻撃ノ要領……………四九

丙、隘路内ヲ防禦セル敵ニ對スル攻撃要領……………五〇

### 第五篇 山地戰

#### 其一、防禦

甲、決戦ヲ企圖スル防禦……………五一

交通自在ナル場合……………五一

交通不便ナル場合ニ於ケル決戦防禦……………五二

交通ノ極メテ不便ニシテ各地獨立シテ行フ決戦防禦……………五三

乙、時間ノ餘裕ヲ得ントスル防禦……………五三

交通自在ナル場合……………五四

交通不便ナル場合……………五五

交通極メテ不便ナル場合……………五六

山地ニ翼ヲ托シ平地ニ於テ決戦セントスル防禦……………五七

山地進出ニ乗セントスル防禦……………五八

#### 其二、攻撃

甲、中央突破ヲナス場合……………五九

乙、正面ヨリ攻撃スルト同時ニ一部ヲ以テ迂回スル場合……………六〇

丙、主力ヲ以テ迂回スル場合……………六一

丁、各獨立シテ各方面毎ニ攻撃スル場合……………六二

### 第六篇 河川之戰鬪

#### 其一、防禦

甲、決戦防禦配備ノ要領……………六三

決戦防禦ニ於ケル間接配備ノ要領……………六三

I. 攻者我前面ニ於テ渡河シタル場合……………六三



- II. 攻者我監視外ニ於テ渡河シタル場合
  - イ、攻者一部若クハ主力ヲ以テ監視外ヨリ渡河ヲ企圖シタル場合……………六四
  - ロ、敵兵全力ヲ以テ監視外ヨリ渡河ヲ企圖シタル場合……………六五
- B. 決戦防禦ニ於ケル前岸配備
  - I. 主力ヲ我岸ニ配置スル場合……………六六
  - II. 主力ヲ前岸ニ配置スル場合……………六七
- C. 地形特ニ有利ニシテ直接配備ヲ以テ決戦ヲナサントスル場合
  - I. 敵ノ渡河點限定セラレアル場合……………六八
  - II. 敵ノ渡河點ヲ概知豫想シ得ル場合……………六九
- 乙、河川直接防禦(時間ノ餘裕ヲ得ントスル防禦)
  - A. 河川直接防禦ニ於ケル一般要領……………七〇
  - B. 直接防禦ニ於テ比較的強大ナル豫備隊ヲ備フル場合……………七一
  - C. 直接防禦ニ於テ敵兵我監視外ヨリ渡河シタル場合……………七二・七三

其二、攻撃

- 甲、防者ノ監視外ニ於テ渡河攻撃スル場合(迂回)……………七四
- 乙、陽動ニ依リ防者ヲ欺徧シテ渡河スル場合……………七五
- 丙、敵前渡河
  - I. 何レヨリ渡河スルヤチ全然秘匿シ不意ニ強行渡河スル場合……………七六
  - II. 一部ヲ以テ他方面ヨリ渡河(陽渡河)ヲ行ヒ敵ヲシテ本渡河ト誤マラシムルカ然カラサルモ敵ヲ該方面ニ牽制シテ本渡河ヲ容易ナラシムル場合……………七七
  - III. 副渡河ヲ以テ本渡河ヲ容易ナラシムル一例……………七八
- 丁、陽渡河實施ノ要領
  - I. 各種方法ノ圖示
    - イ、河岸ノ廣正面ニ亘リ兵力ヲ分散シ以テ本渡河ノ何レニ在ルヤヲ察知シ得サラシムルノ方法……………七九
    - ロ、單ナル陽動ニ依リ欺徧スル方法……………八〇
    - ハ、偽渡河……………八一



高地及谷地戰

第一篇

目次

一〇

ニ 一部ヲ他方面ヨリ渡河セシメ以テ本渡河ト誤認セシ  
メ然ラサルモ敵ヲ該方面ニ牽制スル要領……………八二

II. 陽渡河ノ爲メ位置撰定要領

イ、 價值ノ極メテ少ナキ位置ノ撰定……………八三

ロ、 不適當ナル位置ノ撰定……………八四

ハ、 可ナル場合……………八五・八六

ニ、 陽渡河ト本渡河トノ距離ノ關係……………八七

III. 陽渡河ト本渡河トノ關係……………八八

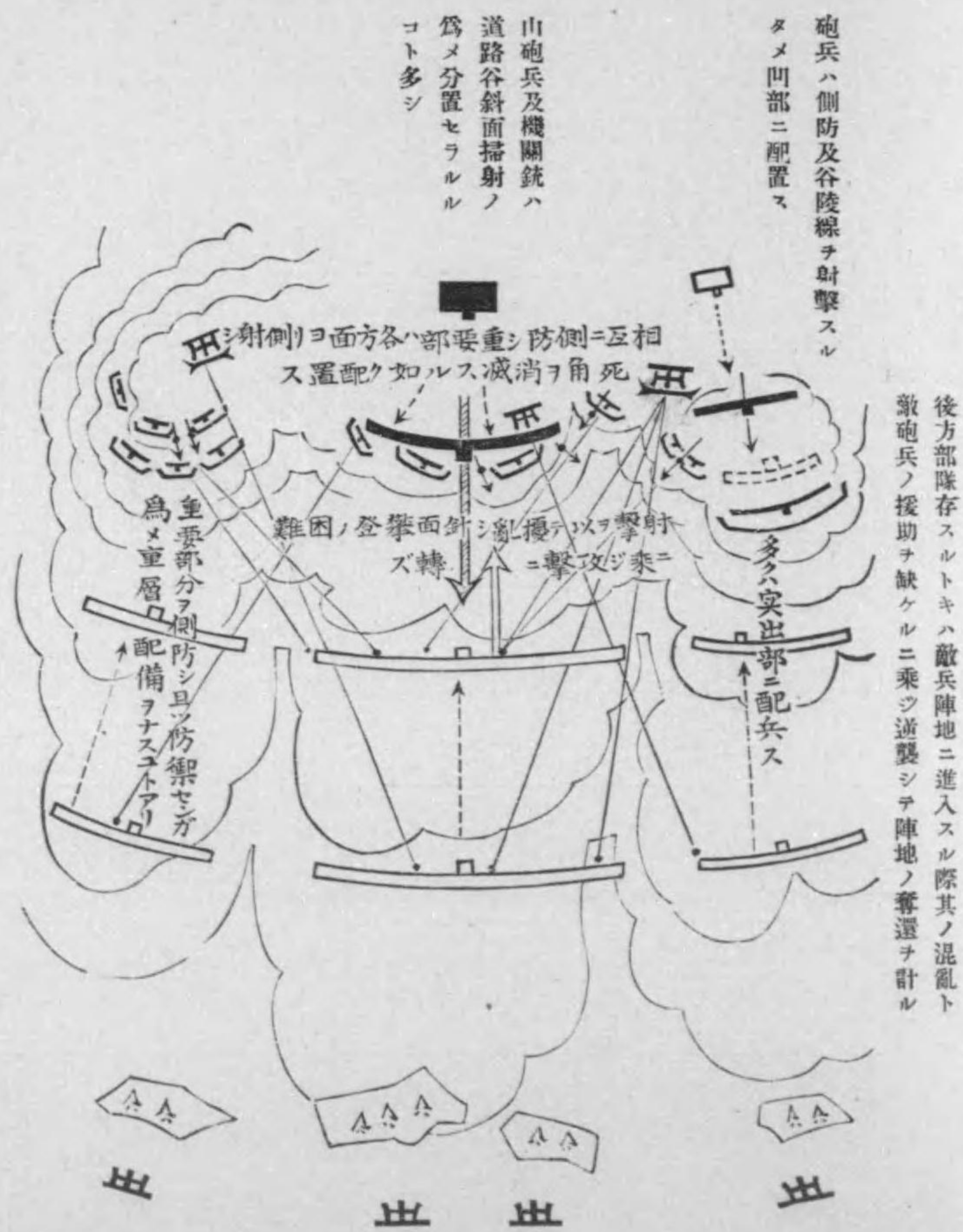
戌、 強行渡河實施ノ要領……………八九

巳、 渡河點撰定ノ要領……………九〇

最新局地戰ノ圖示目次 終

# 高地防禦一般要領

高地及谷地戰



山砲兵及機關銃ハ道路谷斜面掃射ノ爲メ分置セラレルコト多シ

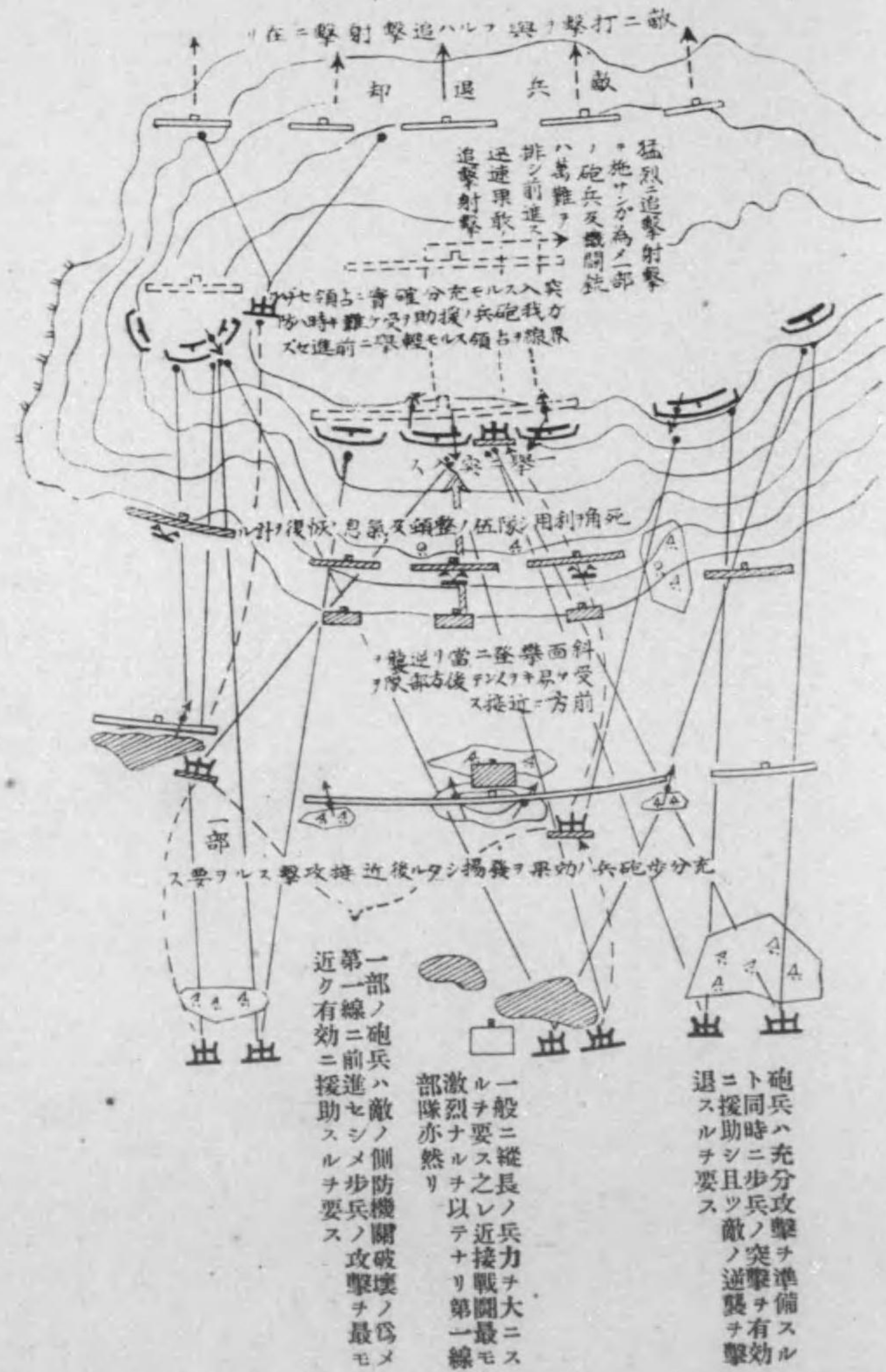
砲兵ハ側防及谷陵線ヲ射撃スルタメ凹部ニ配置ス

後方部隊存スルトキハ敵兵陣地ニ進入スル際其ノ混亂ト敵砲兵ノ援助ヲ缺ケルニ乘ジ逆襲シテ陣地ノ奪還ヲ計ル



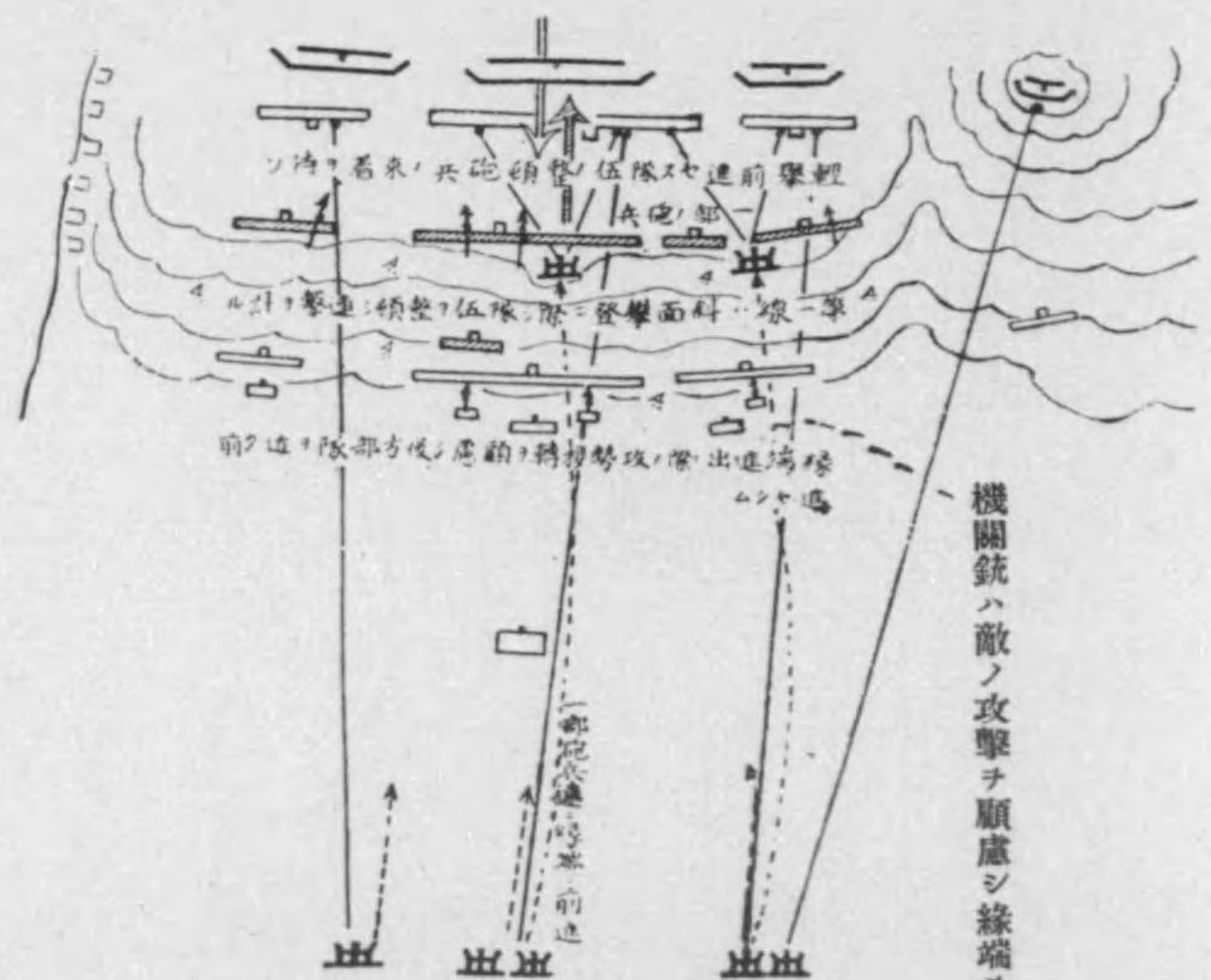
# 高地一般攻撃の要領

高地及谷地戦



高地後退配備ノ敵對スル攻撃ノ要領

高地及谷地戰

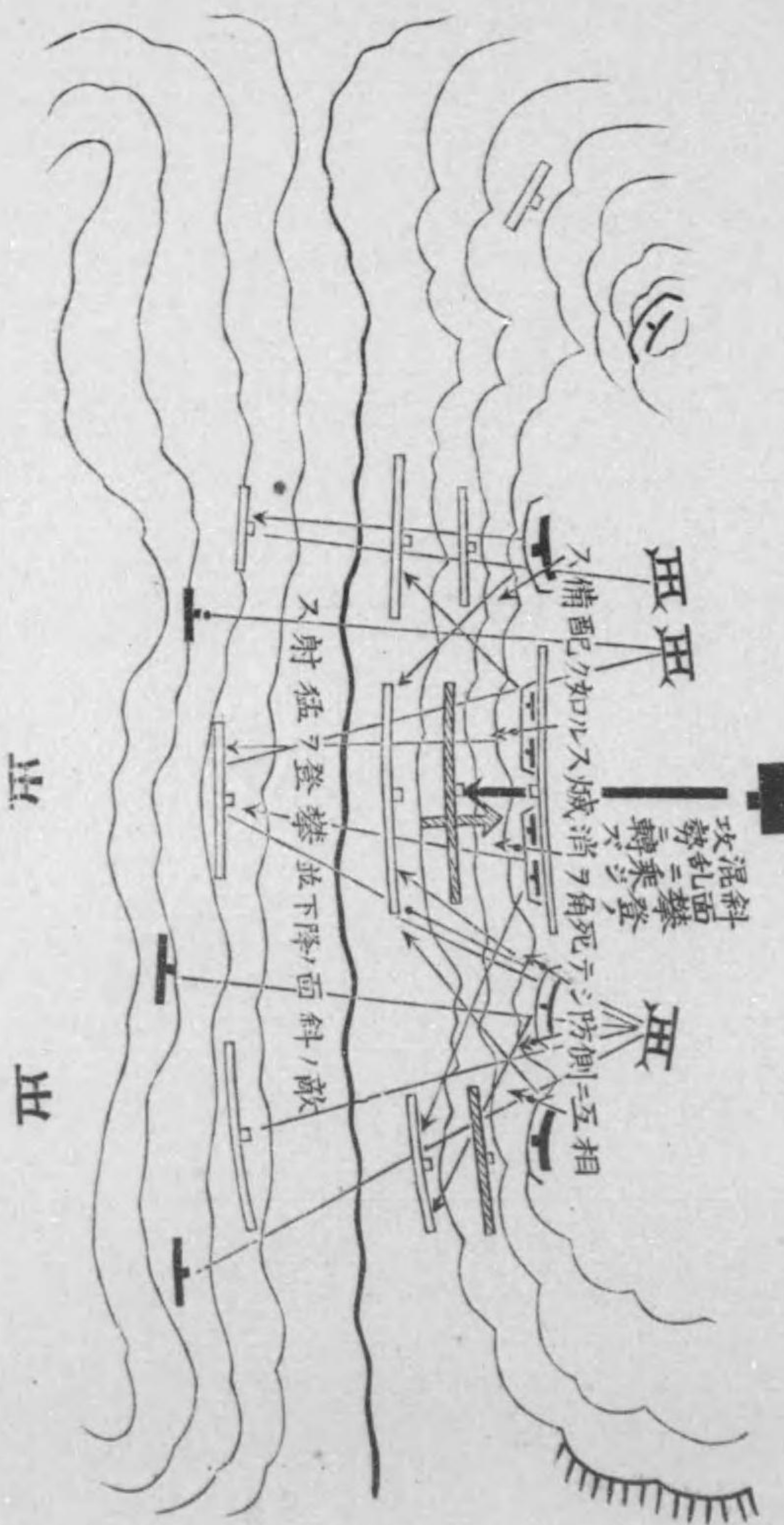


機關銃ハ敵ノ攻撃ヲ顧慮シ線端ヲ確保シ且ツ決戰セシガ爲メ第一線ニ近ク前進

- 砲兵。
- 一、成ル可ク近ク陣地ヲ占領ス
- 二、歩兵攻撃前進セバ高地線端ノ前方ヲ猛射シテ砲彈幕ヲ形成シ敵ノ攻勢ヲ防退スルヲ要ス
- 三、一部ハ速ニ歩兵ニ隨伴シテ攻勢轉移ヲ防退ス主力ハ要スレバ現在地ニ在リテ猛射シ狀況之レヲ許セバ主力砲兵ハ速ニ高地線端ニ進出シ歩兵ノ決戰ヲ有効ニ援助ス

谷地防禦要領

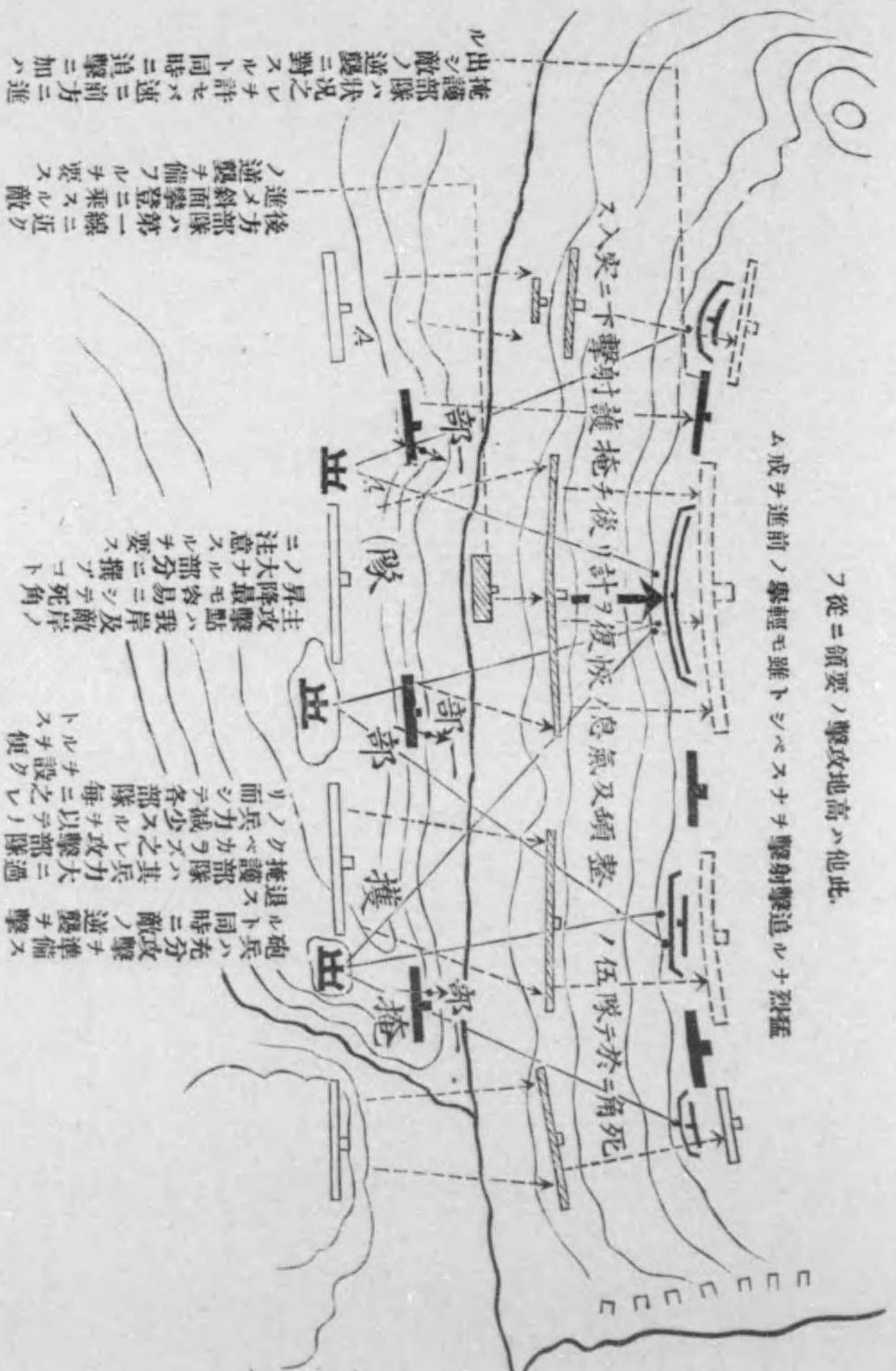
其他高地防禦要領



高地及谷地戰

(甲)

谷地攻撃要領



高地及谷地戰



森

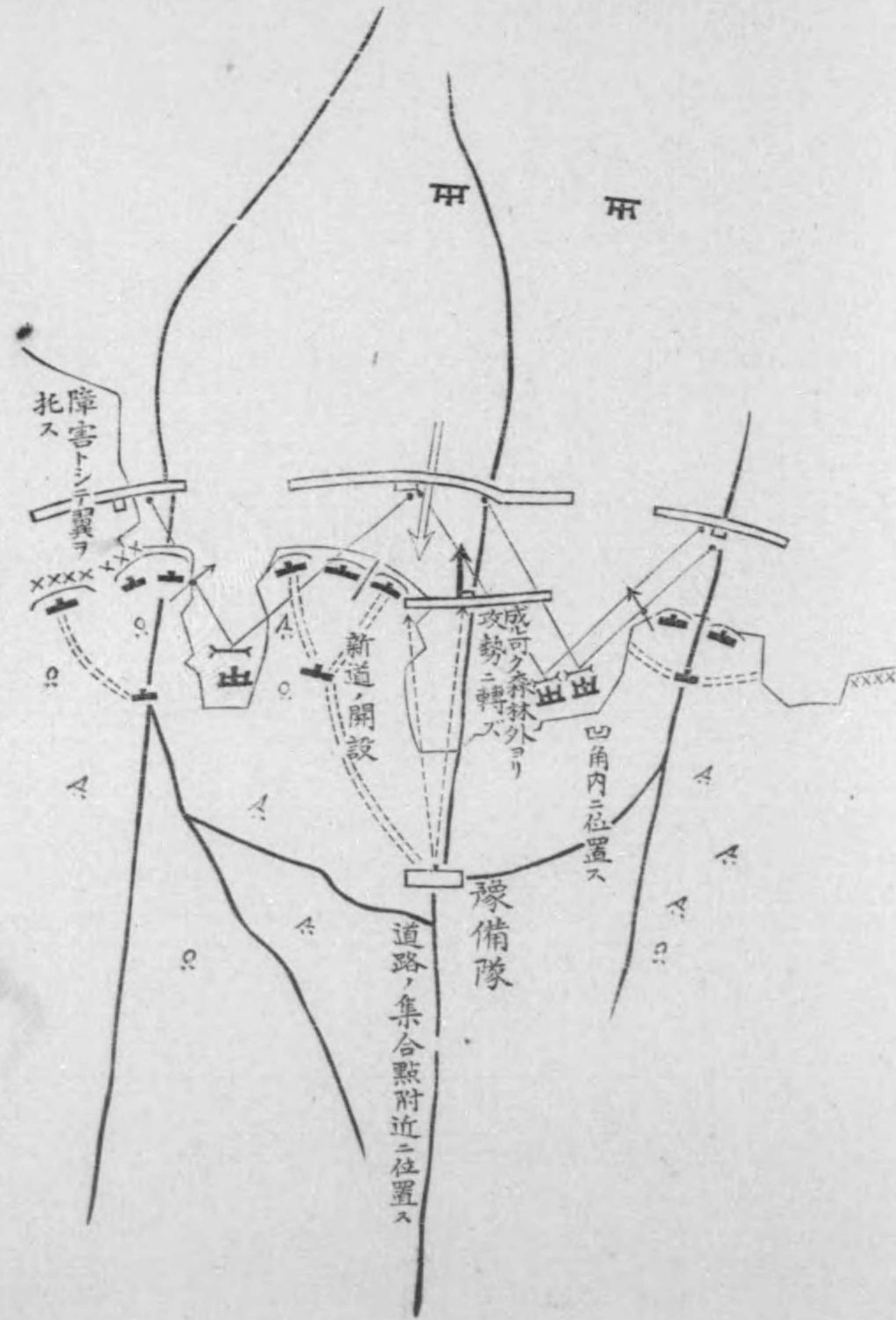
林

戰

第二篇

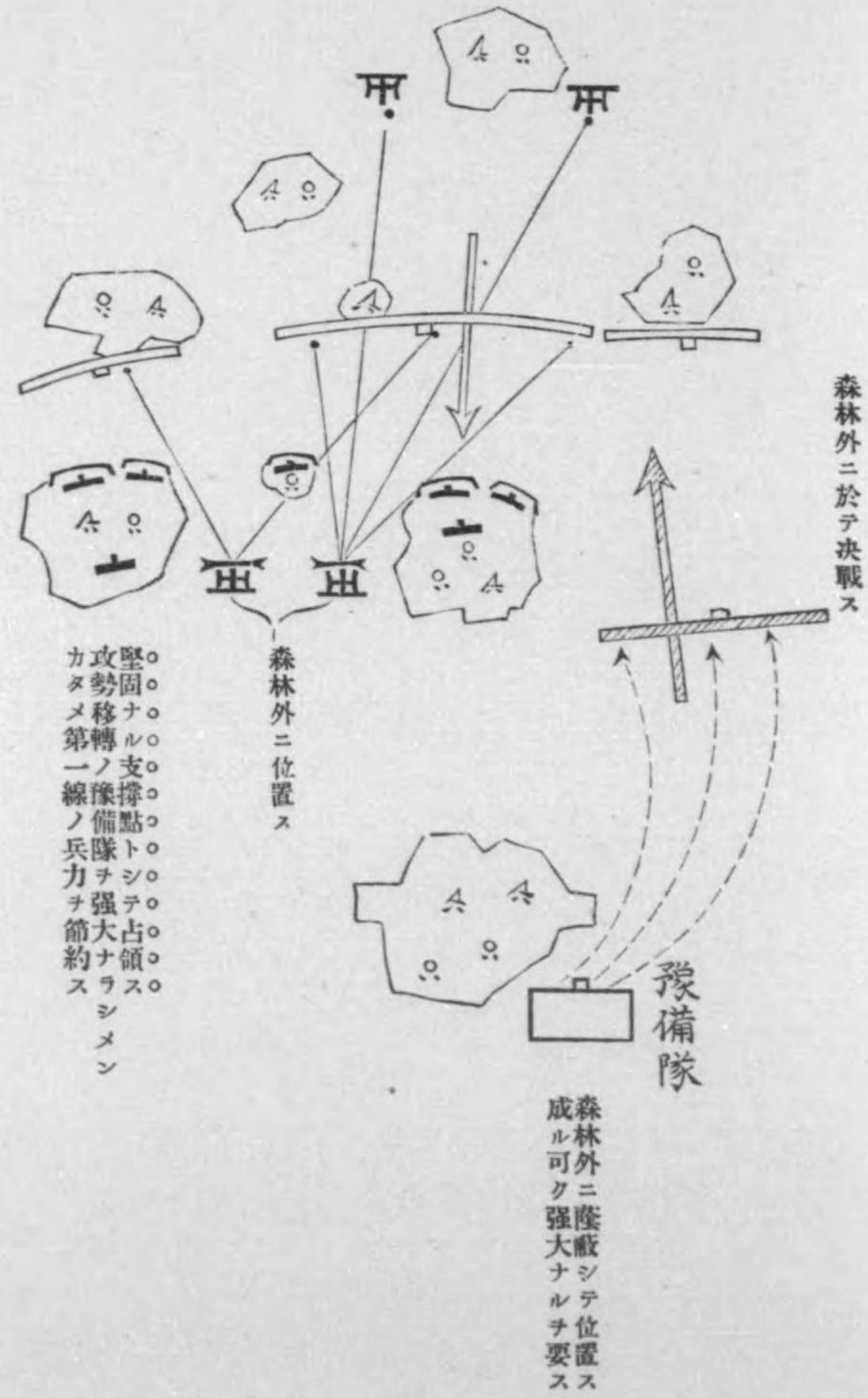
大森林決戦防禦要領

森林戰防禦



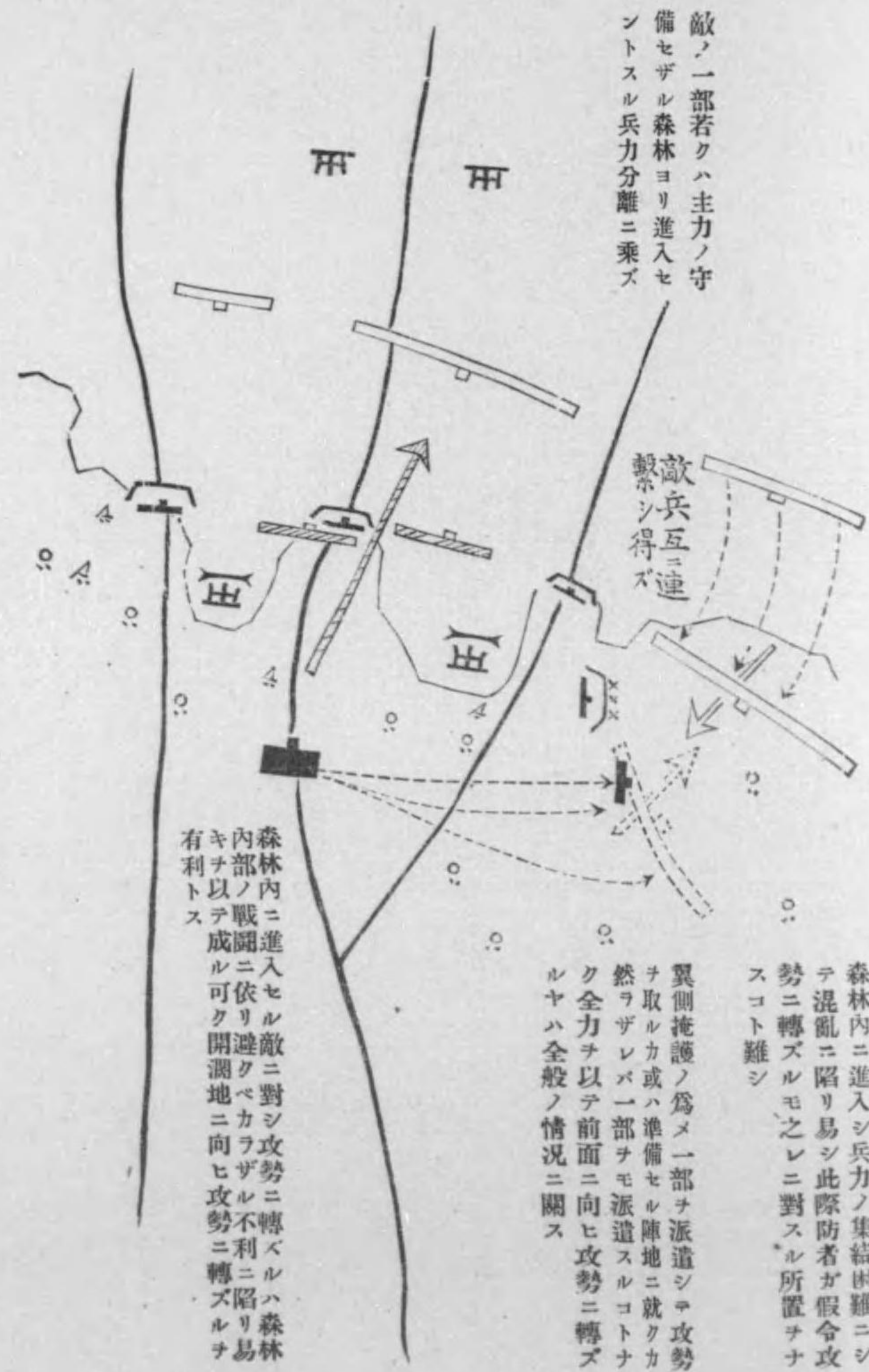
小森林決戦防禦要領

森林戰防禦



大森林ノ決戦防禦ニ於テ敵兵ヲ守備セザル側  
 方ヨリ進入セシメテ合戦ノ勢ヲ轉移スル機

森林戰防禦



敵ノ一部若クハ主力ノ守  
 備セザル森林ヨリ進入セ  
 ントスル兵力分離ニ乗ズ

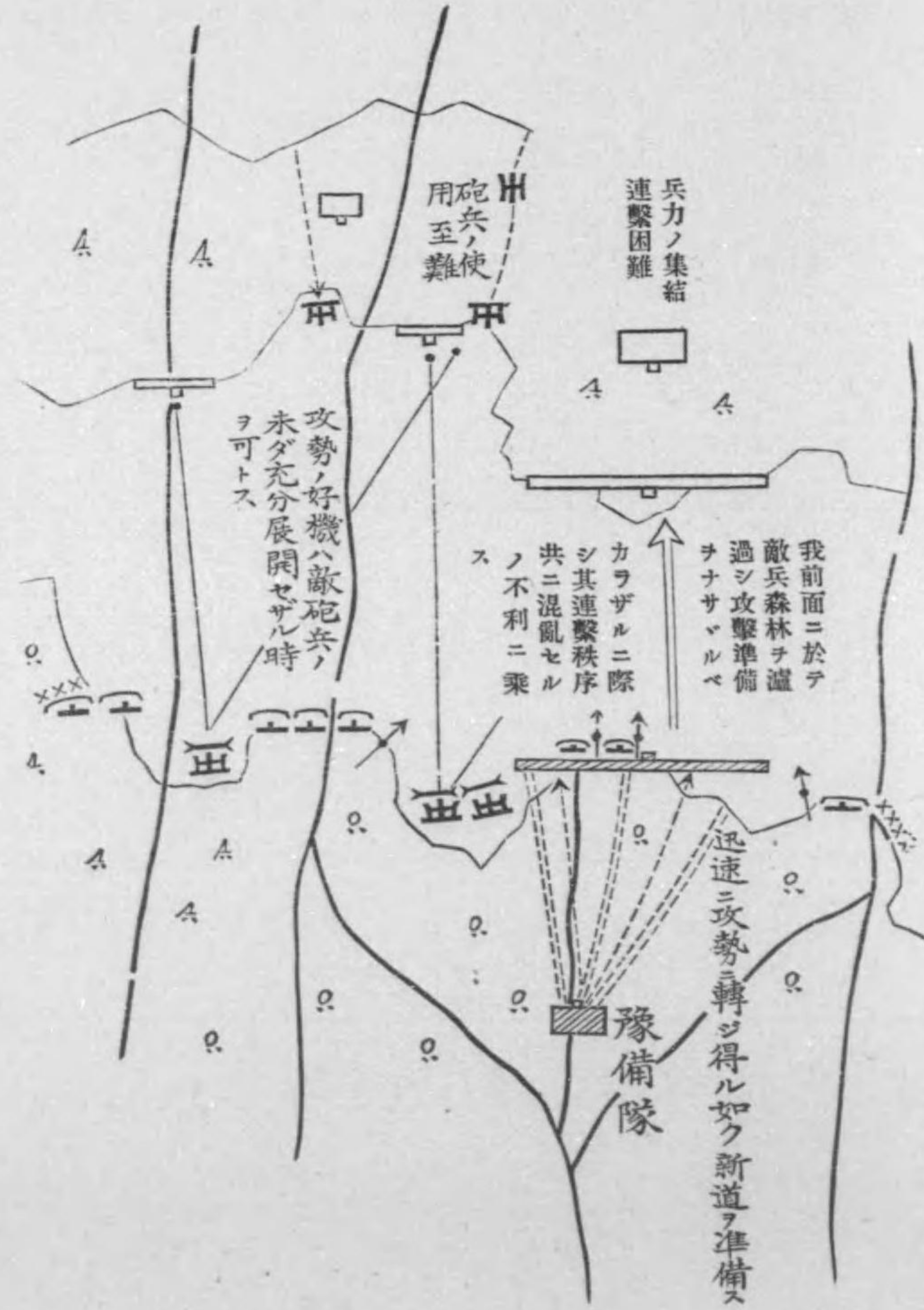
敵兵互ニ連  
 繫シ得ズ

森林内ニ進入セル敵ニ對シ攻勢ニ轉ズルハ森林  
 内部ノ戰闘ニ依リ避クベカラザル不利ニ陷リ易  
 キヲ以テ成ル可ク開闢地ニ向ヒ攻勢ニ轉ズルナ  
 有利トス

森林内ニ進入シ兵力ノ集結困難ニシ  
 テ混亂ニ陥リ易シ此際防者ガ假令攻  
 勢ニ轉ズルモ之レニ對スル所置ナナ  
 スコト難シ  
 翼側掩護ノ爲メ一部ヲ派遣シテ攻勢  
 ナ取ルカ或ハ準備セル陣地ニ就クカ  
 然ラザレバ一部ヲモ派遣スルコトナ  
 ク全力ヲ以テ前面ニ向ヒ攻勢ニ轉ズ  
 ルヤハ全般ノ情況ニ關ス

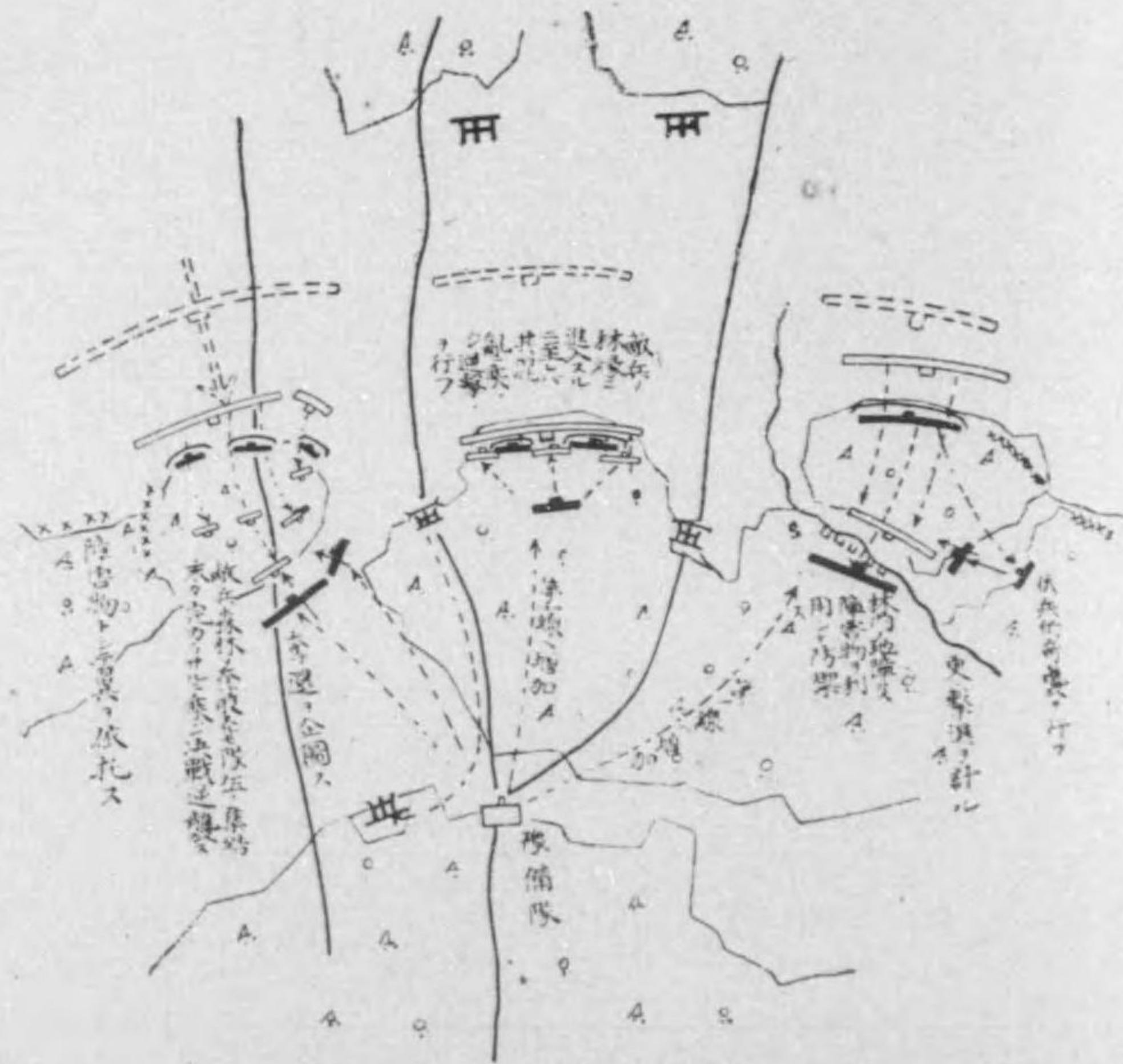
林森ル在ニ面前我テ於ニ禦防戦決ノ林森大  
機時ノ轉移勢攻ルストンセ乘ニ利不ノ過通

森林戦防禦



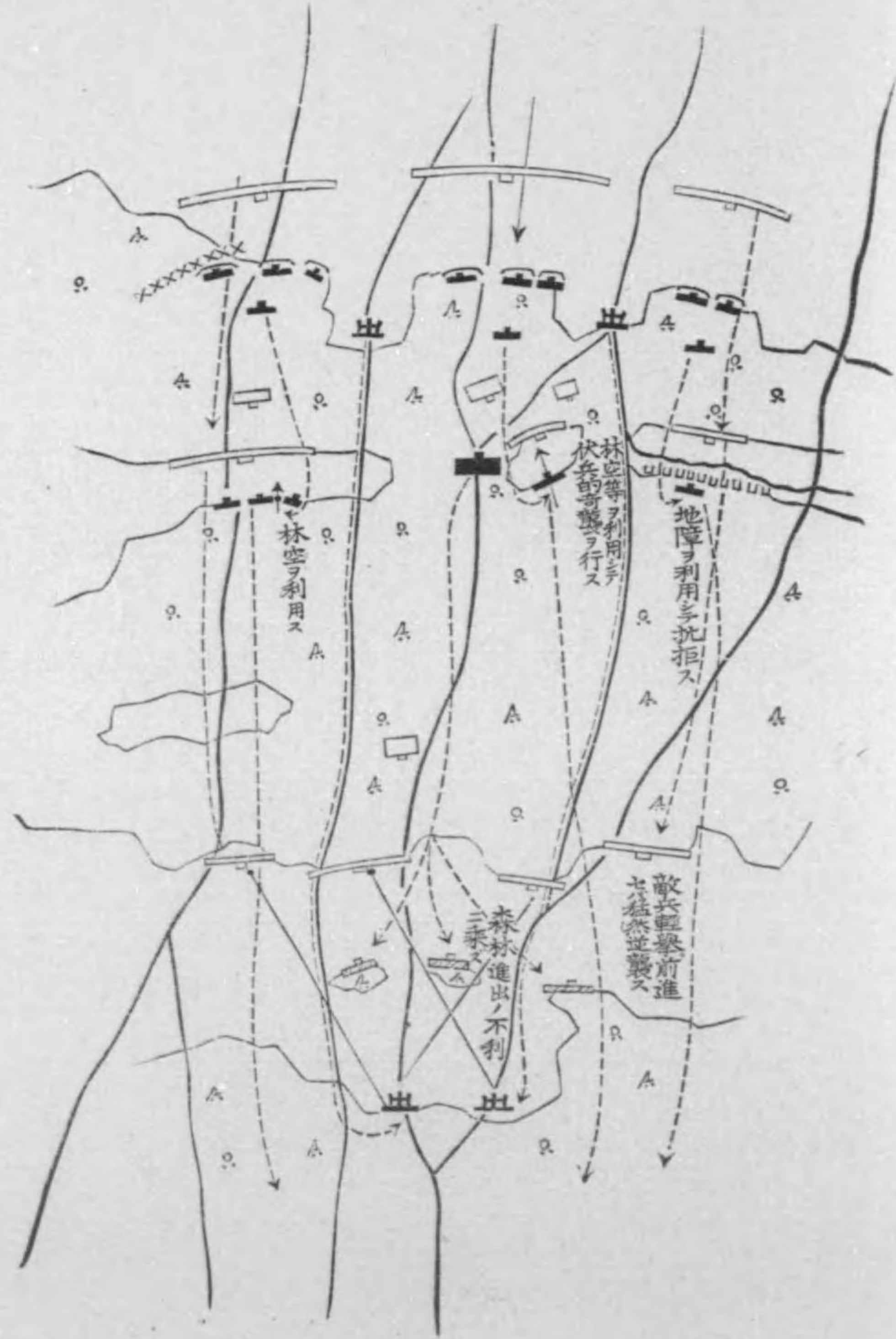
大森ノ持久防禦ニ於ケル  
各種防禦戰鬪ノ圖示

森林戰防禦



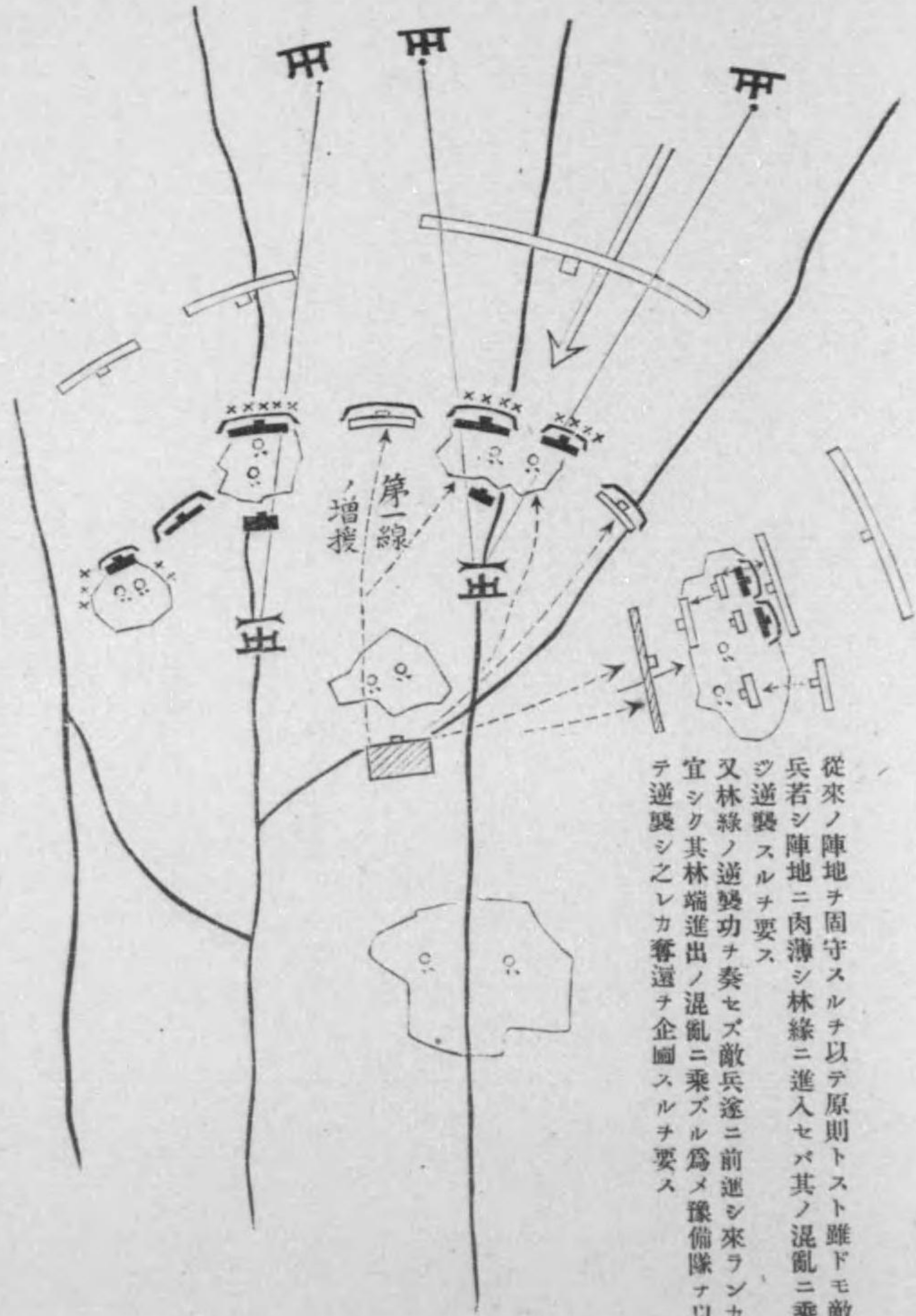
森林ヲ利用スル逐次防禦

森林戰防禦



小森林ノ持久防禦

森林戰防禦

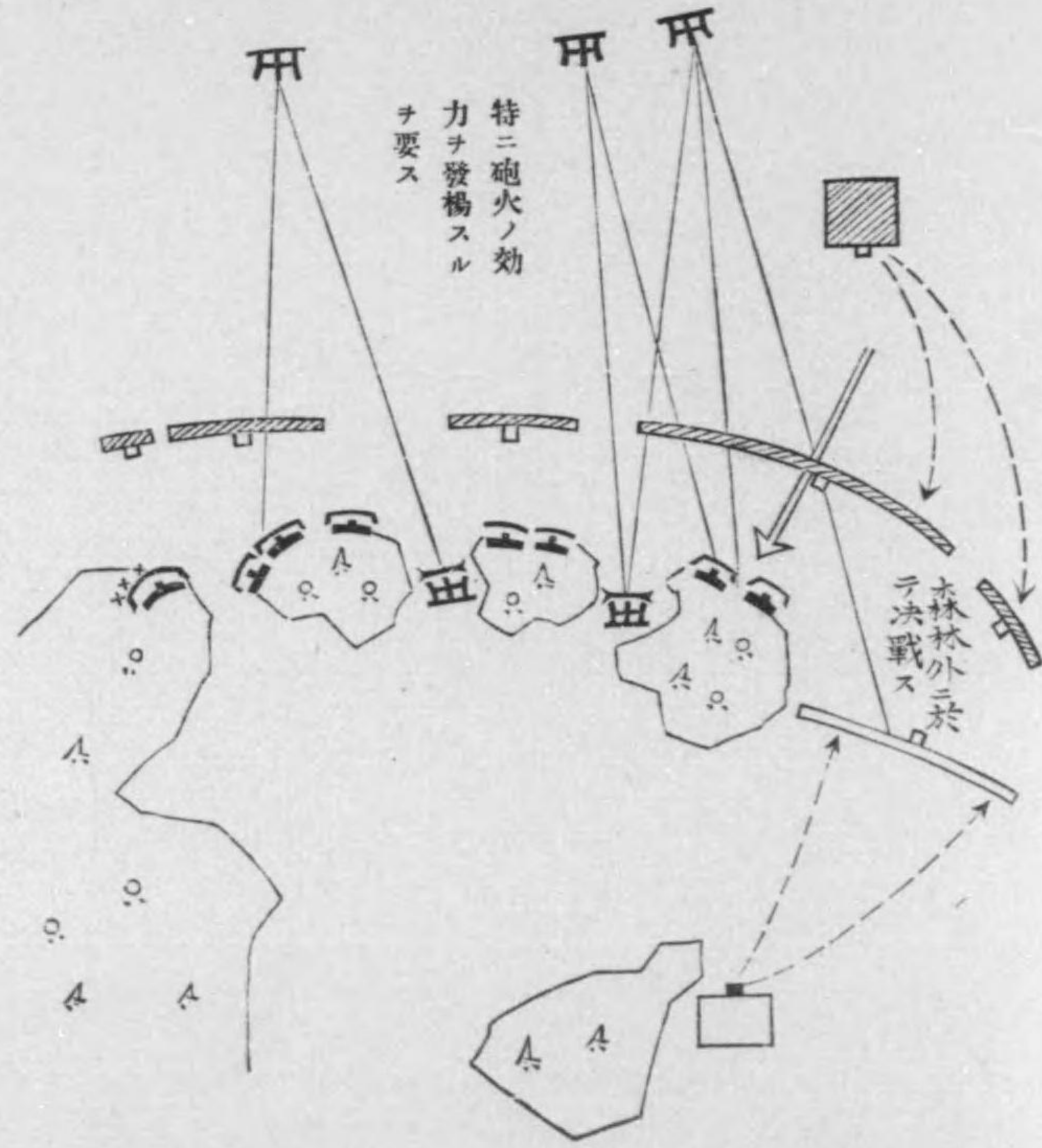


從來ノ陣地ヲ固守スルヲ以テ原則トスト雖ドモ敵兵若シ陣地ニ肉薄シ林縁ニ進入セバ其ノ混亂ニ乘テ逆襲スルヲ要ス  
又林縁ノ逆襲功ヲ奏セズ敵兵遂ニ前進シ來ランカ宜シク其林端進出ノ混亂ニ乘ズル爲メ豫備隊ヲ以テ逆襲シ之レカ奪還ヲ企圖スルヲ要ス



小森林ヲ防禦セシメ敵ノ對スル攻撃一般ノ要領

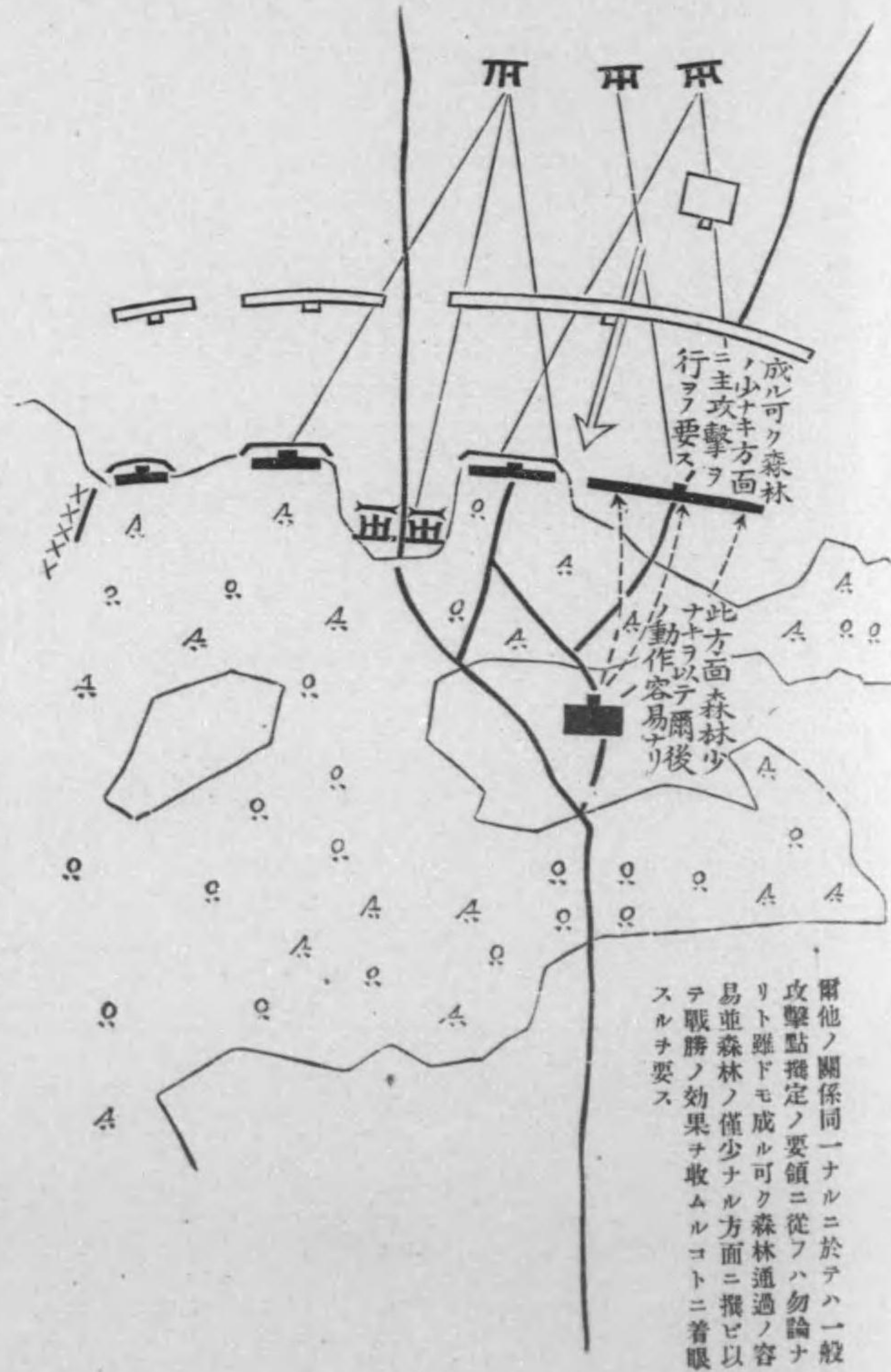
森林戰攻撃



大森林攻撃ニ於ケル攻撃點一定ノ一般要領

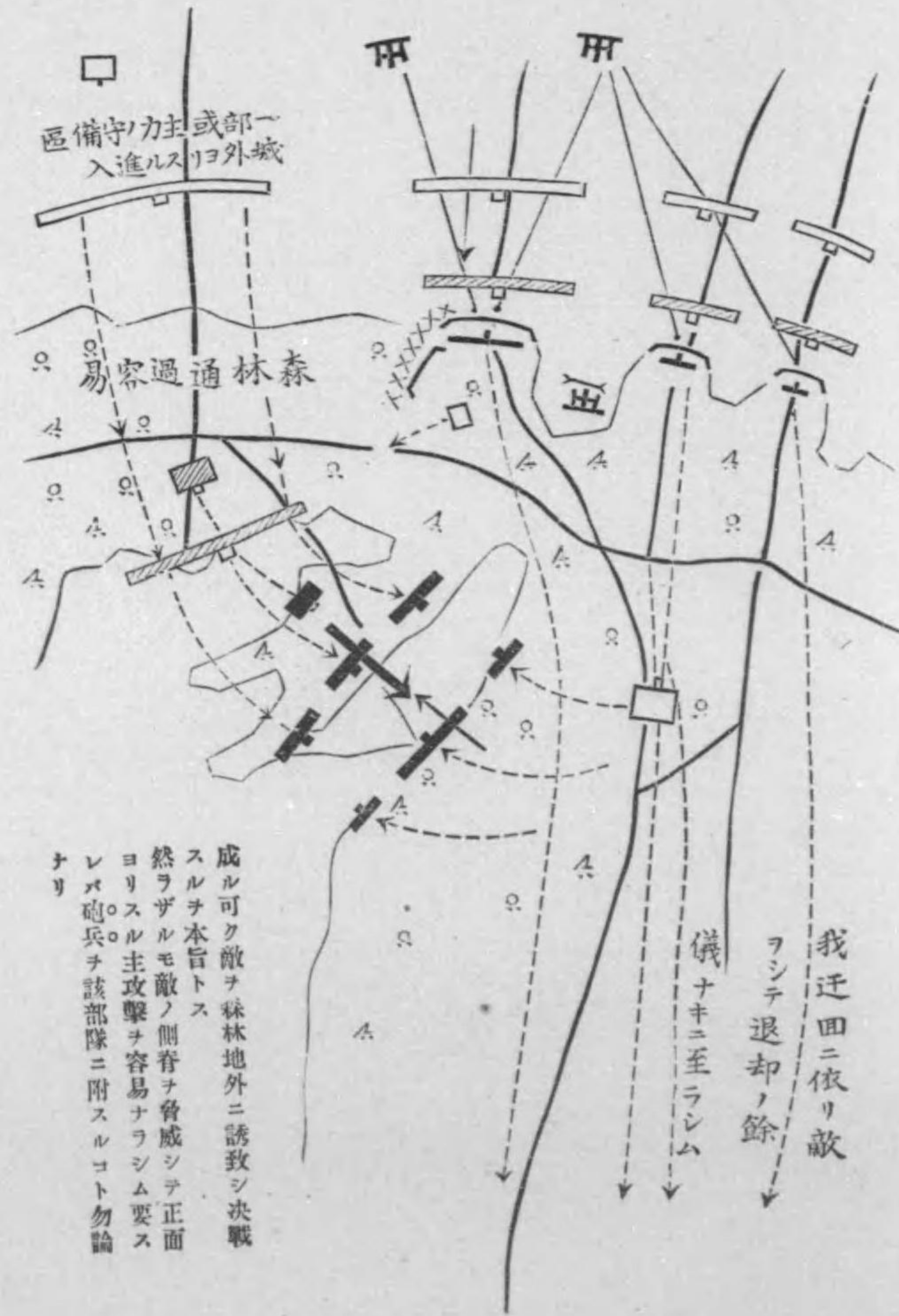
森林戰攻撃

此方面森林深クシテ主攻撃ヲ以テ決戦スルニ適セザルノミナラズ森林内ニ進入後ノ動作至難ナルヲ以テ共ニ不適當ナリ



側ルザセ備守ノ敵テ於ニ撃攻林森大  
領要入進ノ力主ハク若部一リヨ方

森林戦攻撃



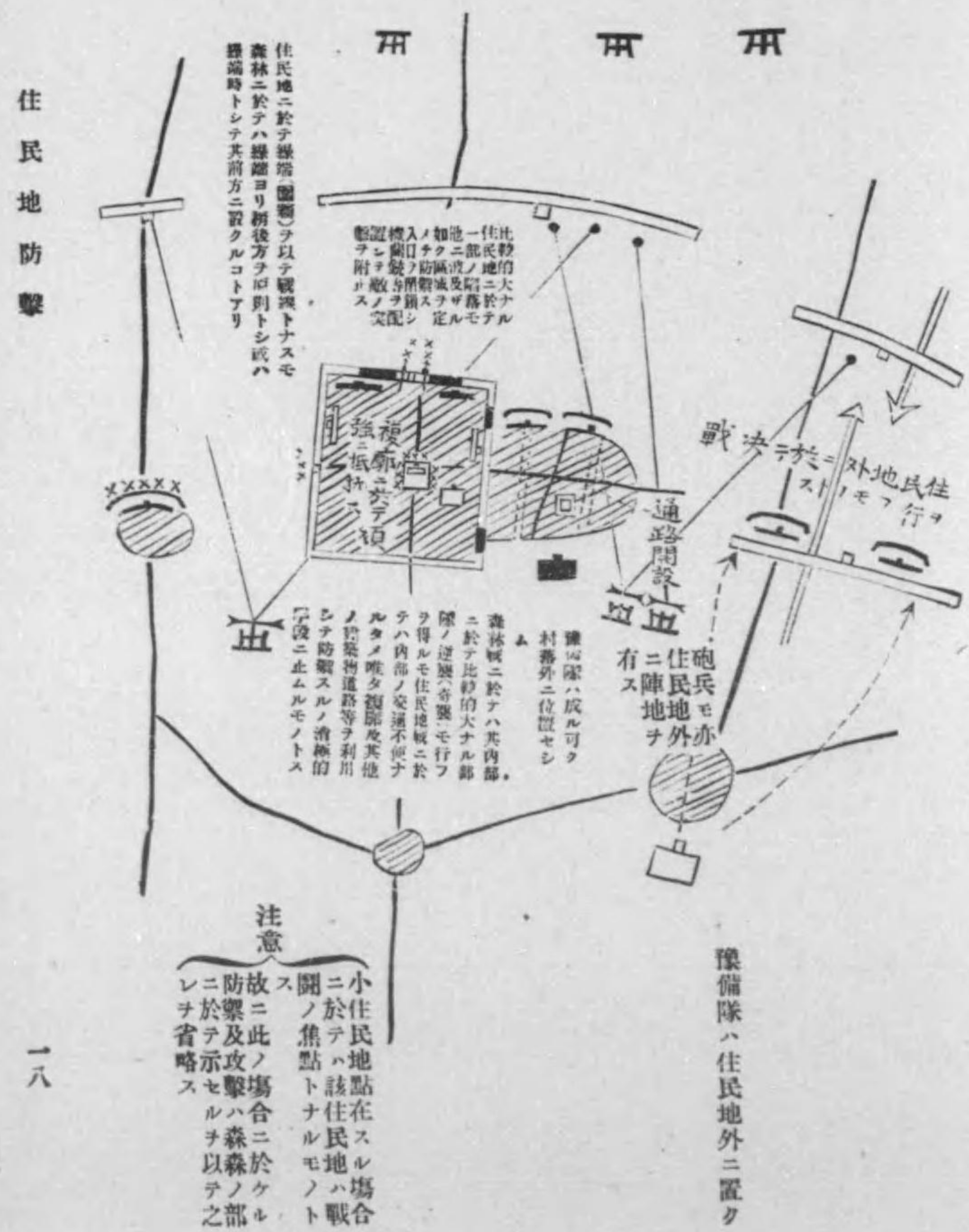
成ル可ク敵ヲ森林地外ニ誘致シ決戦スルヲ本旨トス然ラザルモ敵ノ側背ヲ脅威シテ正面ヨリスル主攻撃ヲ容易ナラシム要スレバ砲兵ヲ該部隊ニ附スルコト勿論ナリ



住  
民  
地  
戰

第  
三  
篇

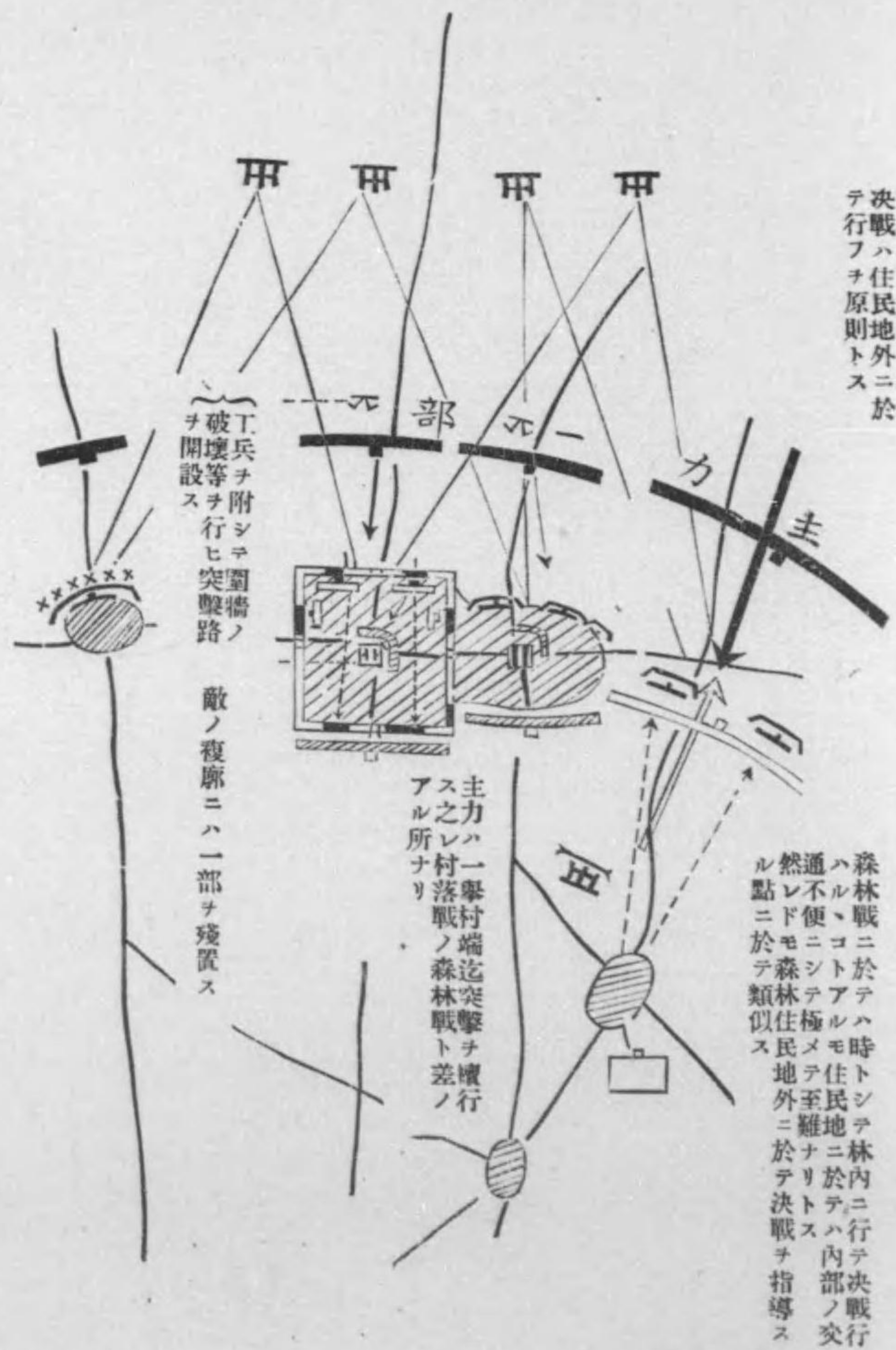
# 住民地防禦要領



# 住民地攻撃ノ要領

野砲及重砲ヲ以テ充テ分線ノ敵ノ防禦ヲ破  
 壞シテ住民地ニ至ラザルニ非テ後ルマシ

民地攻撃



隘  
路  
戰

第四編(甲)



時短等隊支遣先衛前テ於ニ護掩出進路隘ノ力主  
 眼着ノ上定選地陣ル於ニ禦防ノ間

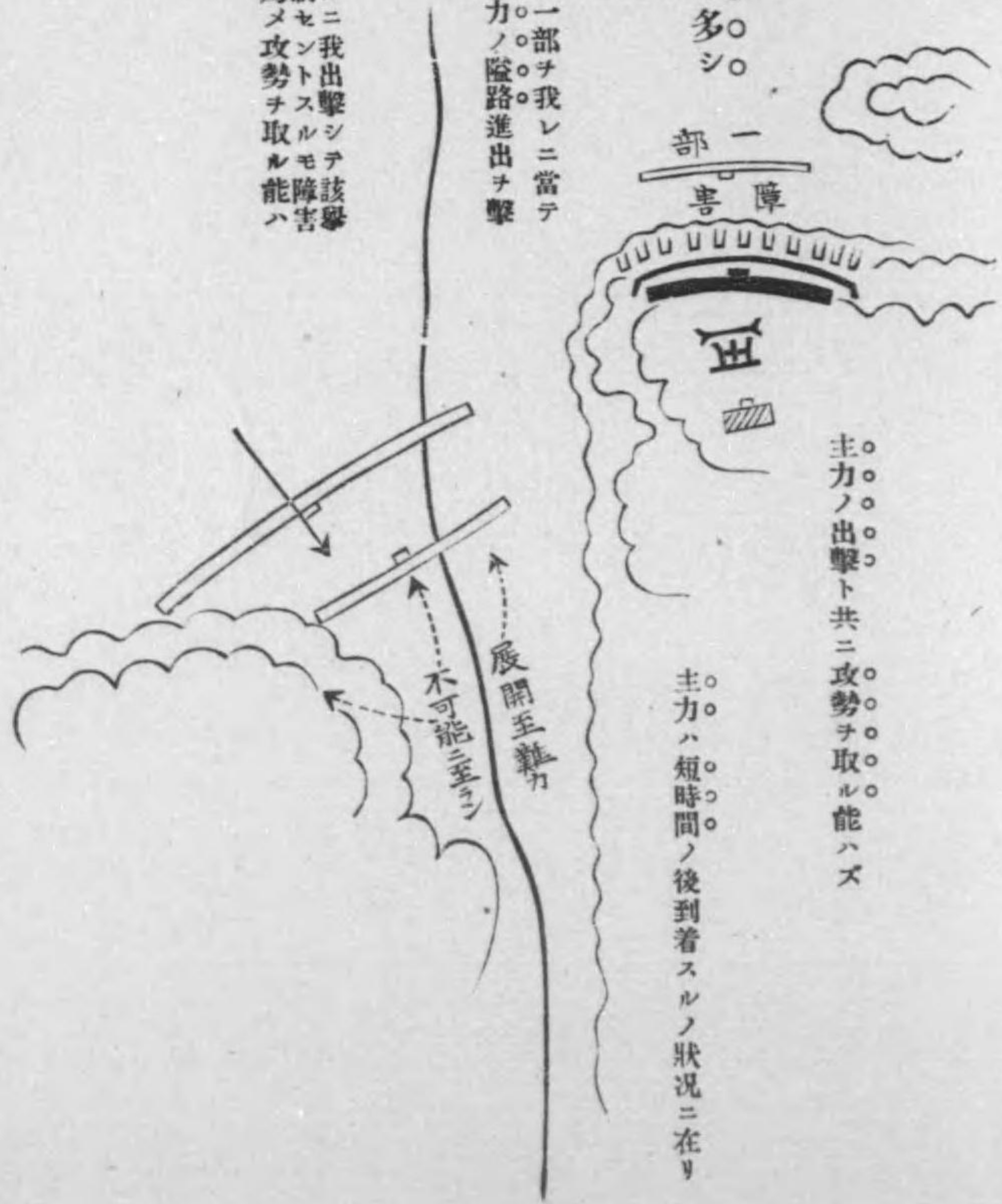
害障テシト禦防久持的勢攻  
 ルナ當適不ハルフ控ニ前ヲ

不  
適  
ナ  
ル  
コ  
ト  
多  
シ

敵ハ一部ヲ我レニ當テ  
 我主力ノ隘路進出ヲ擊  
 タン

然ルニ我出撃シテ該擊  
 ヲ制セントスルモ障害  
 ズノ爲メ攻勢ヲ取ル能ハ

隘路ヲ後方ニスル防禦



主  
力  
ノ  
出  
撃  
ト  
共  
ニ  
攻  
勢  
ヲ  
取  
ル  
能  
ハ  
ズ

主  
力  
ハ  
短  
時  
間  
ノ  
後  
到  
着  
ス  
ル  
ノ  
状  
況  
ニ  
在  
リ

間時知等衛前テ於ニ護掩出進路隘ノ力主  
眼着ルケ於ニ禦防ノ



撃我對敵  
ハ斯シ  
我主力ノ  
進路ヲ  
護衛スル  
爲メ  
我主力  
ノ一部  
ヲ我  
レニ  
對シテ  
掩護  
ノ爲メ  
進出  
スル  
ニ  
シテ  
是レ  
我レ  
ノ  
主  
力  
ノ  
進  
路  
ヲ  
護  
衛  
ス  
ル  
爲  
メ  
ノ  
策  
也

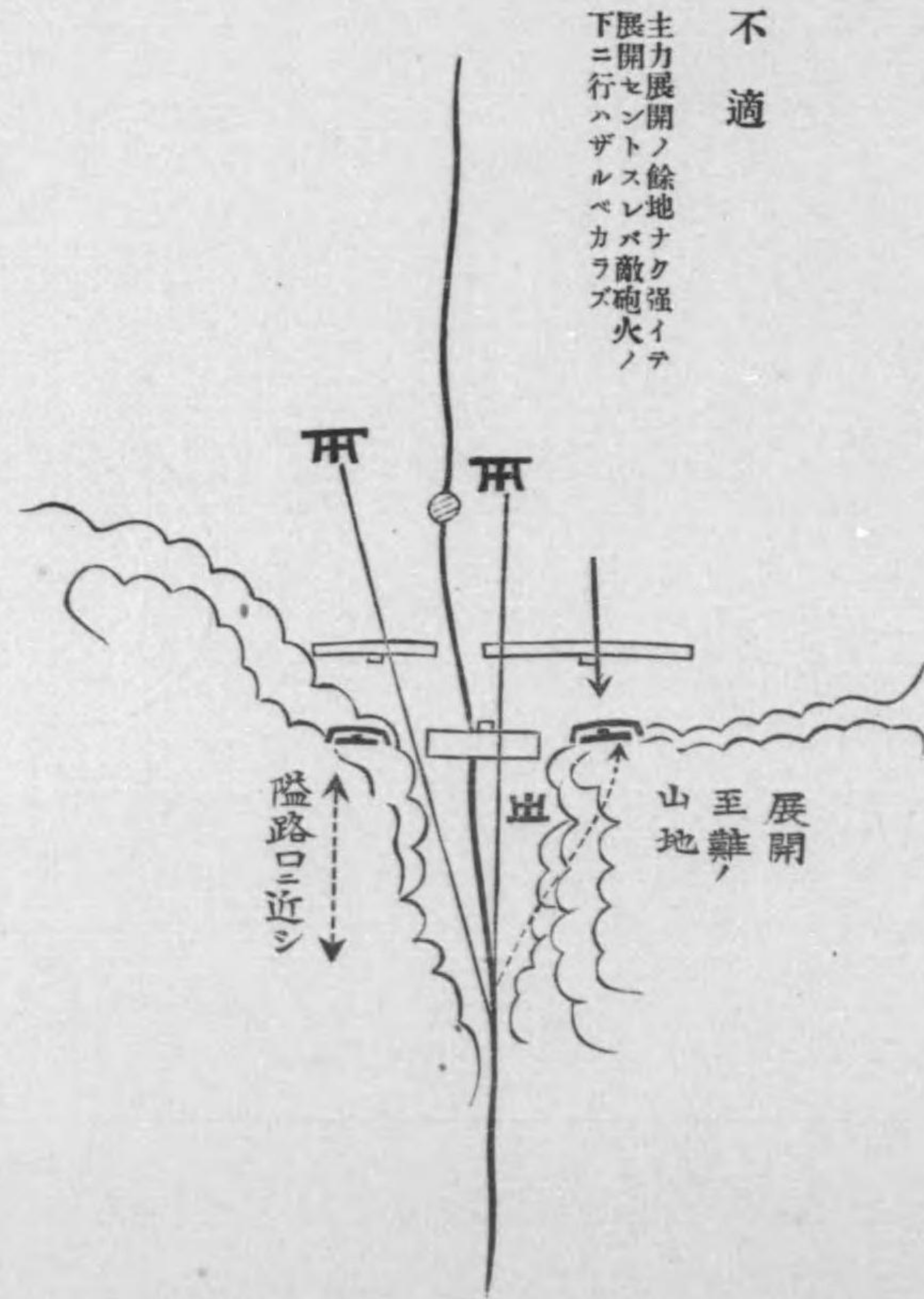
本軍ノ到着ト共ニ攻勢ニ轉スルコト容易

主力ヲ以テ守衛者ヲ超エテ布陣ス

隘路ヲ後方ニスル防禦

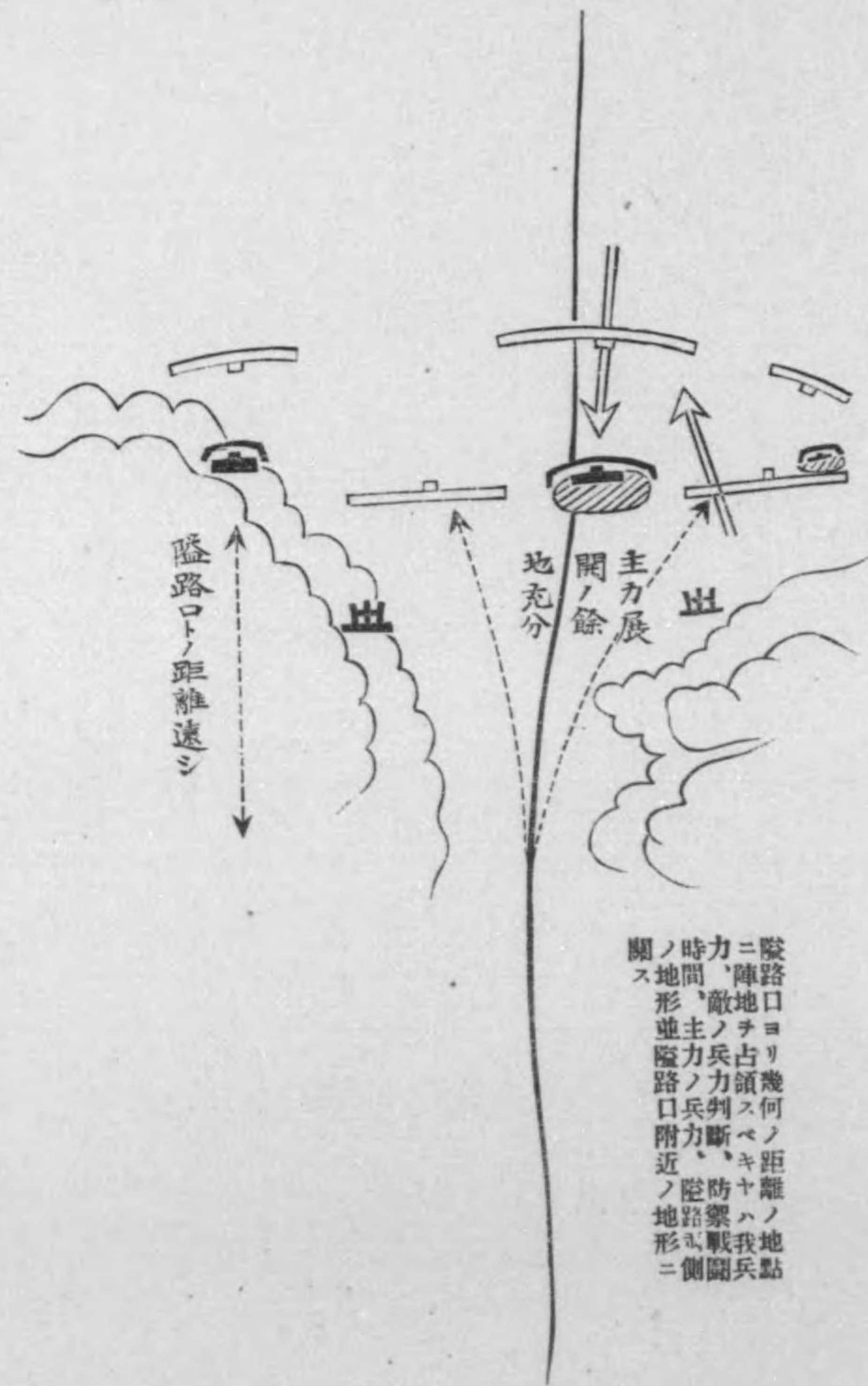
地陣ノ等衛前テ於ニ護掩出進路隘ノ力主  
一其旨要ノ眼着上定撰

隘路ヲ後方ニスル防禦



地陣ノ等衛前テ於ニ護掩出進路隘ノ力主  
 二其旨要ノ眼着上定選

隘路ヲ後方ニスル防禦

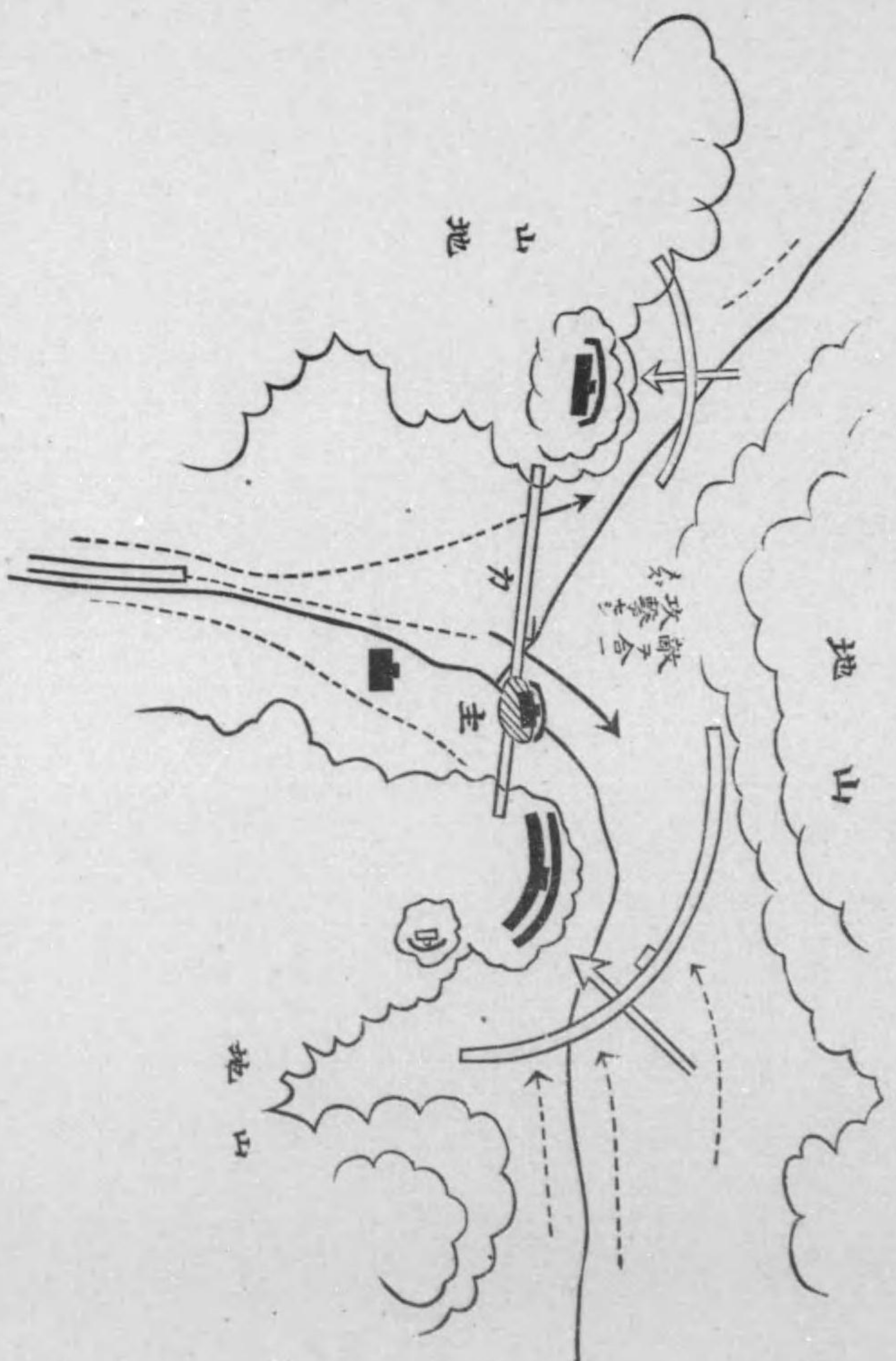


隘路ノ地形ニ  
 關スル要點  
 一 隘路ノ距離速シ  
 二 隘路ノ地形ニ  
 關スル要點  
 三 隘路ノ地形ニ  
 關スル要點



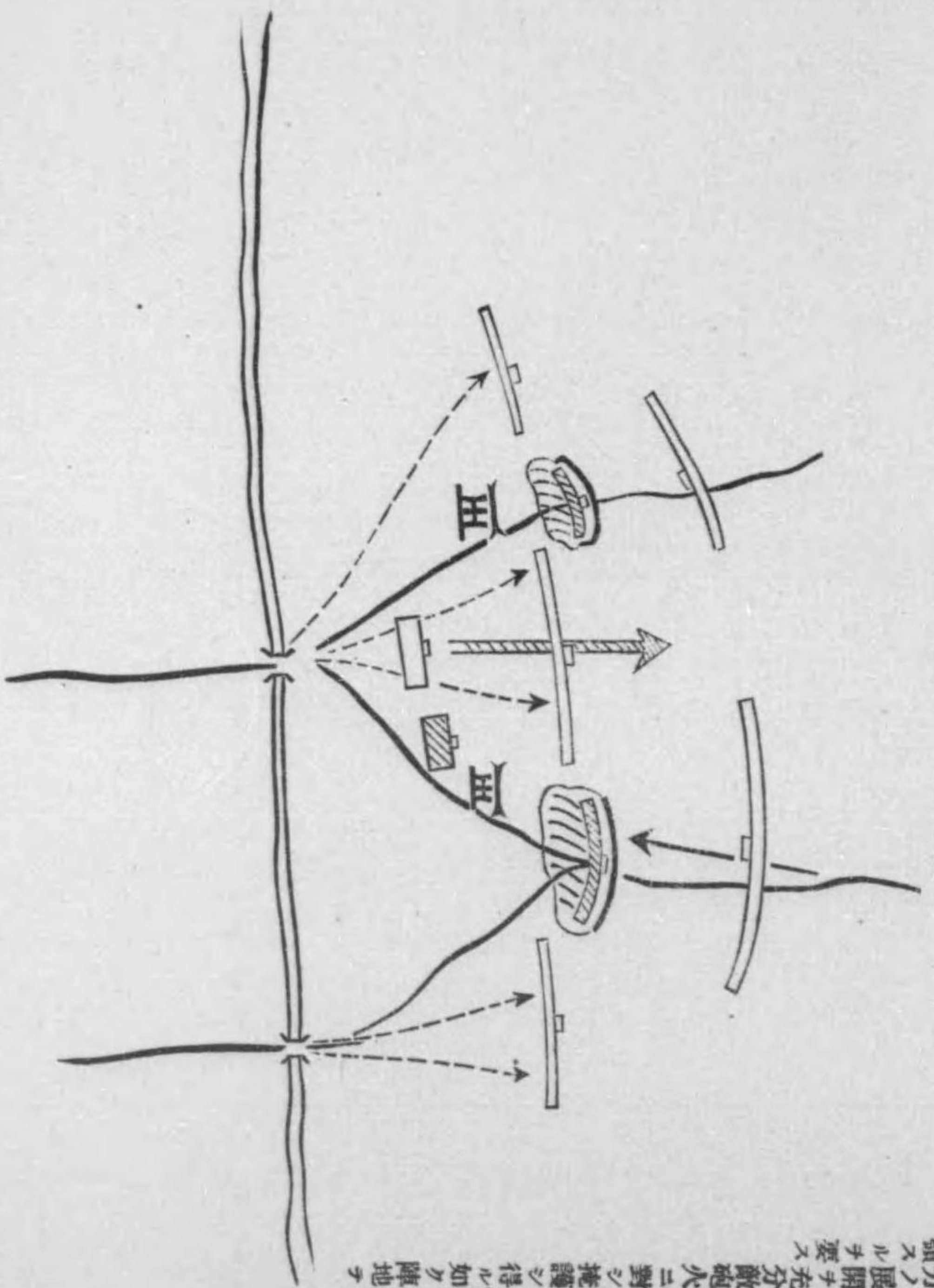


主ヲシズメシ合ヲ敵ル來リヨ面方兩ヲ於ニ合場ノ前同(ロ)  
 例一ノ合場ルストンタ待ヲ出進ノカ



隘路ヲ後方ニスル防禦

中央ヲ力主テシ領占テ地陣ニ方前ノ路隘  
 例一ルムシセ出進リヨ側兩及



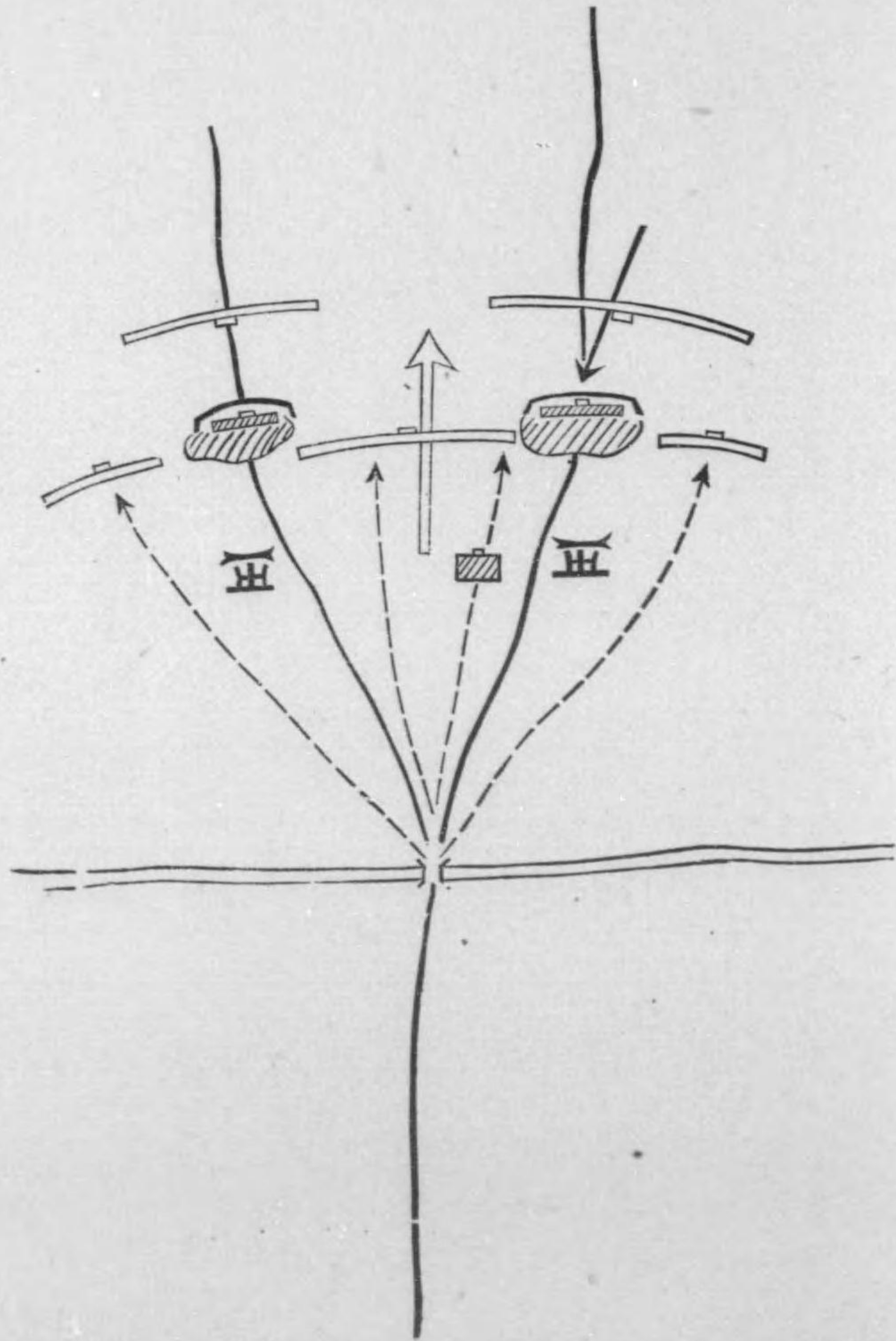
河川ノ山地ト異テ軍隊ノ通過絕對不可能ナルヲ以テ  
 主力ノ展開ヲ充分敷ルニ對シ掩護ヲ得ル如ク陣地ヲ  
 占領スルヲ要ス

隘路ヲ後方ニスル防禦



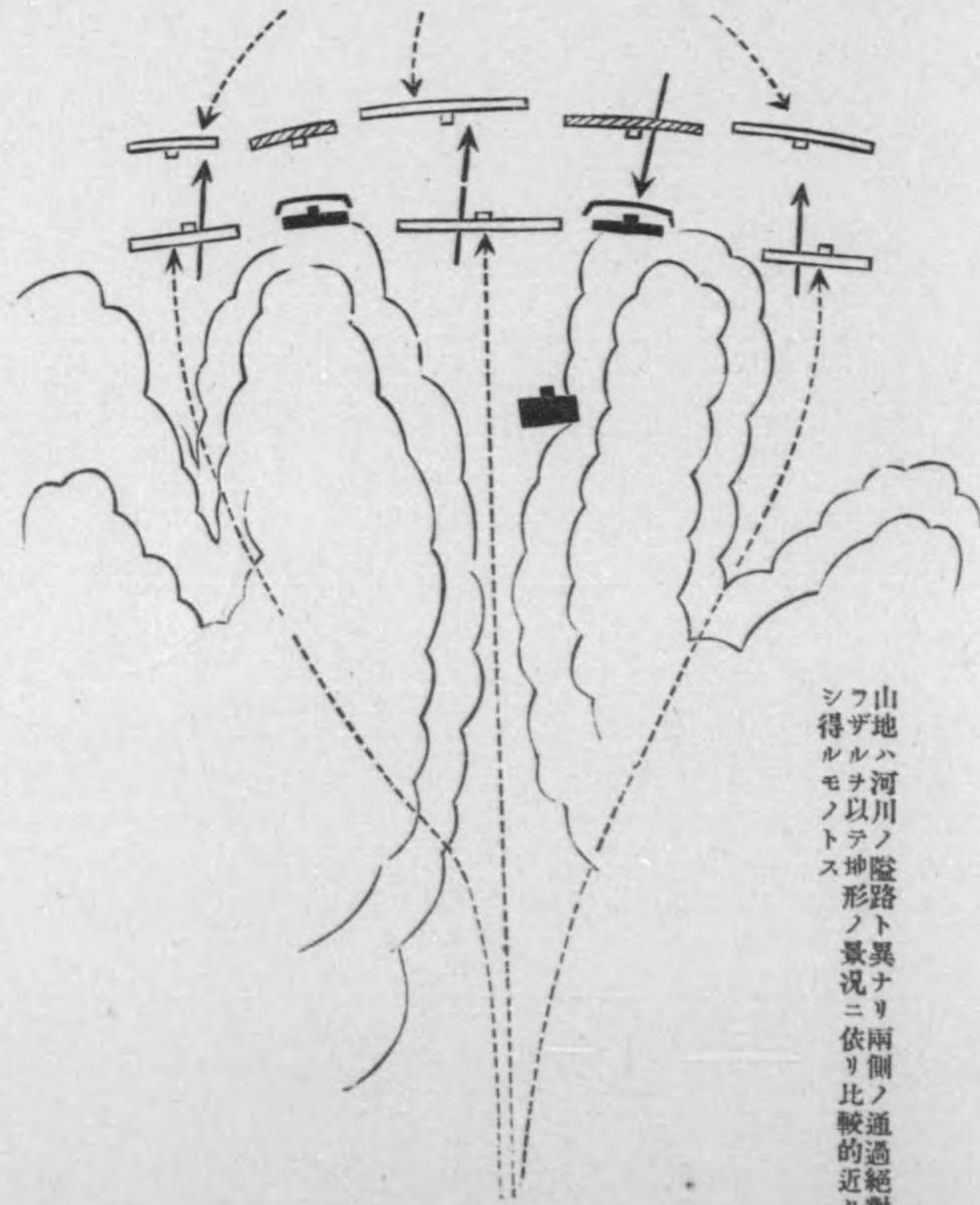
シ 同 二 合 場 ノ 前 同

陸路ヲ後方ニスル防禦



シ 同 二 合 場 ノ 前 同

隘路ヲ後方ニスル防禦



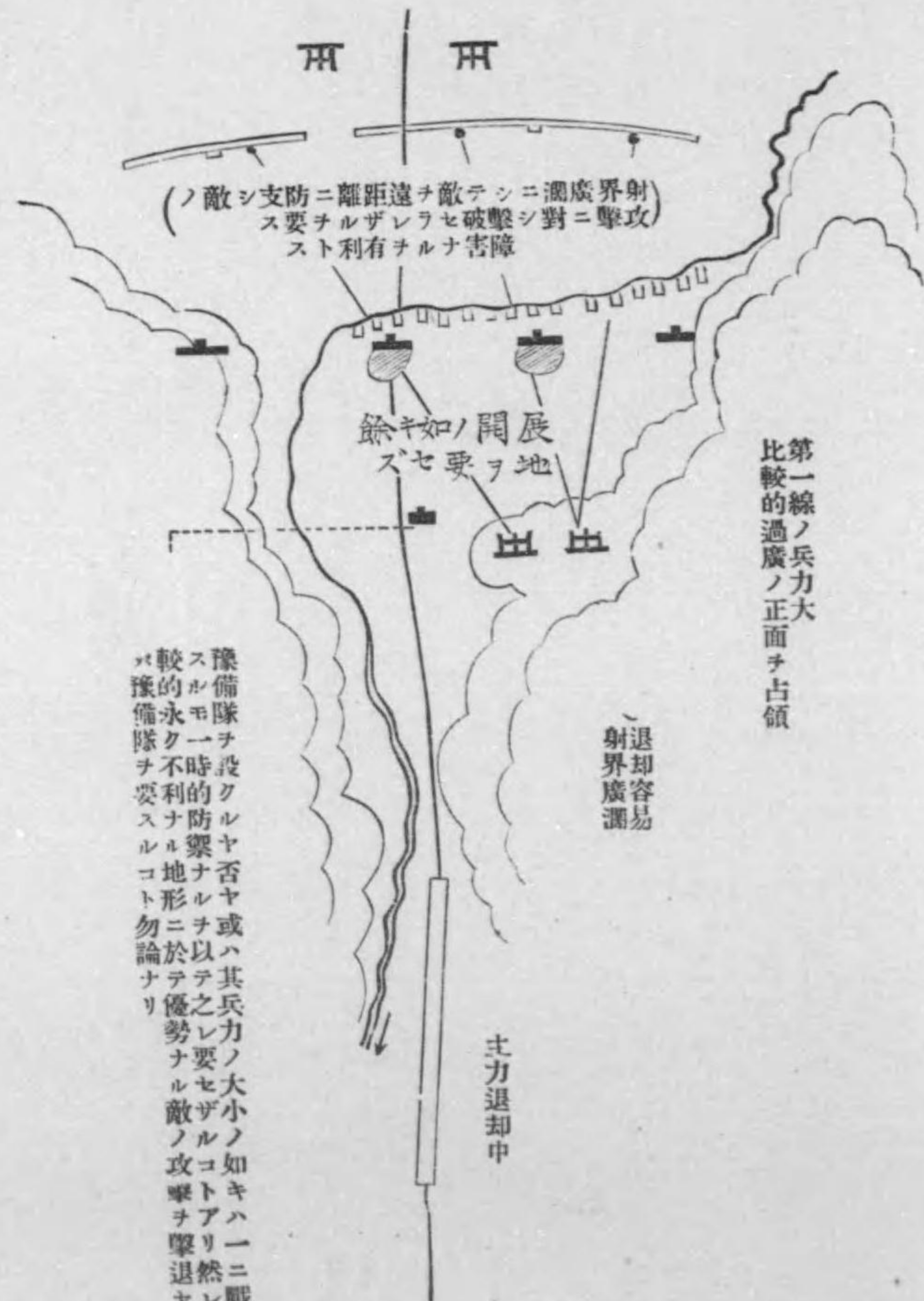
山地ハ河川ノ隘路ト異ナリ  
 シザルヲ以テ地形ノ景況ニ依リ比較的近ク陣地ヲ占領  
 得ルモノトス





後衛カ主力ノ退却ヲ容易ナシラシムル防禦  
 (山地ノ隘路)場合

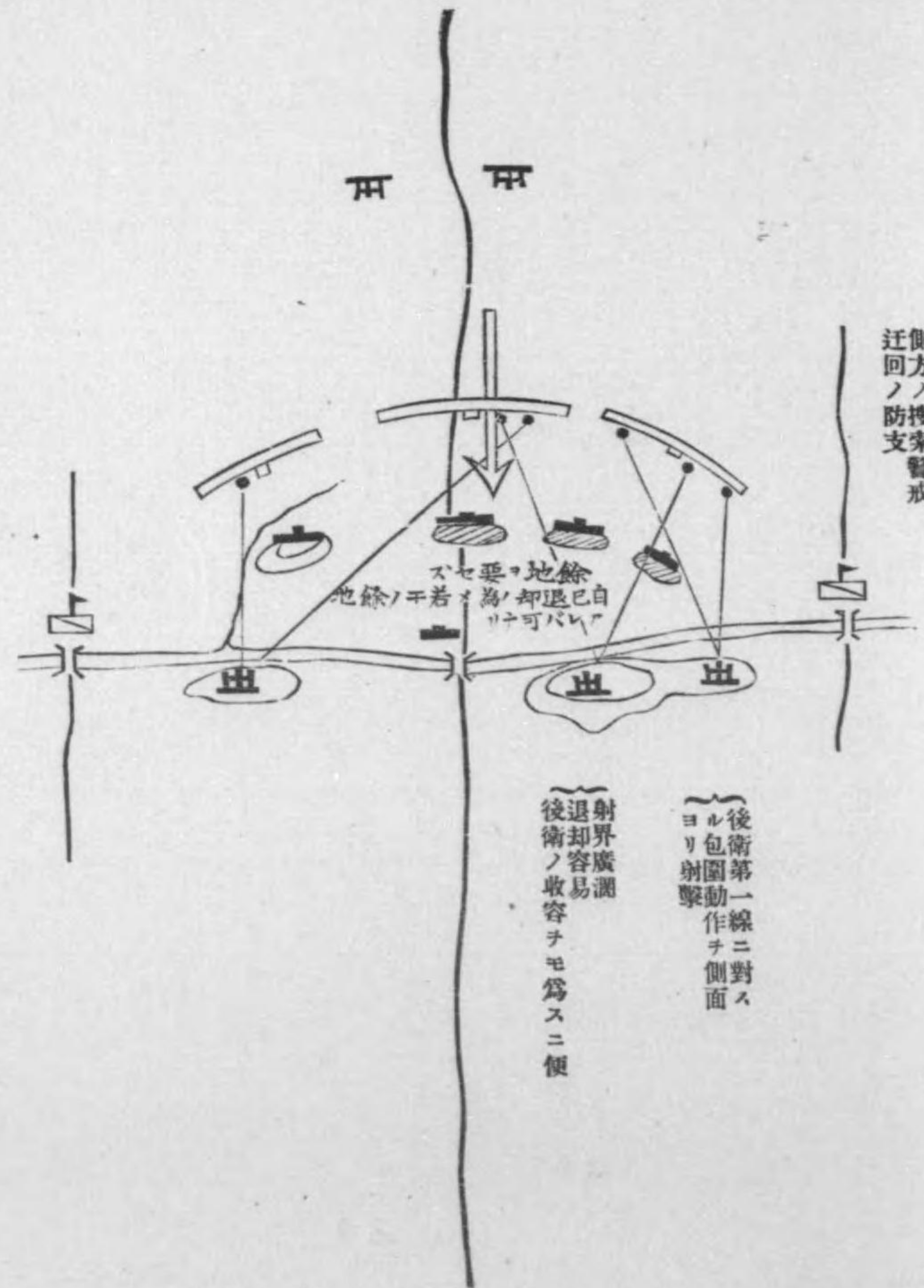
隘路ヲ後方ニスル防禦



豫備隊ヲ段クルヤ否ヤ或ハ其兵力ノ大小ノ如キハ一ニ戰況ニ關  
 スルモ一時の防禦ナルヲ以テ之レ要セザルコトアリ然レドモ比  
 較的永ク不利ナル地形ニ於テ優勢ナル敵ノ攻撃ヲ擊退セントセ  
 バ豫備隊ヲ要スルコト勿論ナリ

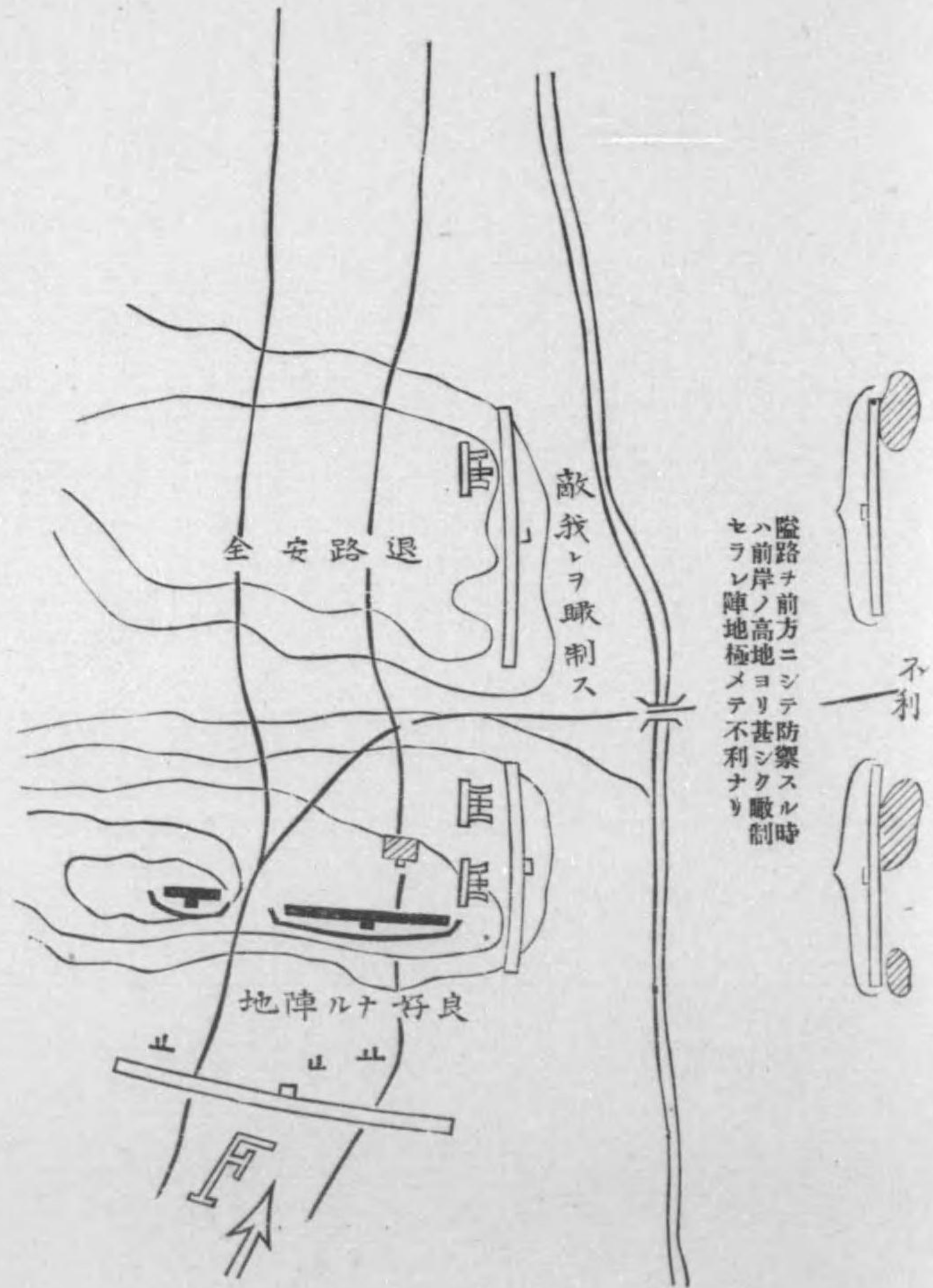
河川ノ隘路ノ場合ノ短隘路

隘路ヲ後方ニスル防禦



禦防フ行テシト利有ヲ方前ノ路隘上形地

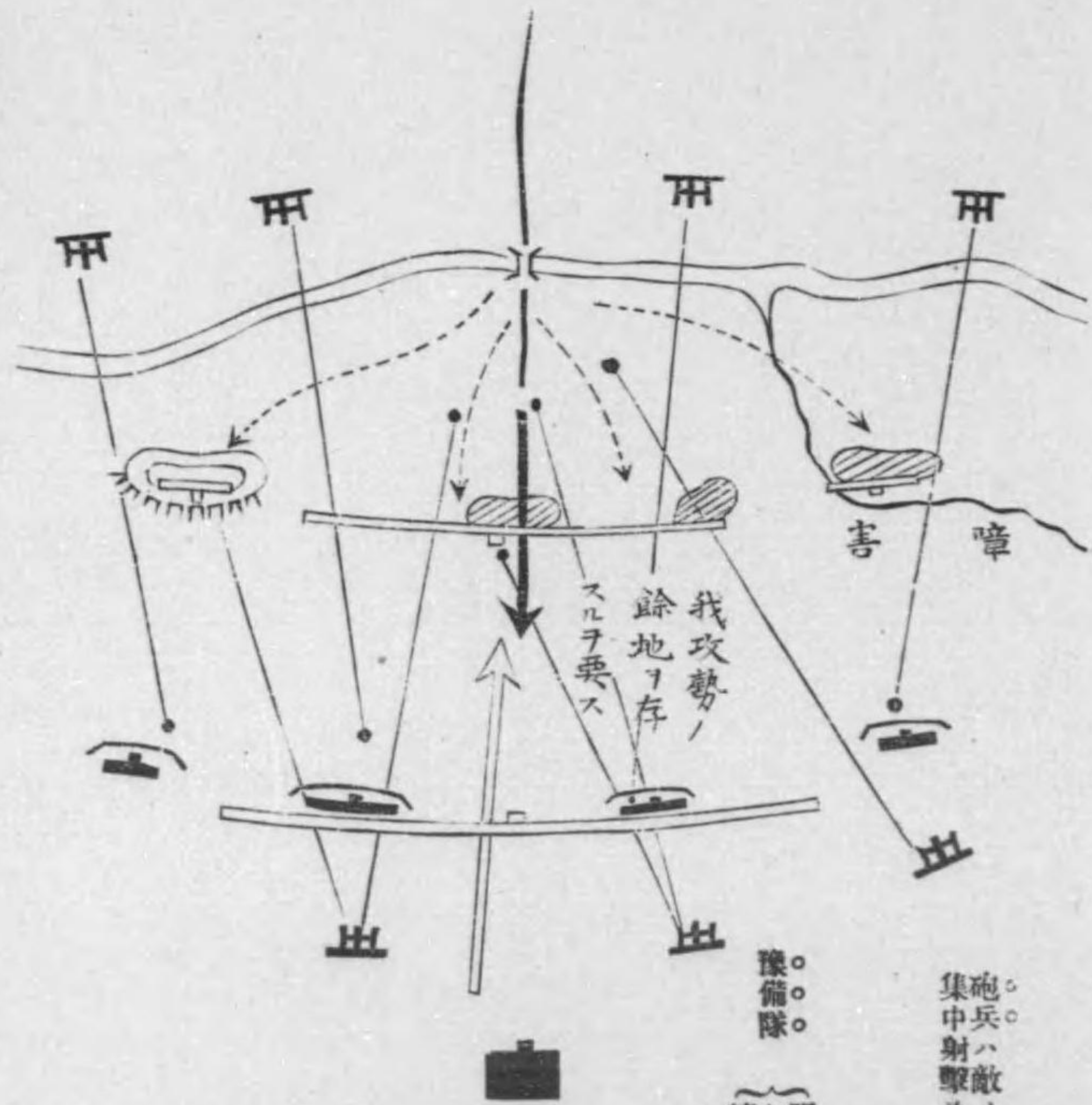
隘路ヲ後方ニスル防禦



隘路ヲ前方ニシテ防禦スル時  
ハ前岸ノ高地ヨリ甚シク瞰制  
セラレ陣地極メテ不利ナリ

例一ルス迫壓ニ口路隘ヲ者攻テ於ニ禦防戰決

隘路ヲ前方ニスル防禦



第一線ハ對岸ノ砲兵ヨリ有効射撃ヲ蒙ラザル如ク適宜河川ヨリ離隔スルヲ要ス

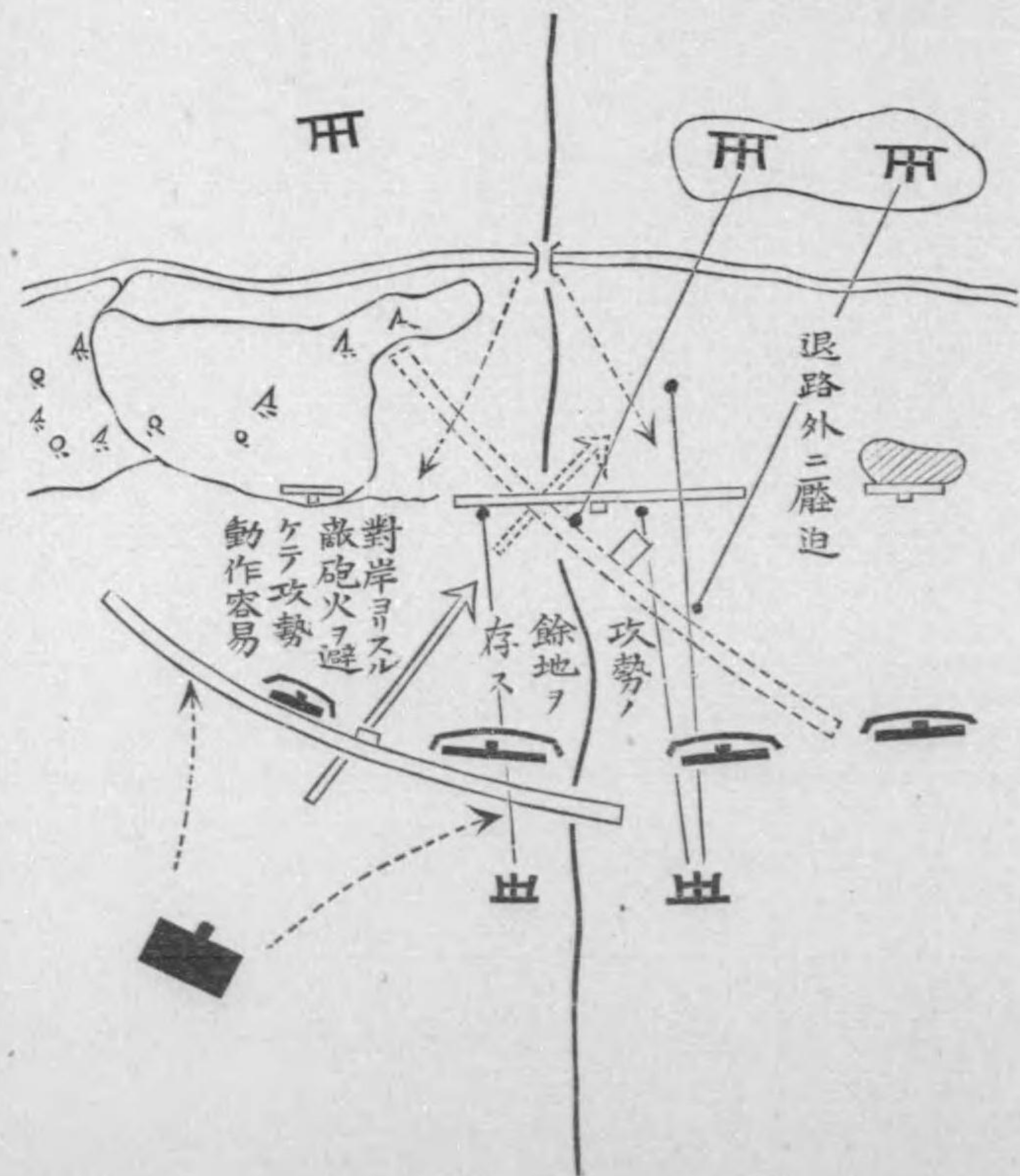
砲兵ハ敵ノ隘路前ニ於ケル展開ヲ有効射撃ヲ以テ集中射撃ヲ爲シ得ル如ク陣地ヲ占領スルヲ要ス

豫備隊  
強大ナルヲ要ス然レドモ最初ヨリ第一線ニ多クノ兵力ヲ展開シ機ヲ失スルコトナク攻勢ヲ行フコトニ注意セザルベカラズ



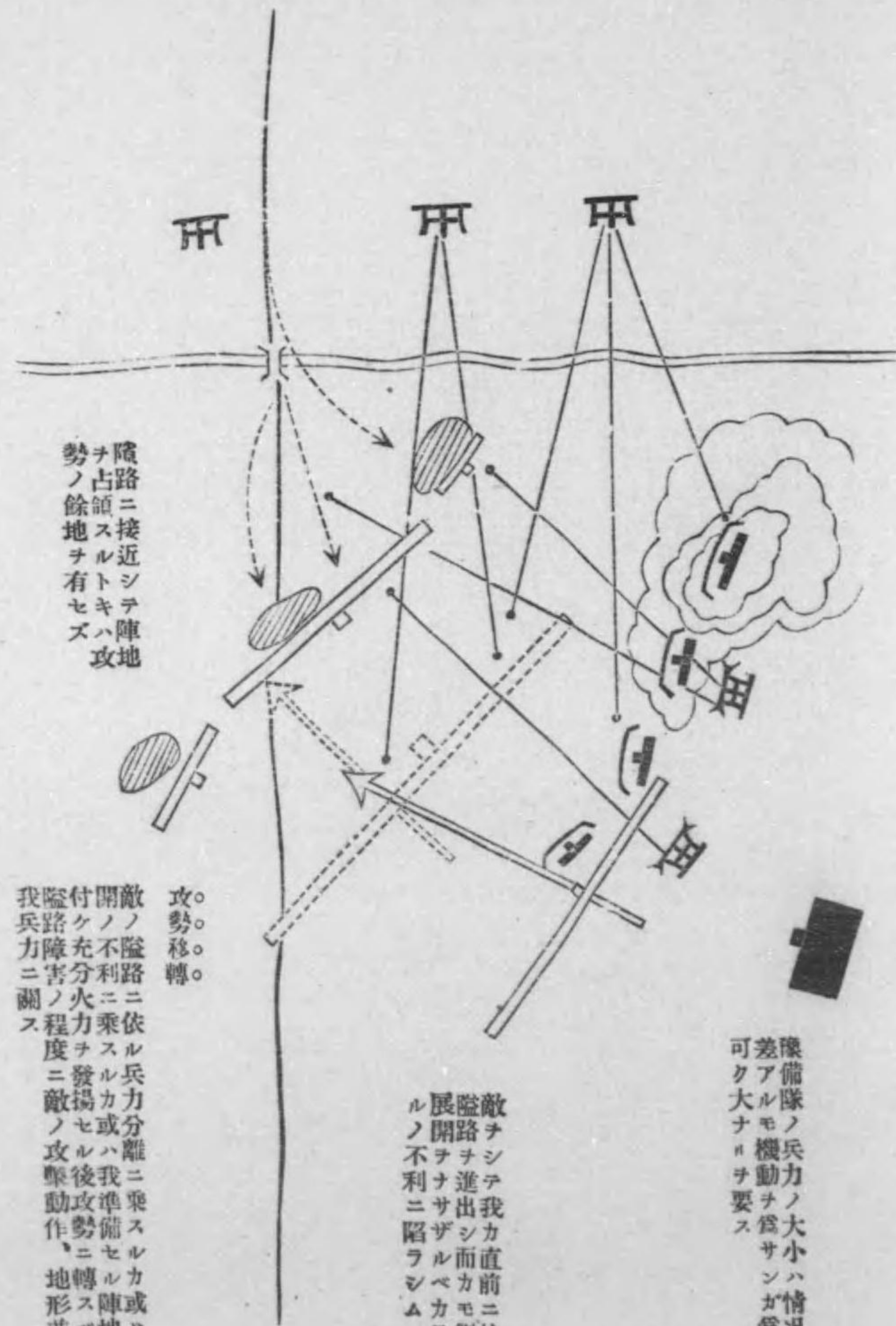
者攻シ領占ヲ地陣テシ對正ニ路隘テシ概  
 例ルス迫壓ニ外口路ヲ

隘路ヲ前方ニスル防禦



例ルス迫壓ニ外口路隘テシ領占ヲ地陸ニ方側

隘路ヲ前方ニスル防禦



隘路ニ接近シテ陣地ヲ占領スルトキハ攻勢ノ餘地ナラズ

攻勢ノ轉  
敵ノ隘路ニ依ル兵力分離ニ乘ルカ或ハ側面展  
開ノ不利ニ乘ルカ或ハ我準備セル陣地ニ牽キ  
付ケテ充分火力ヲ發揚セル後攻勢ニ轉スベキハ  
隘路障害ノ程度ニ敵ノ攻撃動作ノ地形並我任務  
我兵力ニ關ス

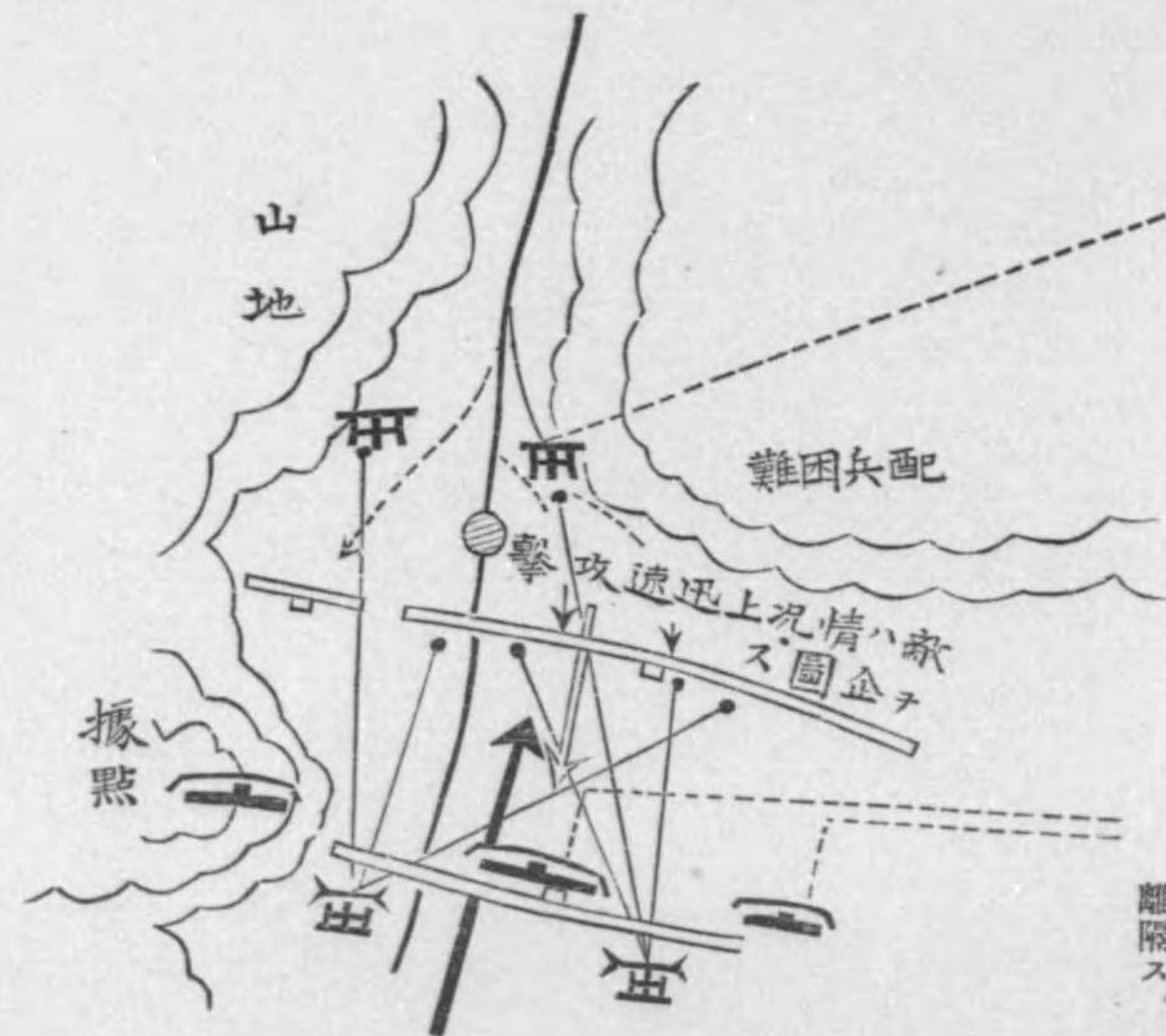
敵ヲシテ我カ直前ニ於テ隘路ヲ進出シ而カモ側面ヲ不利ニ陥ラシム

隘路ノ兵力ノ大小ハ情況ニ依リ差アルモ機動ヲ爲サンガ爲メ成ル可ク大ナラザラス

川及高地ニ側面ヲ依托シテ對岸ヨリスル側射ヲ避ケ

山地ノ隘路ニ於ケル防禦ノ一例

隘路ヲ前方ニスル防禦



敵砲兵ノ使用困難

前方ノ高地ハ砲兵困難ニシテ総合配兵セルトスルモ  
我陣地ハ敵歩兵火ノ瞰射ヲ受ケザルチ度トシテ適宜  
離隔ス

敵○展○開○ノ○完○備○セ○ザ○ル○ニ○乘○ジ○攻○  
勢○ニ○轉○ス○ル○チ○本○旨○ト○ス

砲兵ハ隘路前ノ展開ヲ有効ニ射撃シ得ルチ要ス

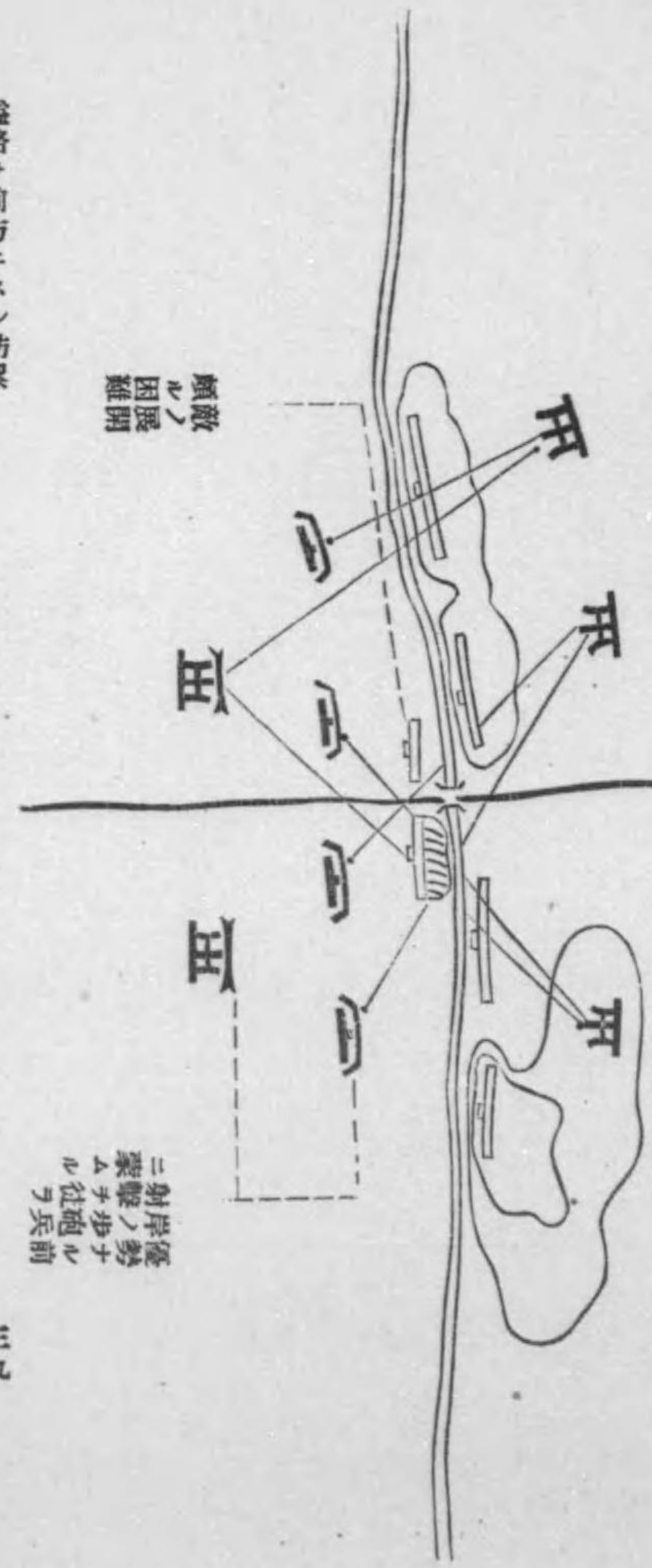
占ヲ地陣ヲシ近接ニ路隘ヲ於ニ禦防久持  
例一ルナ可不ノルス領

敵ハ急進ニ隘路ヨリ突進スルヲ  
遮ク先ヅ前岸ニ優勢ナル歩砲兵  
ヲ展開シテ先ヅ防者ヲ壓倒スル  
コトヲ勉ム如キ方法ヲ以テ  
テ攻撃セラル、ニ於テハ我レ如  
何シトモスル能ハズ徒ラニ損害  
ヲ蒙ルノミ

陣地不可

隘路ニ長シク接近シテ前岸ノ優  
勢ハ有利ナルコトアルモ前岸ノ優  
勢ナル歩砲兵ヲ蒙ル場合ニ優  
於テハ時トシテ不利ナルコトアリ

短時間ノ持久防禦ニ適當ナルモ  
比較的永ク持久目的ノ達スルモ  
ハ不利ナルコト多シ

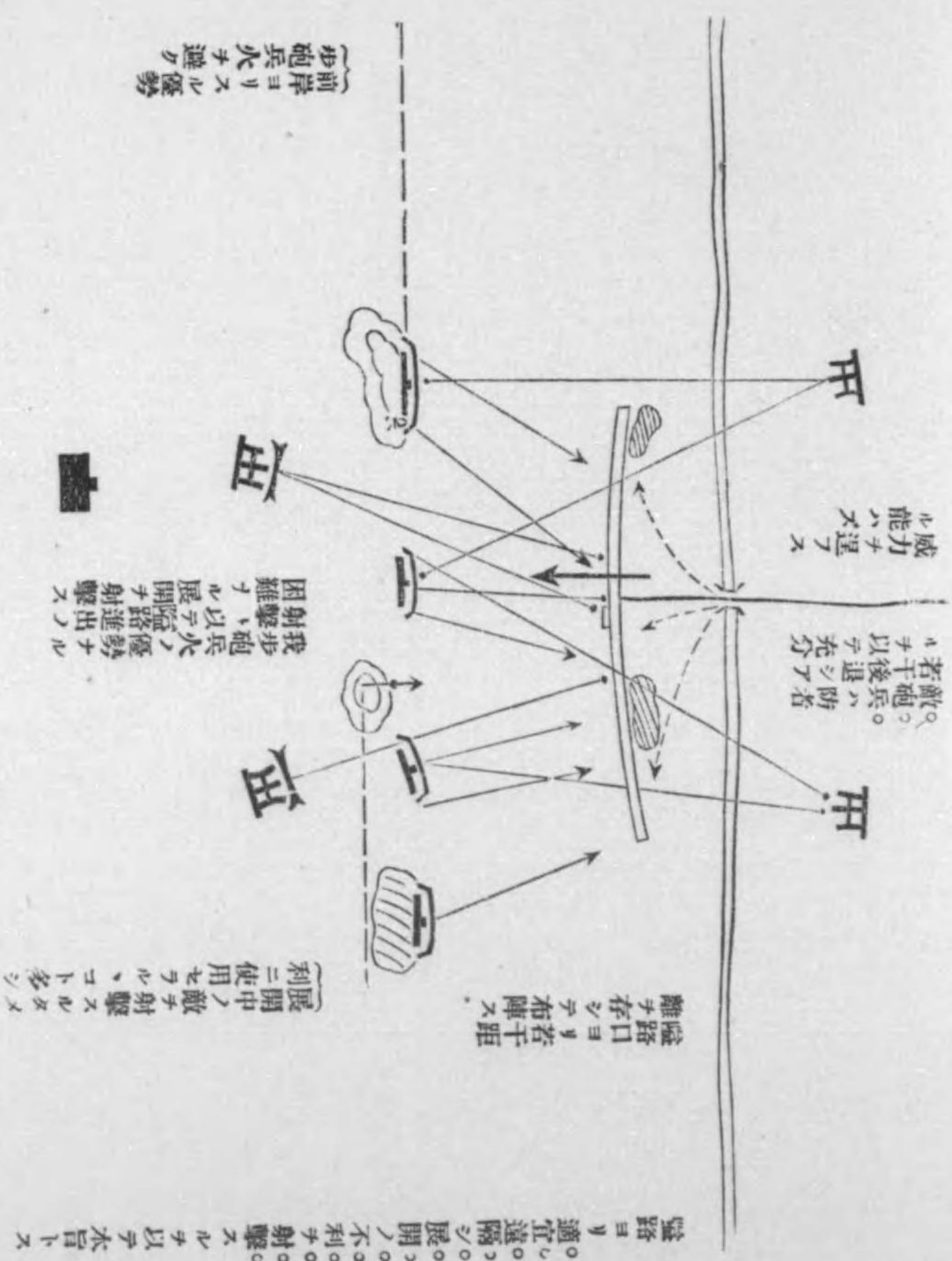


隘路ヲ前方ニスル防禦

敵ノ展開  
難ル困難

優勢ナル  
前岸ノ歩砲兵  
ニ蒙ル  
射撃ヲ往ラ

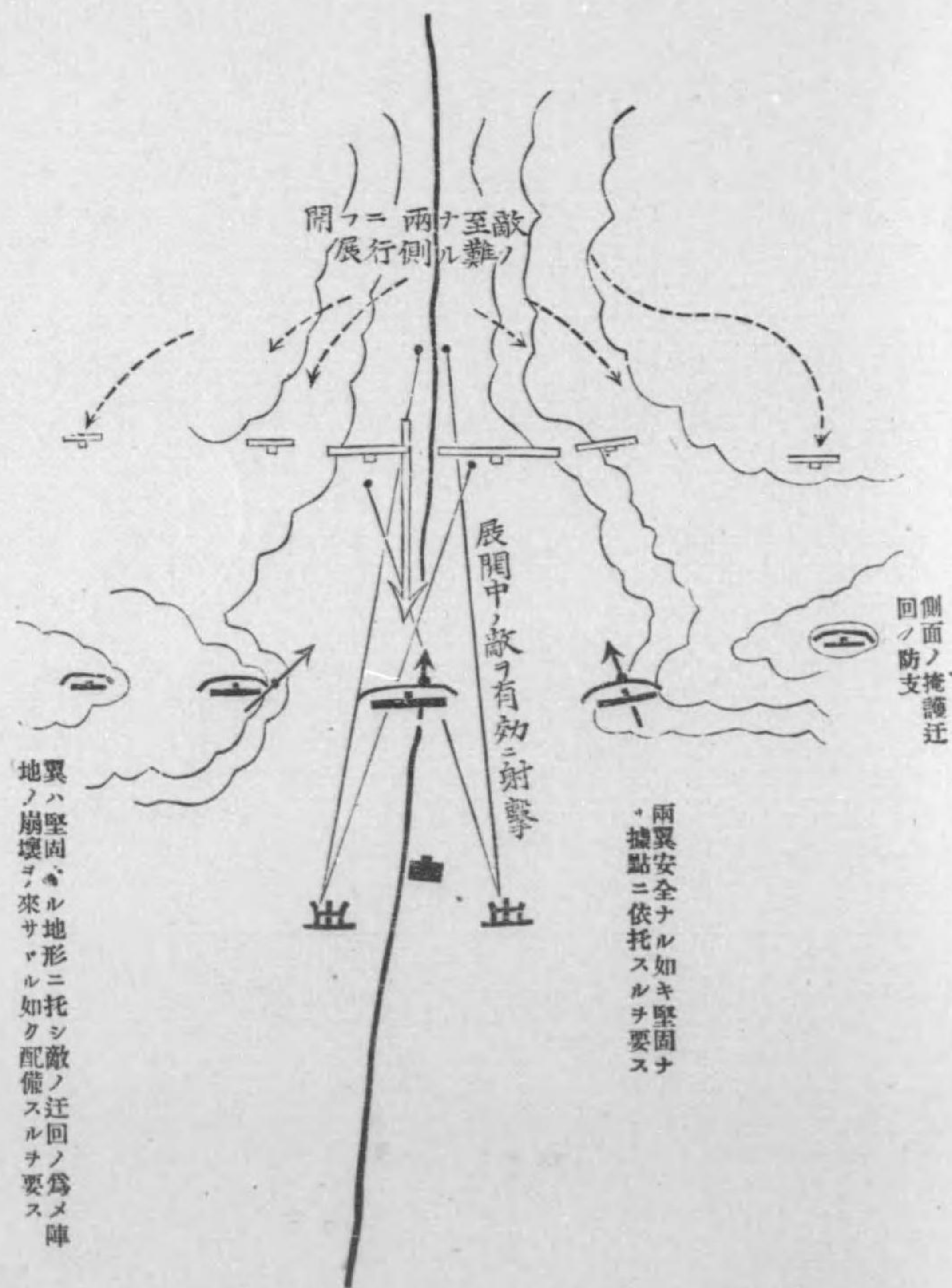
例一ノルス領占ナ地陣テシ隔離宜適リヨ路隘テ於ニ禦防久持



隘路ヲ前方ニスル防禦

山隘ノ路ニ於ケル防禦ノ要領

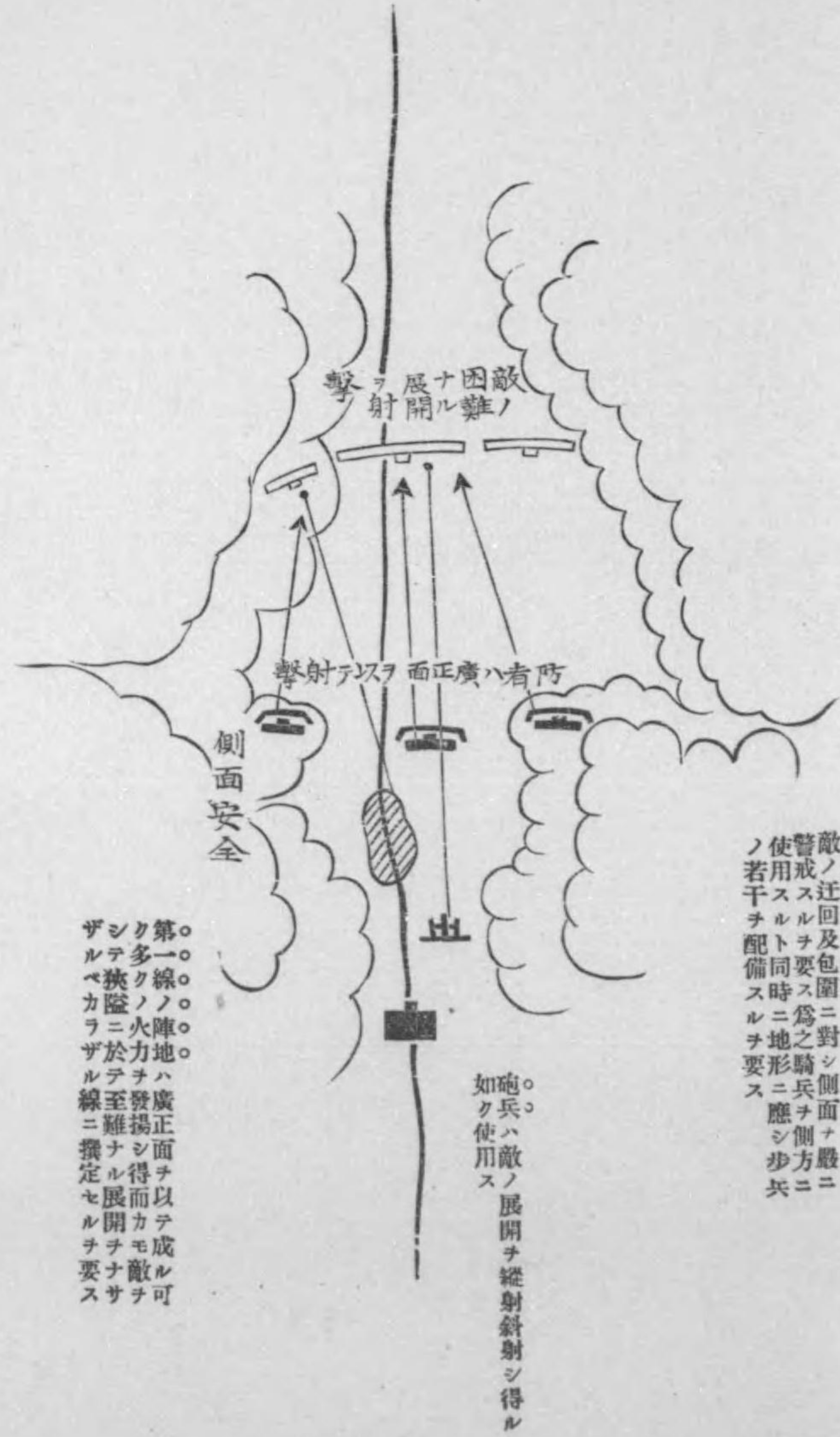
隘路ヲ前方ニスル防禦



翼ハ堅固ナル地形ニ托シ敵ノ迂回ノ爲メ陣地ノ崩壞ヲ來サザル如ク配備スルヲ要ス

山地ニ於ケル隘路ノ防禦

隘路内ノ防禦



第一○線ノ陣地ハ廣正面ヲ以テ成ル可  
シク多クノ火力ヲ發揚シ得而カモ敵ヲ  
ザシテ狹隘ニ於テ至難ナル展開ヲサ  
ルベカラザル線ニ撰定セルヲ要ス

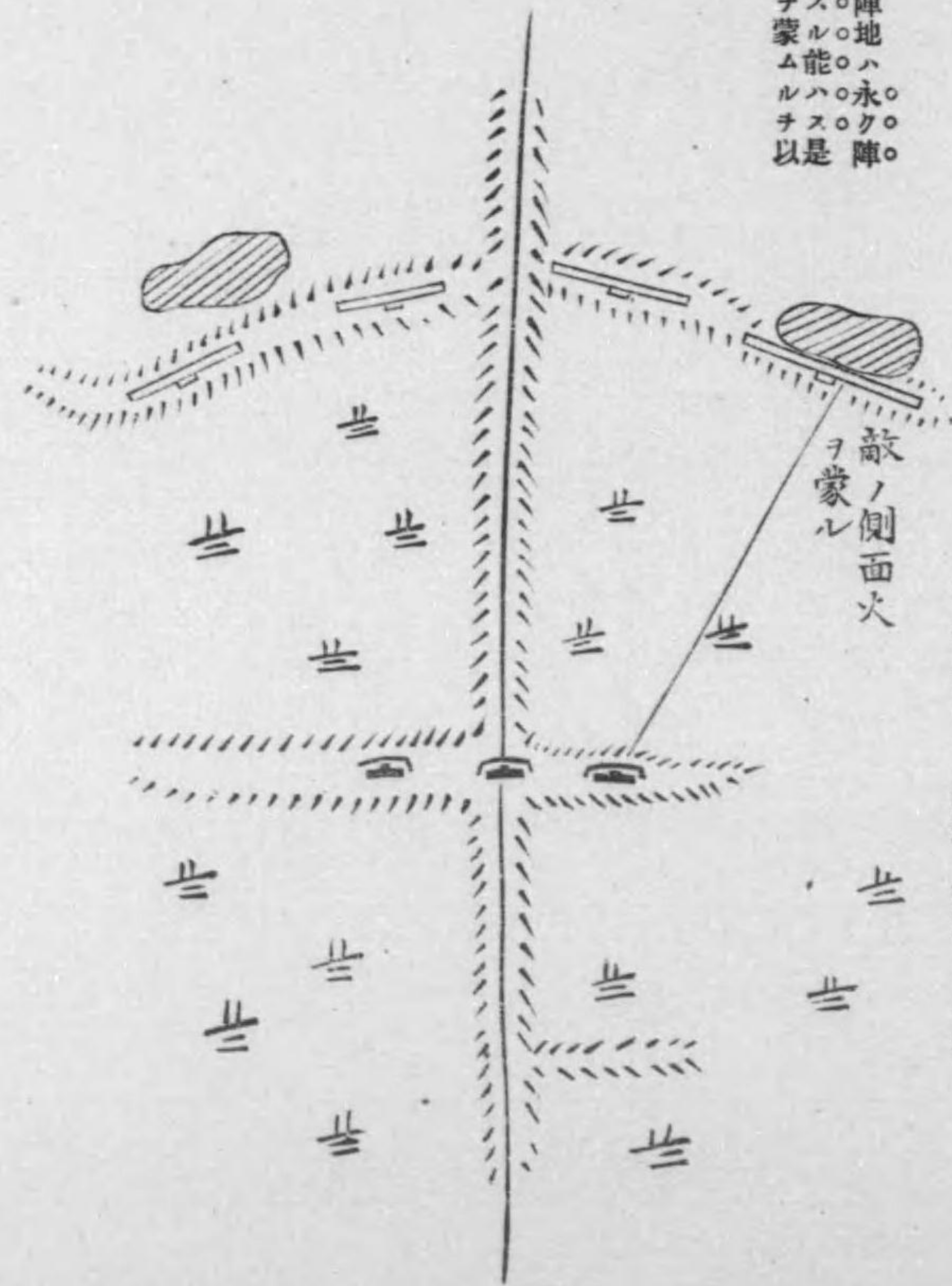
砲兵ハ敵ノ展開ヲ縱射斜射シ得ル  
如ク使用ス

敵ノ迂回及包圍ニ對シ側面ヲ嚴ニ  
警戒スルヲ要ス爲之騎兵ヲ側方ニ  
使用スルト同時ニ地形ニ應ジ步兵  
ノ若干ヲ配備スルヲ要ス

例一ルナ可不ルケ於ニ禦防内路隘ノ堤塘

隘路内ノ防禦

此地ノ如キ陣地ハ永ク陣  
 側面ヲ守ル能ハス以テ  
 火ヲ蒙ルハス以テ



側面及包圍火ヲ蒙ル能ハス如キ地點ニ陣地ヲ占領スルガ如キハ永ク防禦  
 支スル能ハス早晩退却セザルベカラザルヲ以テ山地内ト異ナリ側  
 面火ヲ受ケザル陣地ヲ撰定スルヲ要ス

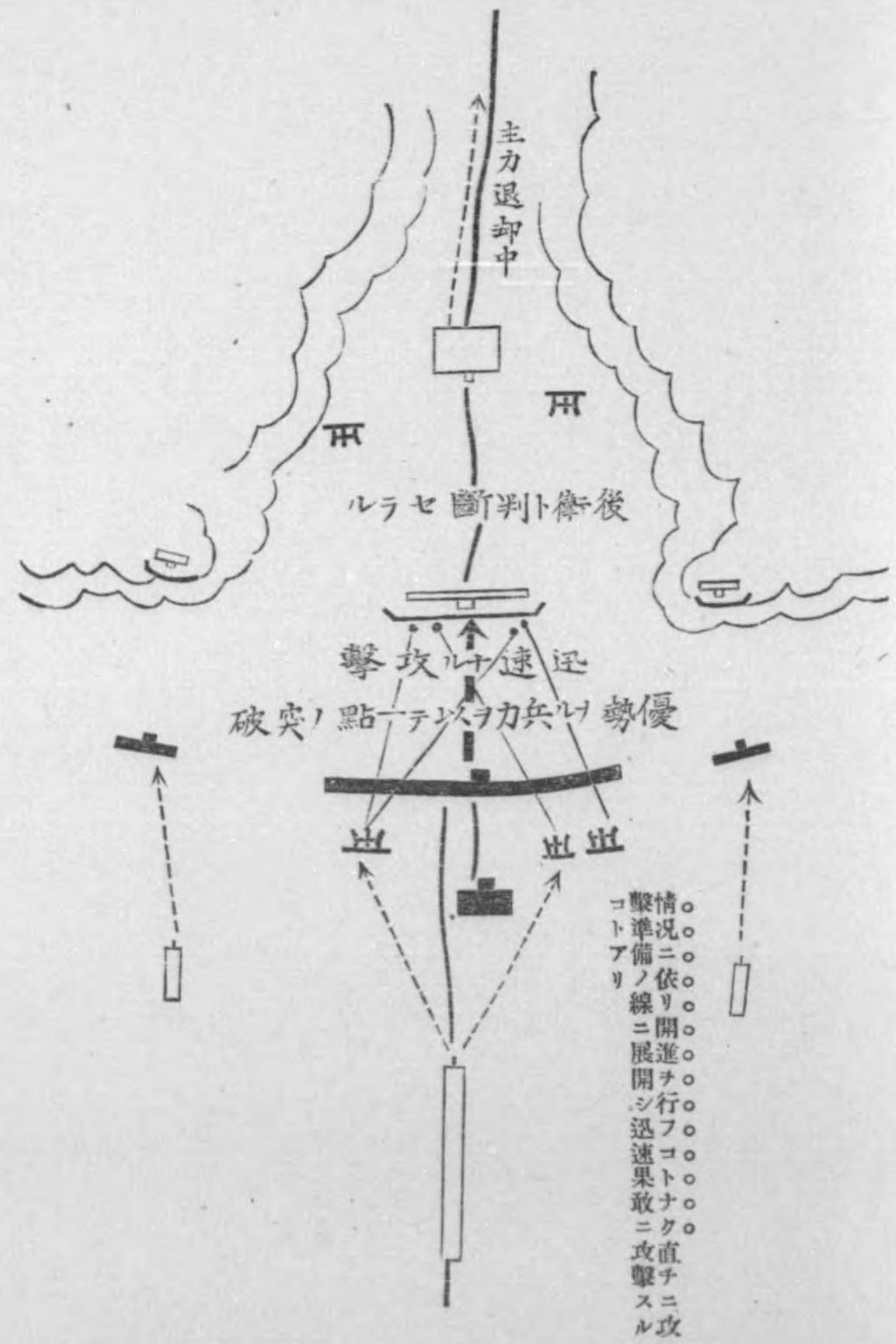


隘  
路  
戰

第四編(乙)

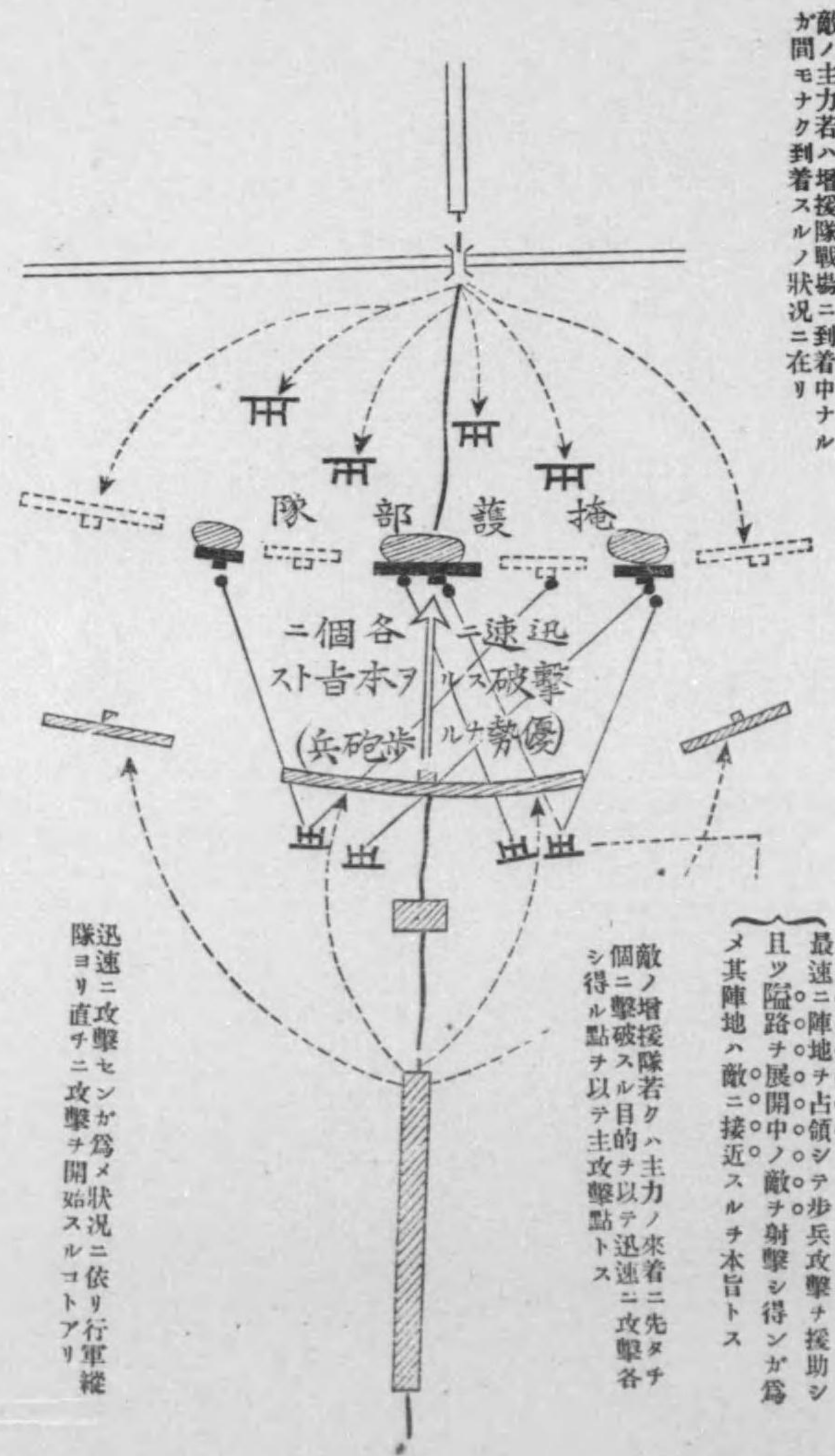
ルセ禦防テシニ方後ヲ路隘兵敵ルセ却退  
領要ノ般一撃攻フ行シ對ニノモ

隘路ノ攻撃



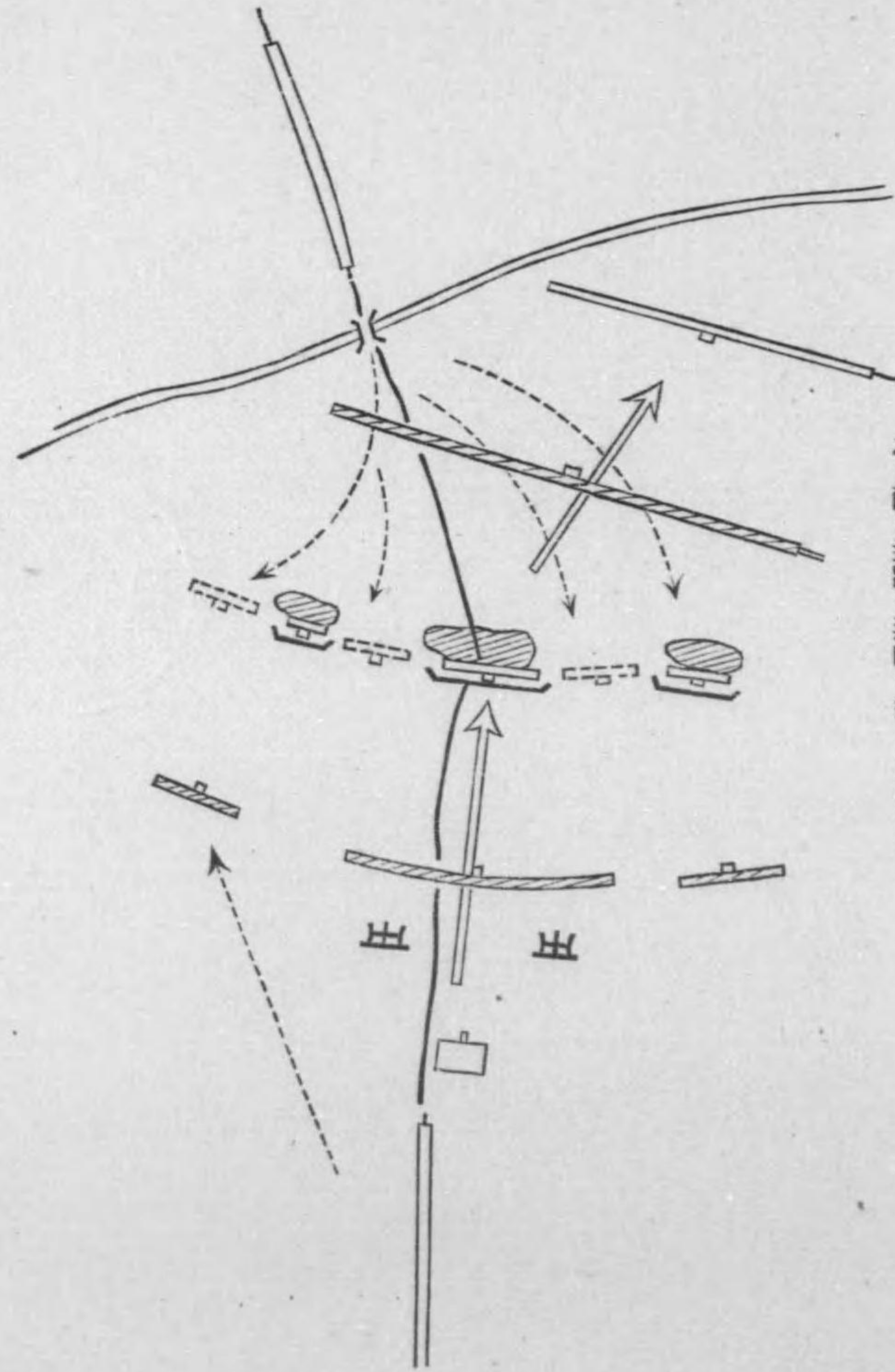
進ノ力主敵シ對ニ者防ルセニ方後ヲ路隘  
領要擊攻ルス乘ニ出

隘路ノ攻撃



敵ノ隘路進出ニ乗ルス攻ニ於テ隘路外  
 ニ迫ル一例

隘路ノ攻撃



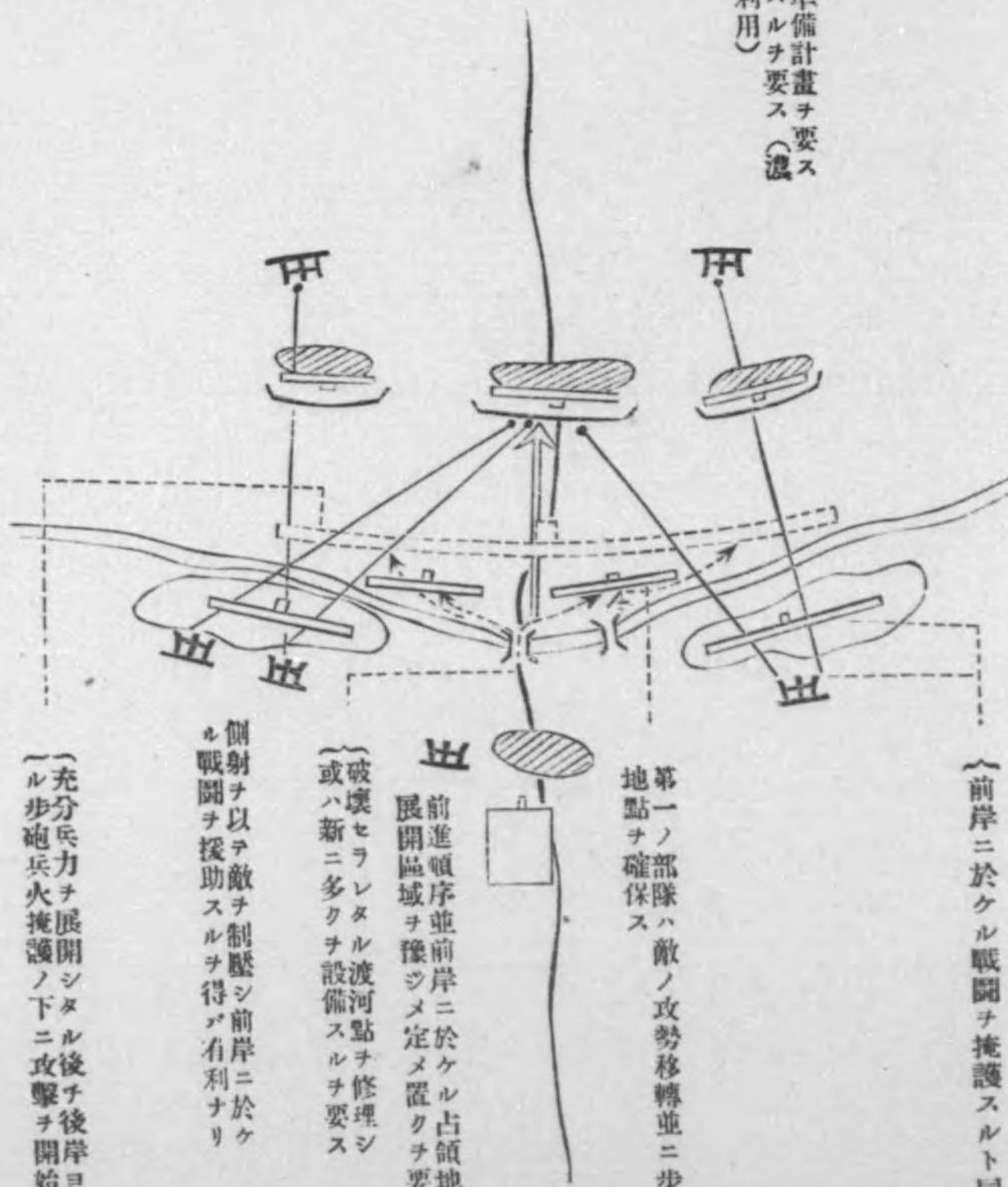
成ル可ク隘路口外ニ壓迫スルヲ有利トス  
 之レ敵ノ退路ヲ遮斷シ得ルヲ以テナリ

隘路ヲ前方ニ防ルスニ對ニ(直接配備)者  
 攻撃要領

隘路ノ攻撃

一、周到ナル準備計畫ヲ要ス  
 不意ニ乘スルヲ要ス(濃霧夜接利用)

敵ノ直接配備



〔充分兵力ヲ展開シタル後チ後岸ヨリスル歩砲兵火掩護ノ下ニ攻撃ヲ開始ス〕

〔前岸ニ於ケル戦闘ヲ掩護スルト同時ニ敵ヲ制壓ス〕

第一ノ部隊ハ敵ノ攻勢移轉並ニ歩砲火ニ對シ堅固ニ地點ヲ確保ス

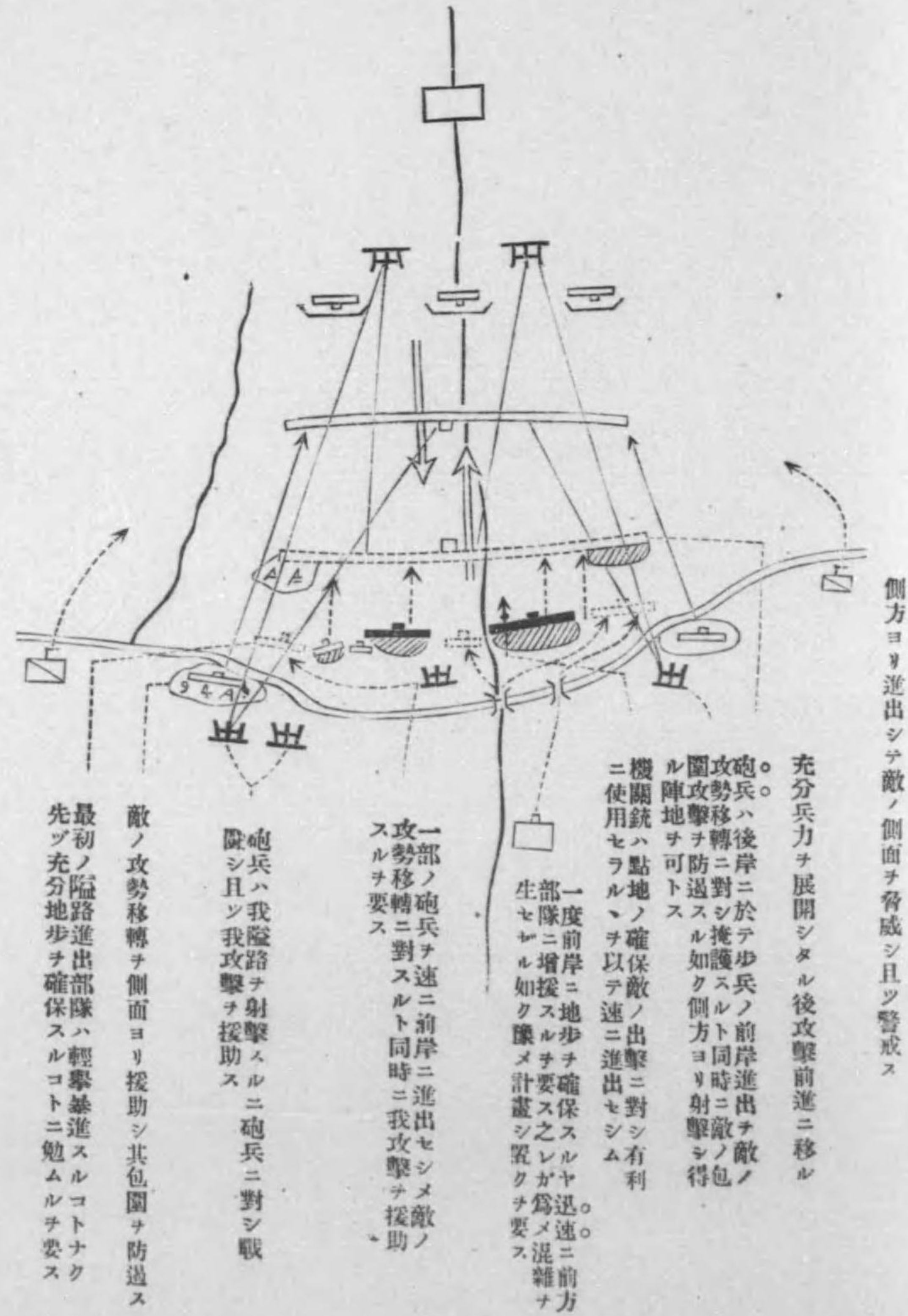
前進順序並前岸ニ於ケル占領地域展開區域ヲ豫シメ定メ置クヲ要ス

破壊セラレタル渡河點ヲ修理シ或ハ新ニ多クヲ設備スルヲ要ス

側射ヲ以テ敵ヲ制壓シ前岸ニ於ケル戦闘ヲ援助スルヲ得ル有利ナリ

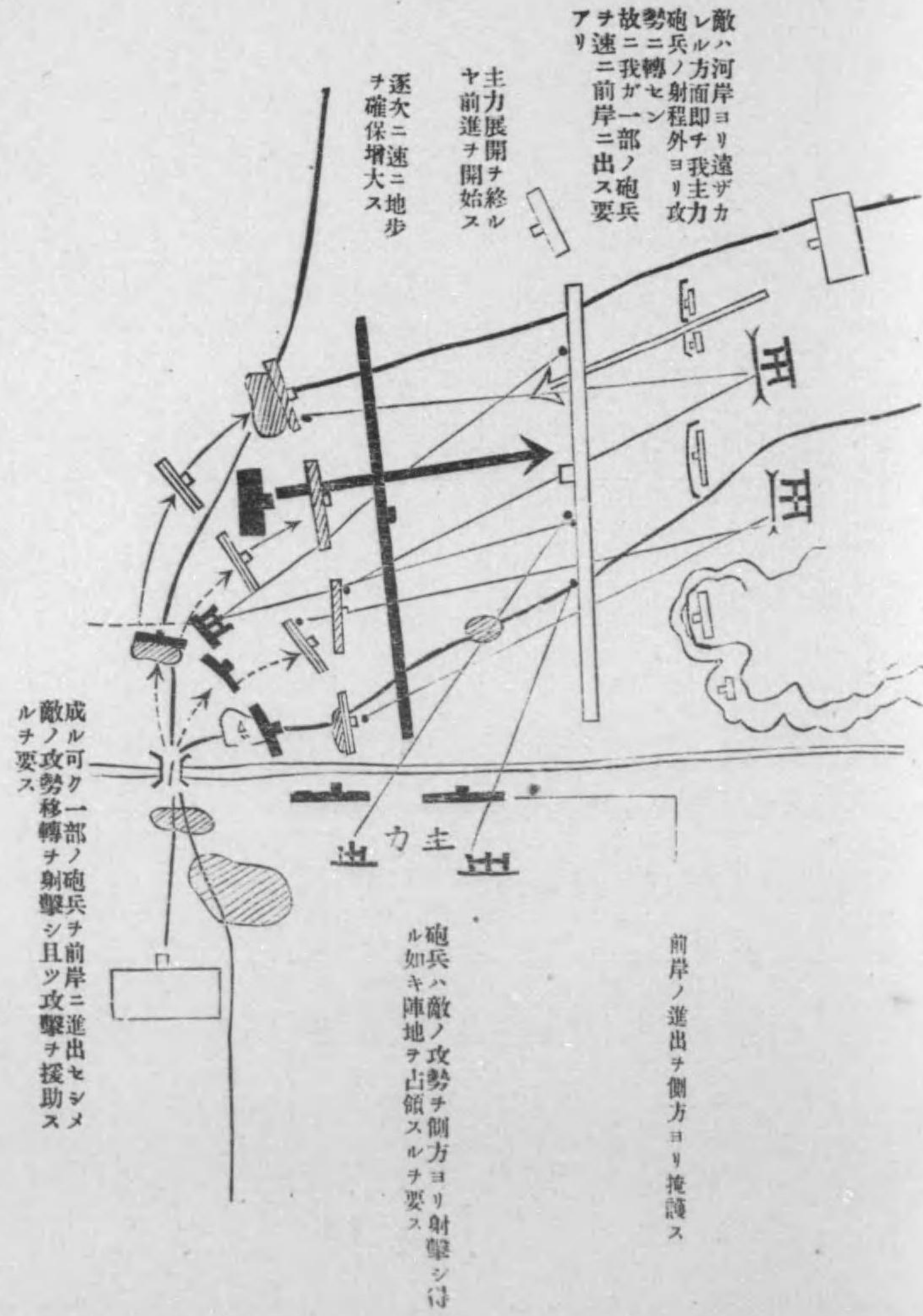
シ對ニ者防ノ備配退後ルスニ方前ヲ路隘  
領要擊攻フ行

隘路ノ攻撃



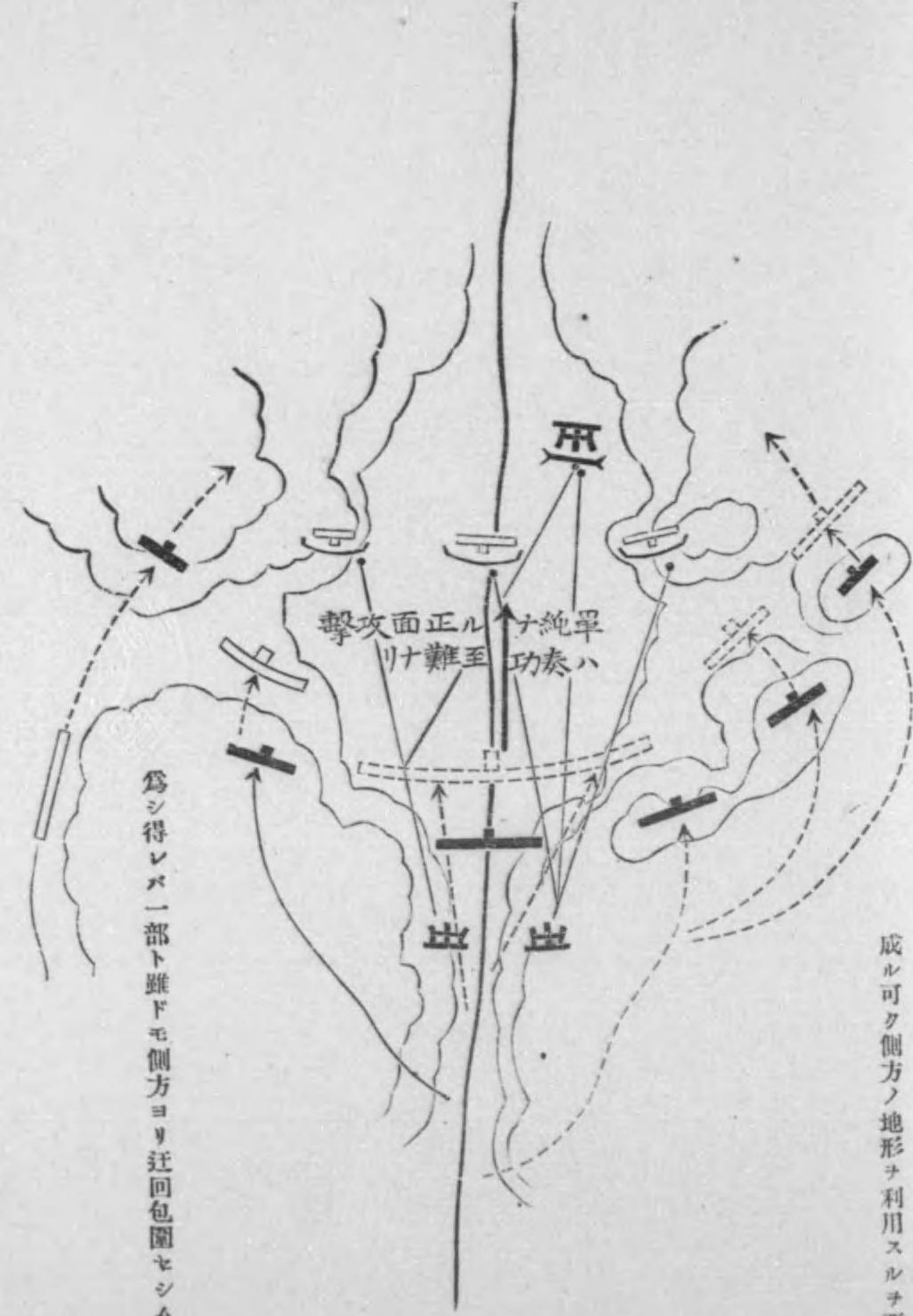
ニ合場ルアシ陣布ニ面側兵敵ノ備配退後  
要領ノ撃攻ルケ於

隘路ノ攻撃



隘路ヲ内防セ敵ルニ對スル要領

隘路ノ攻撃





山  
地  
戰  
第  
五  
篇

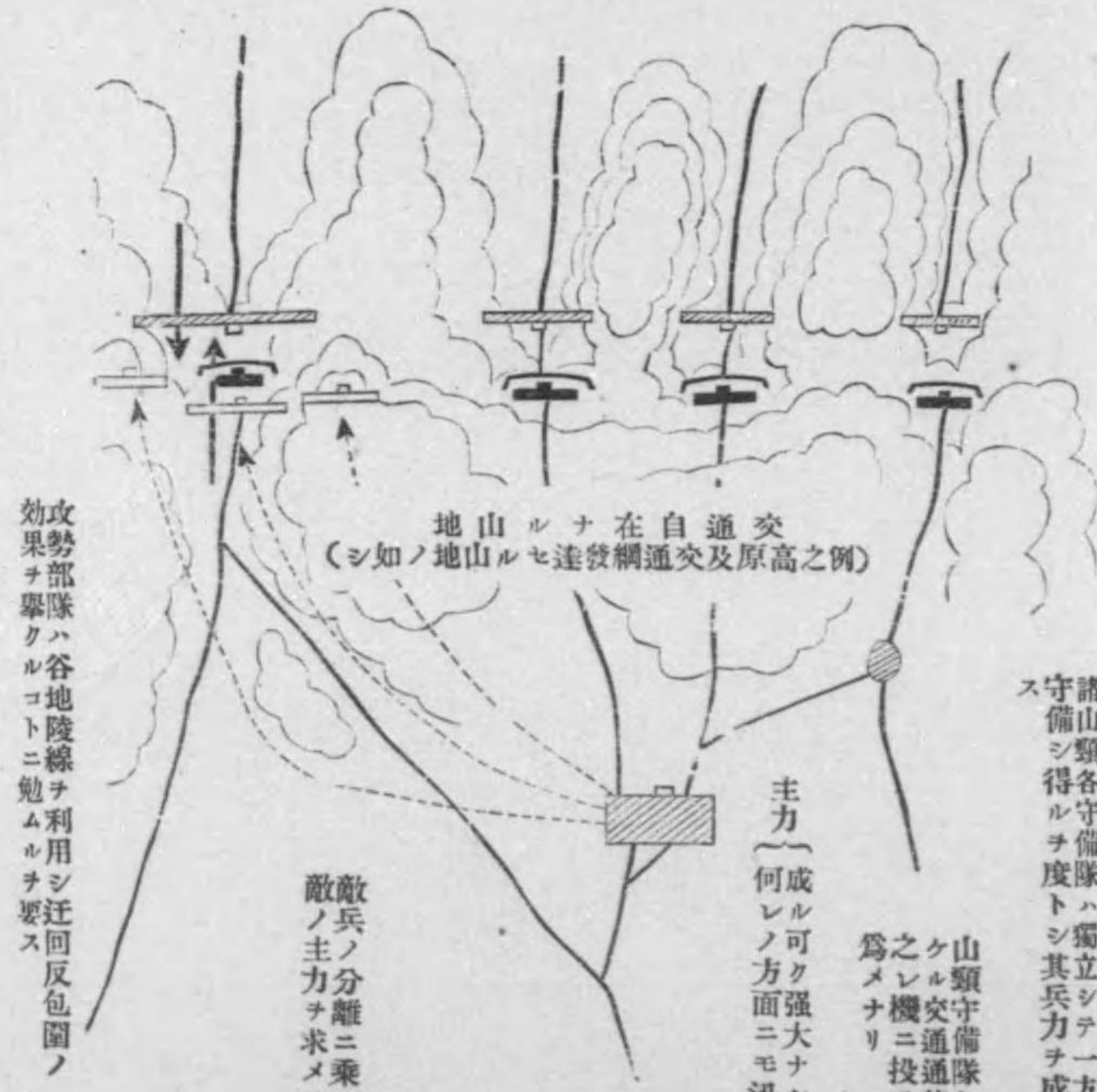


交通自在な合戦に於ける決戦企圖防禦

山地防禦

一、山嶺ノ守備隊ノ占領要領ニテ抗陣シ  
 二、總隊ノ永備隊ノ立錫シテ、餘攻勢ヲ拒ムルコトヲ謀ル

敵隊ノ依りテハ、各山地ニ分ズル相斷ヲ得ズ



攻勢部隊ハ谷地險線ヲ利用シ迂回反包ノ効果ヲ擧グルコトニ勉ムルヲ要ス

敵兵ノ分進ニ乘ジ迅速ニ撤シテ、敵ノ主力ヲ求メテ攻勢ニ轉ズ

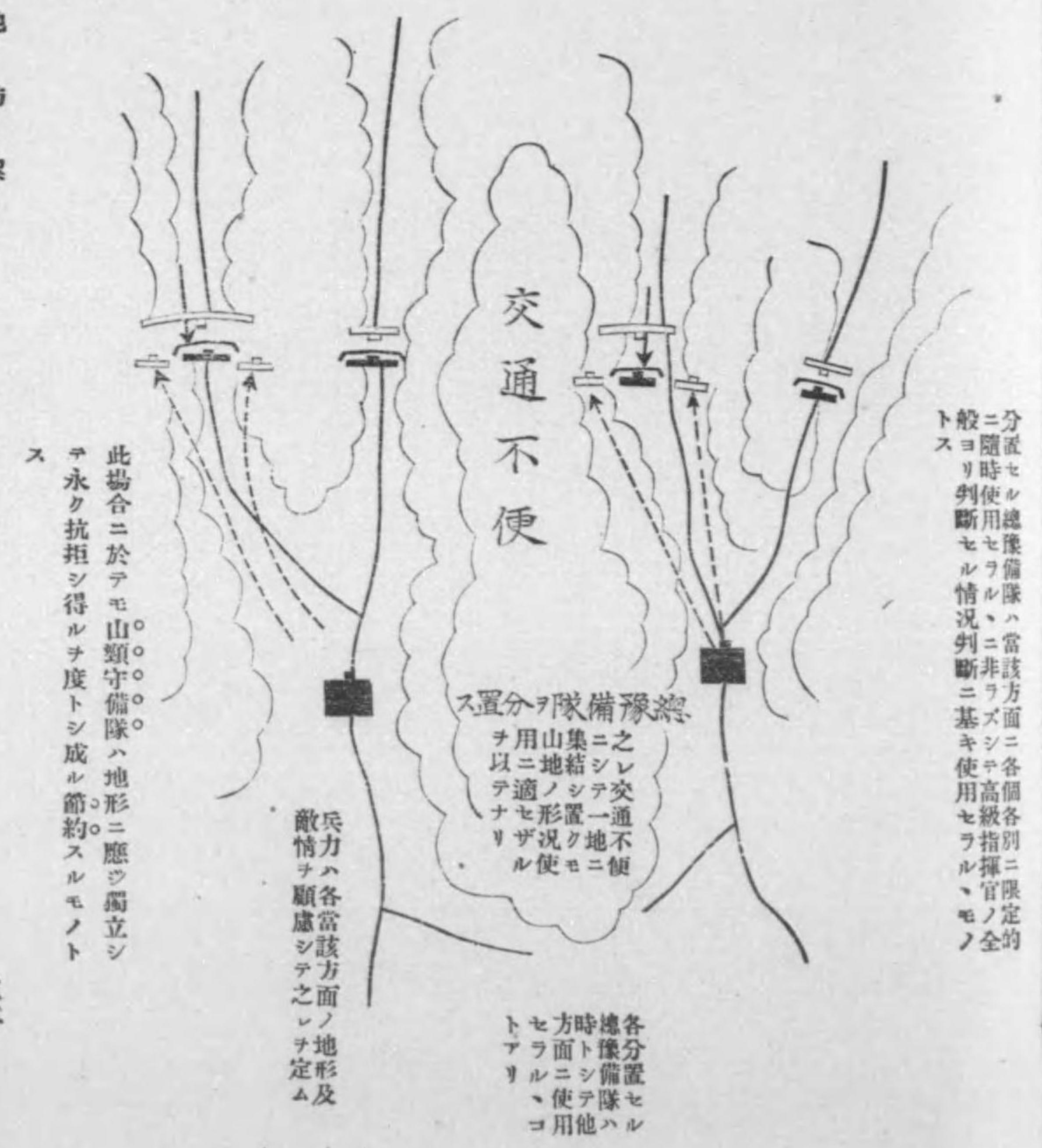
主力〔成ル可ク強大ナルヲ要ス、何レノ方面ニモ迅速ニ進出シ得要點ニ位置ス〕

山嶺守備隊ト主力トノ間ニ於ケル交通通信ノ設備ヲ完備スルニ機ニ投ジ攻勢ニ轉センガ爲メナリ

諸山嶺各守備隊ハ獨立シテ一方面ヲ完全ニ守備シ得ルヲ度トシ其兵力ヲ成ル可ク減少ス

交通不便ナル場合ニ於テ決戦防禦

山地防禦

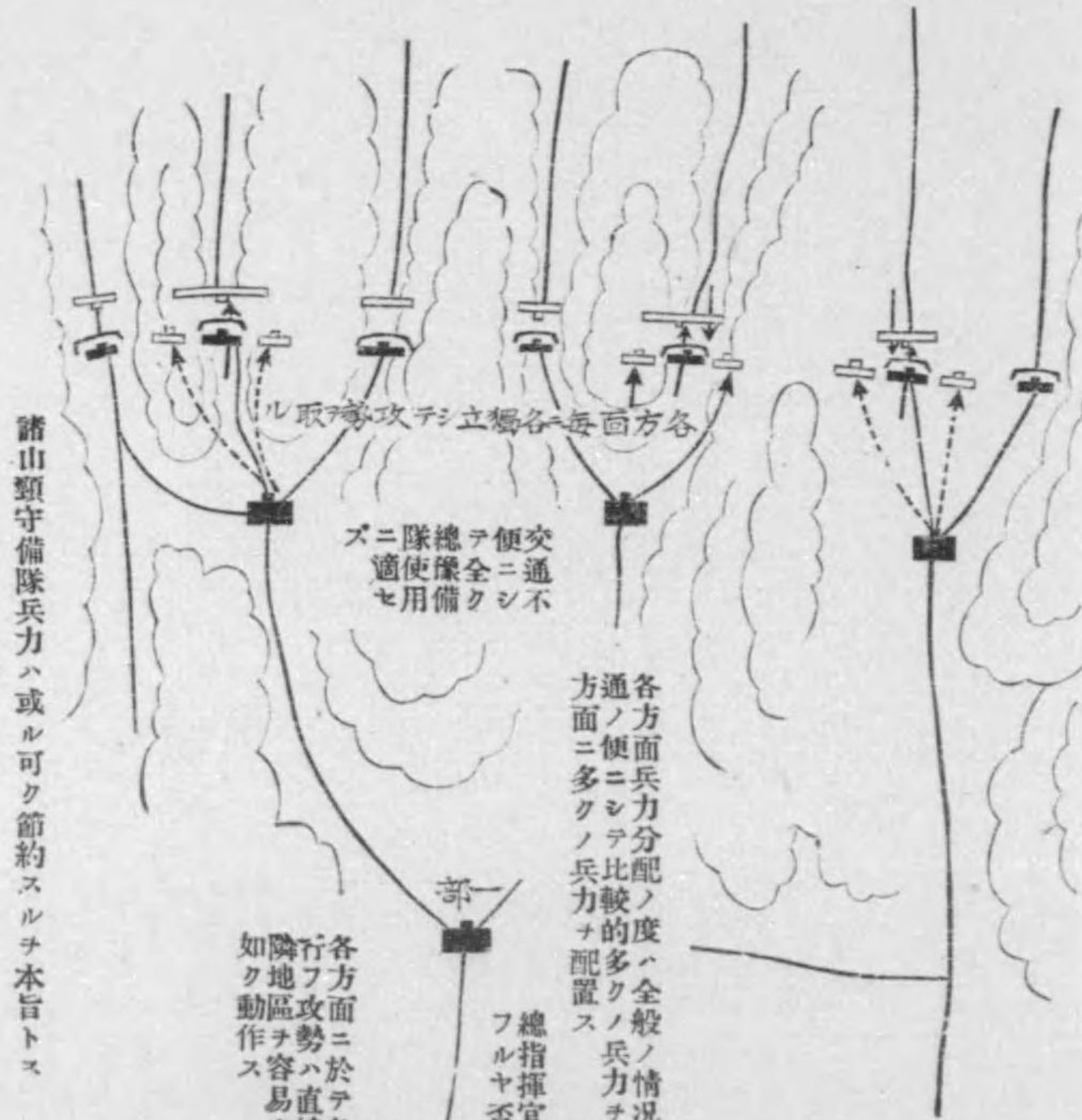


此場合ニ於テモ山嶺守備隊ハ地形ニ應ジ獨立シテ永ク抗拒シ得ルヲ度トシ成ル節約スルモノトス

分置セル總隊備隊ハ當該方面ニ各個別ニ限定的トス。同時使用セラル、ニ非ラズシテ高級指揮官ノ全トス。

交通極不便ニテ各地方ニテ獨立シテ  
行フ決戰防禦

山地防禦



諸山頸守備隊兵力ハ或ル可ク節約スルヲ本旨トス

各方面ニ於テ各獨立シテ  
行フ攻勢ハ直接間接ニ比  
如ク動作ス

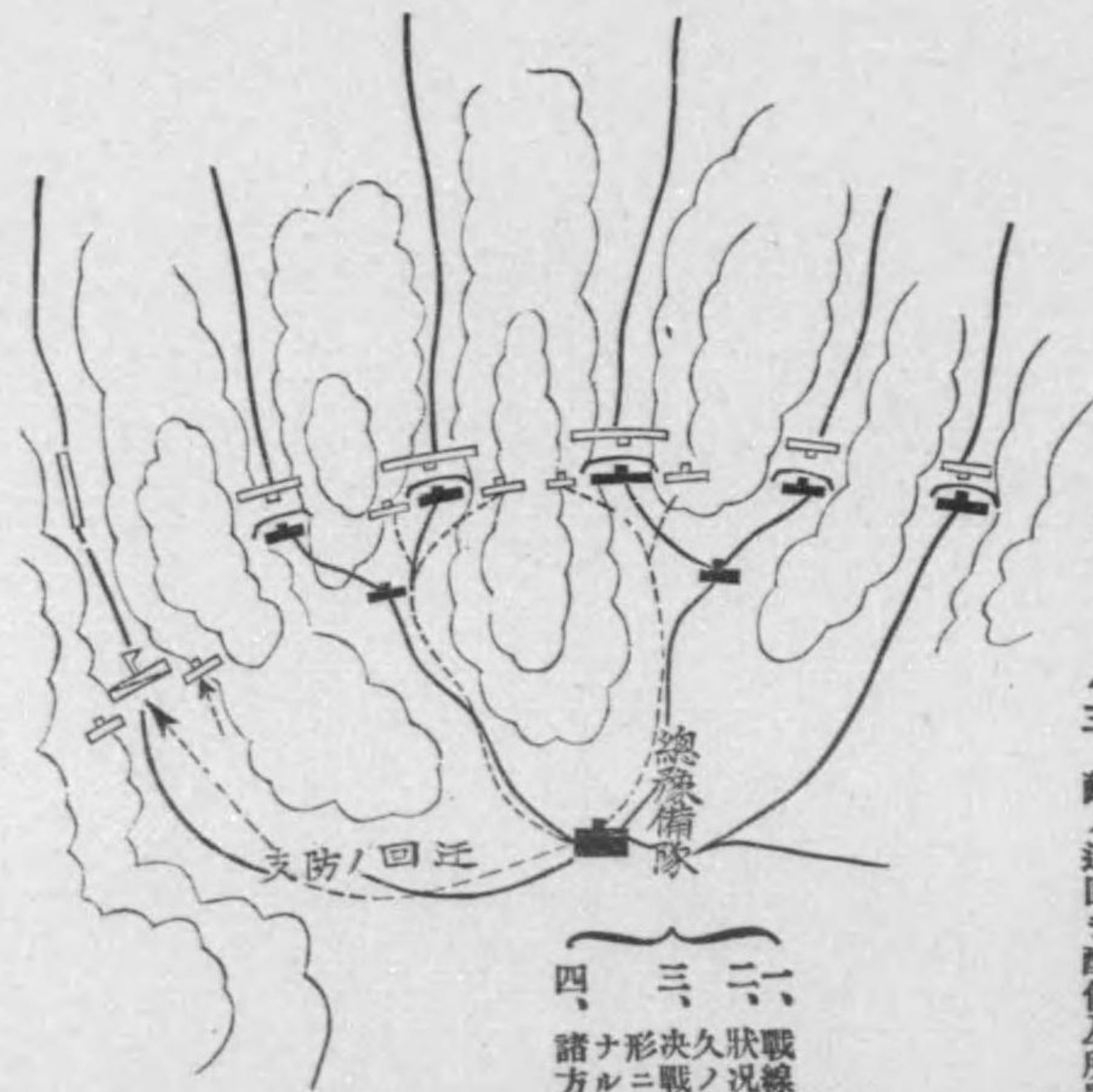
交通極不便ニシテ  
總隊全ク  
ズニ隊備  
適使セ用

各方面兵力分配ノ度ハ全般ノ情況特ニ地形ヲ順慮シテ定ムベキモノニシテ  
交通ノ便ニシテ比較的多クノ兵力ヲ使用シ得ルカ或ハ敵ノ主力ノ攻撃シ來ル  
方面ニ多クノ兵力ヲ配置ス

總指揮官ノ使用ニ供スルモノニシテ之ヲ備ニ  
フルヤ否ヤ及其兵力ノ多少ハ一ニ狀況ニ關ス

交通自在ナルニ於ケル時ノ餘裕ヲ得  
防禦トシテ

山地防禦



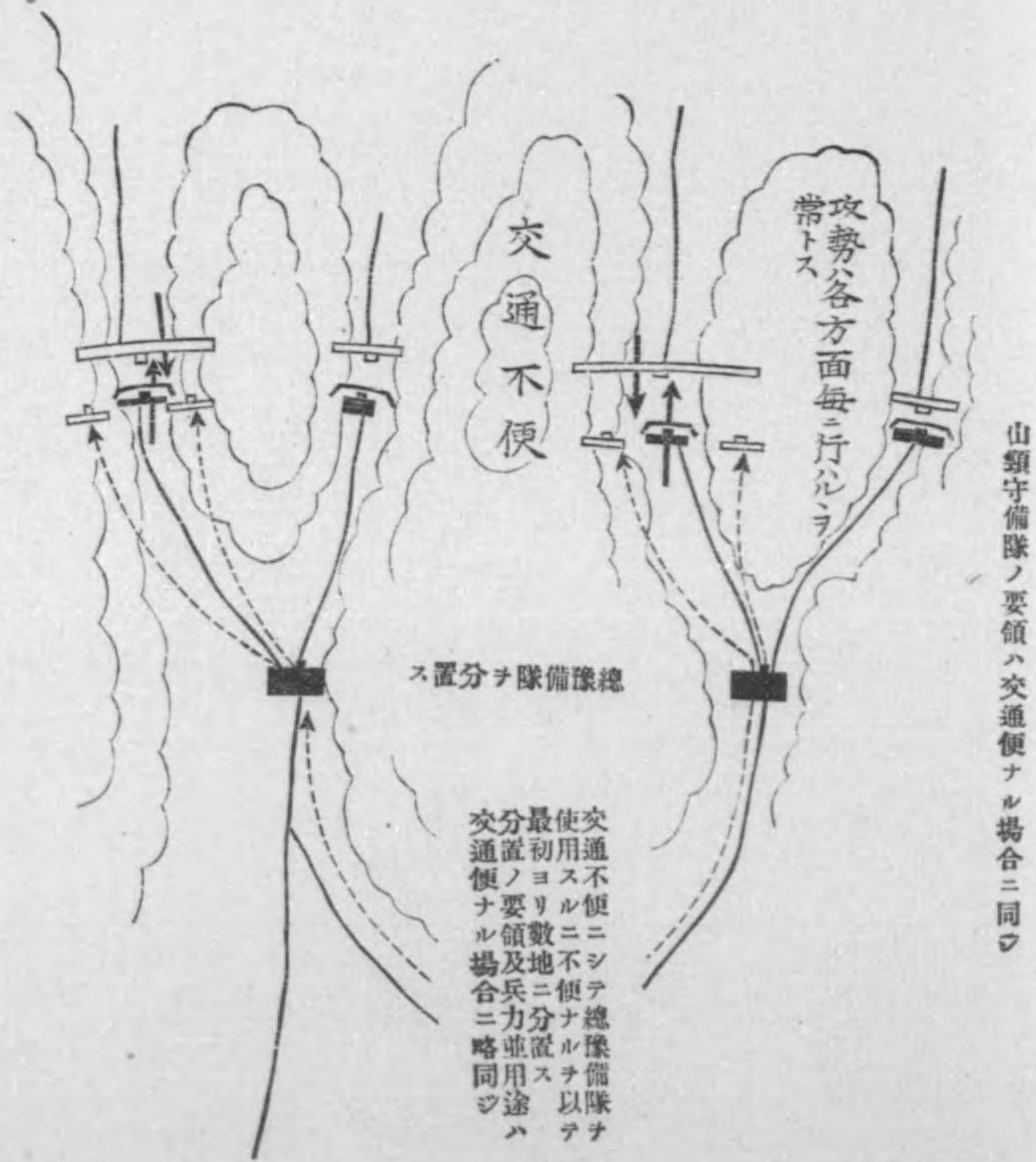
諸山頭守備隊

- 一、最も堅固ニ且ツ小徑ト雜モ敵ノ荷モ進入スル順慮アリ
- 二、ル道路ハ悉ク之レヲ占領ス
- 三、敵ノ迂回ヲ防戦ノ場合ニ比シ兵力大トナル
- 四、敵ノ迂回ヲ配備及所置ヲ講スルヲ要ス

- 一、戰線補充及迂回ノ防支並ニ時ノ事變ニ使用ス
- 二、狀況ニ依リ攻勢ヲ以テ(兵力ノ分離ニ乘シ)持
- 三、久ノ目的ヲ達スルコトアリ
- 四、形ニ依リ山頭守備隊ノ兵力ヲ減シ得ルヲ以テ大

交通不便ナル場合ニ於ケル時ノ餘裕ヲ得  
 交通不便ナル場合ニ於ケル時ノ餘裕ヲ得

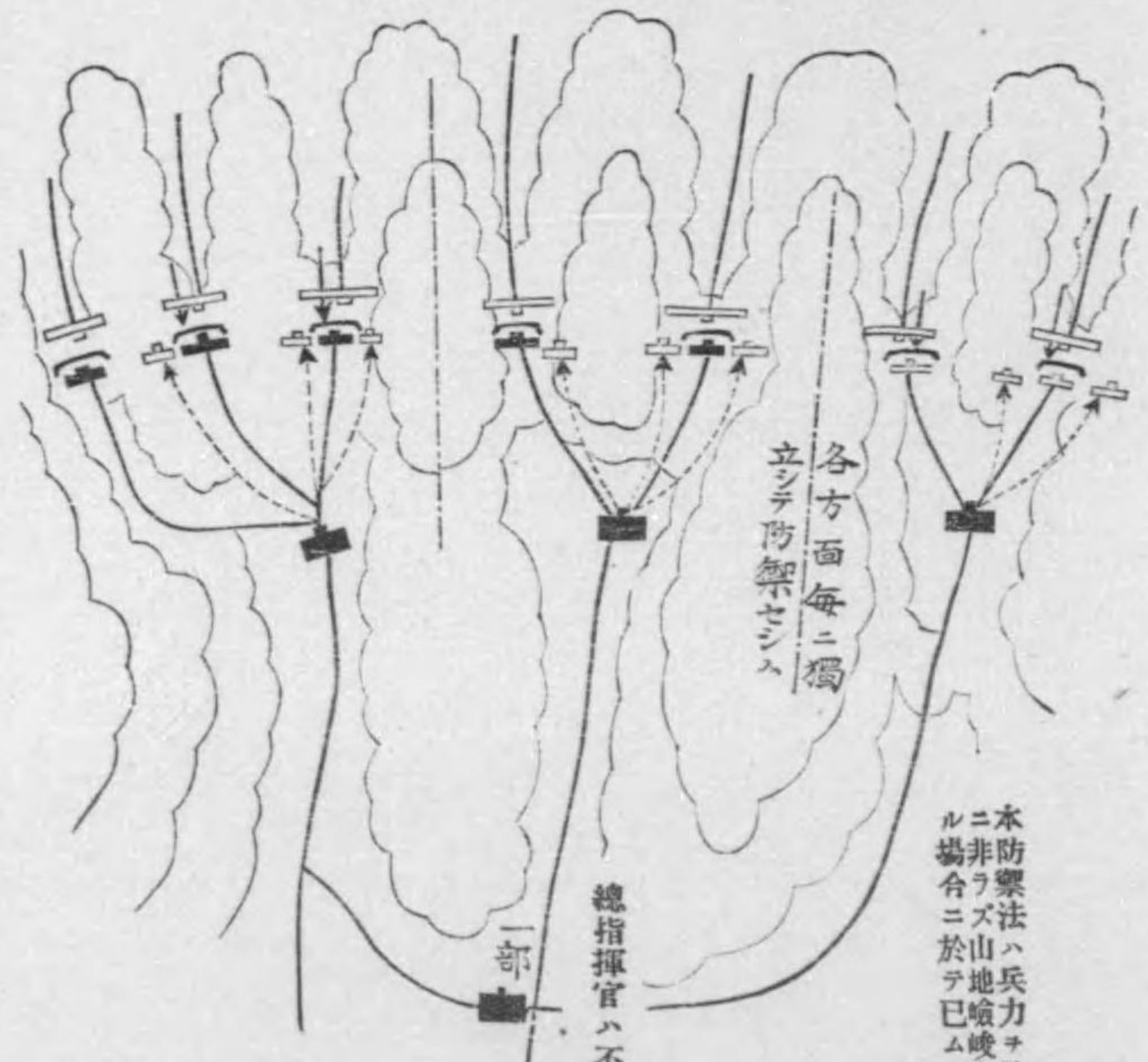
山地防禦



フ行テシ立獨各テ於ニ合場ルナ便不テノ極通交  
禦防ルストン得ヲ裕餘ノ間時

山  
地  
防  
禦

攻カ 毎ズ 回攻 上險 攻  
ラニ シト ス撃 ク一 者  
ズセ 獨テ 爲ル シ力 方ナ  
ザ立 各ス 等或 ナル 亦  
ルシ 方能 ノハ 以ニ 地  
ベテ 面ハ コ迂 テ多 係形



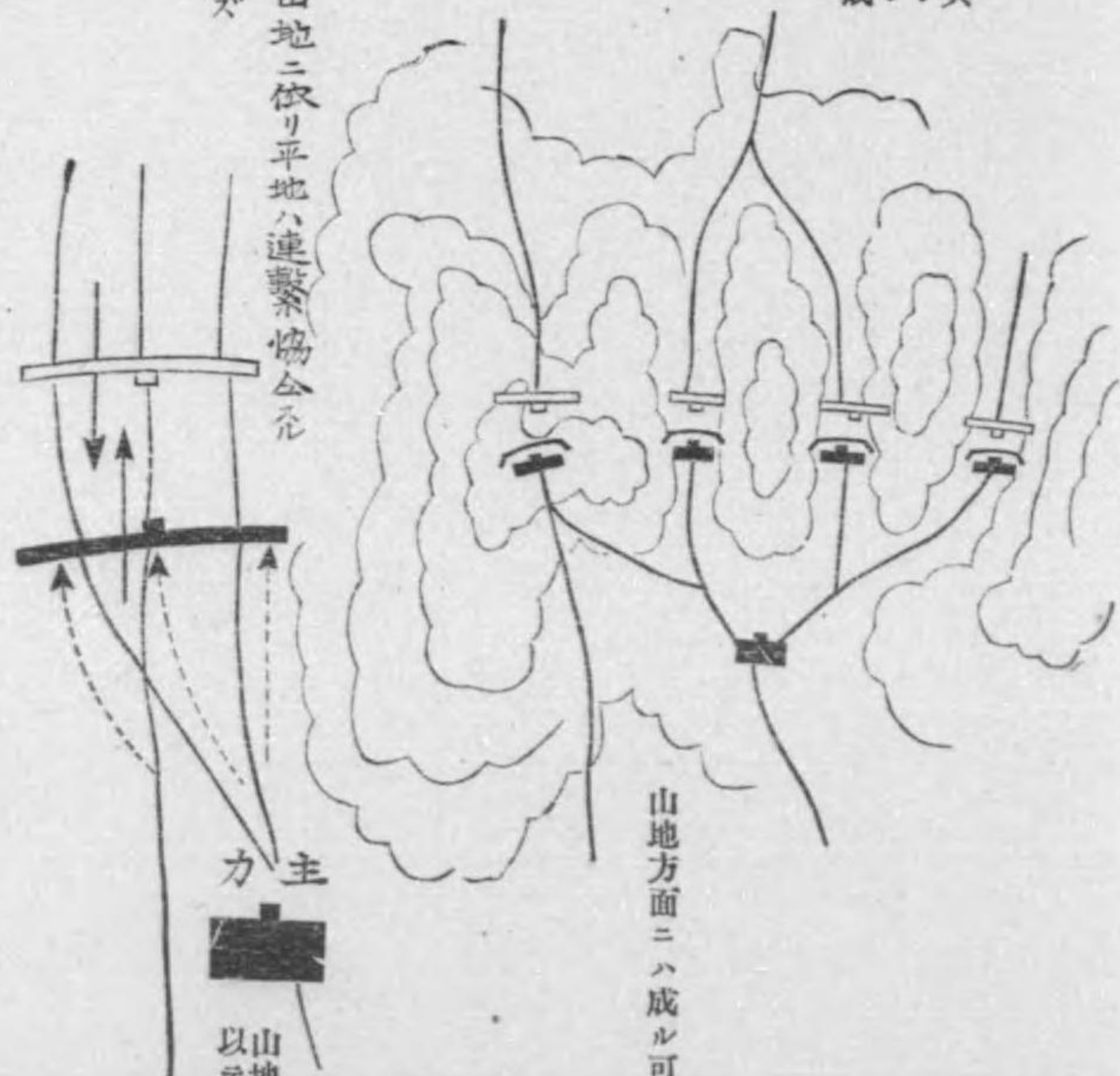
本防禦法ハ兵力ヲ分離シ而カモ統一ヲ缺クナ以テ眞法  
ニ非ラズ山地險峻交通不便且ツ防禦正面極メテ廣大ナ  
ルニ於テ已ムナヲ得ズ行フノ方法ナリトス

總指揮官ハ不時ノ事變ニ備フルタメ一部ヲ控置ス

山地ニ翼ヲ托シ平地ニ於テ決戦スル防禦

攻者チ山地方面ニ兵ヲ割カザルニ得サラス  
力ナシテ防者ハ之ヲ以テ同時ノ軸翼ヲ形成ス

敵ハ山地ニ依リ平地ハ連繫協働能ハス



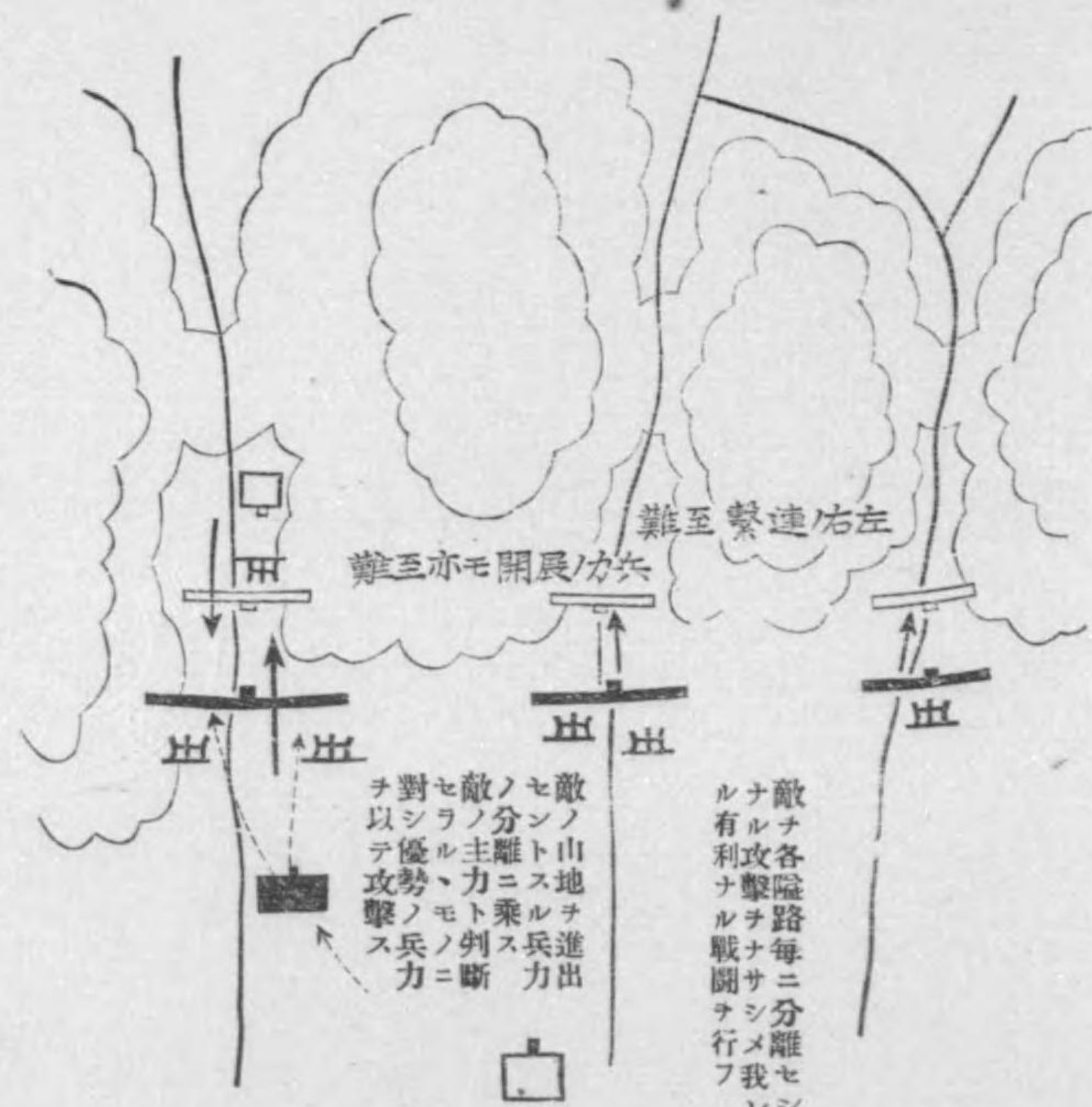
山地方面ニハ成ル可ク寡少ノ兵力ヲ以テ之レニ當ツ

山地ニ依リテ節約シ得タル兵力ヲ以テ成ル可ク強大ナルモノヲ備フ



山地進出に乘せる防禦

山地防禦

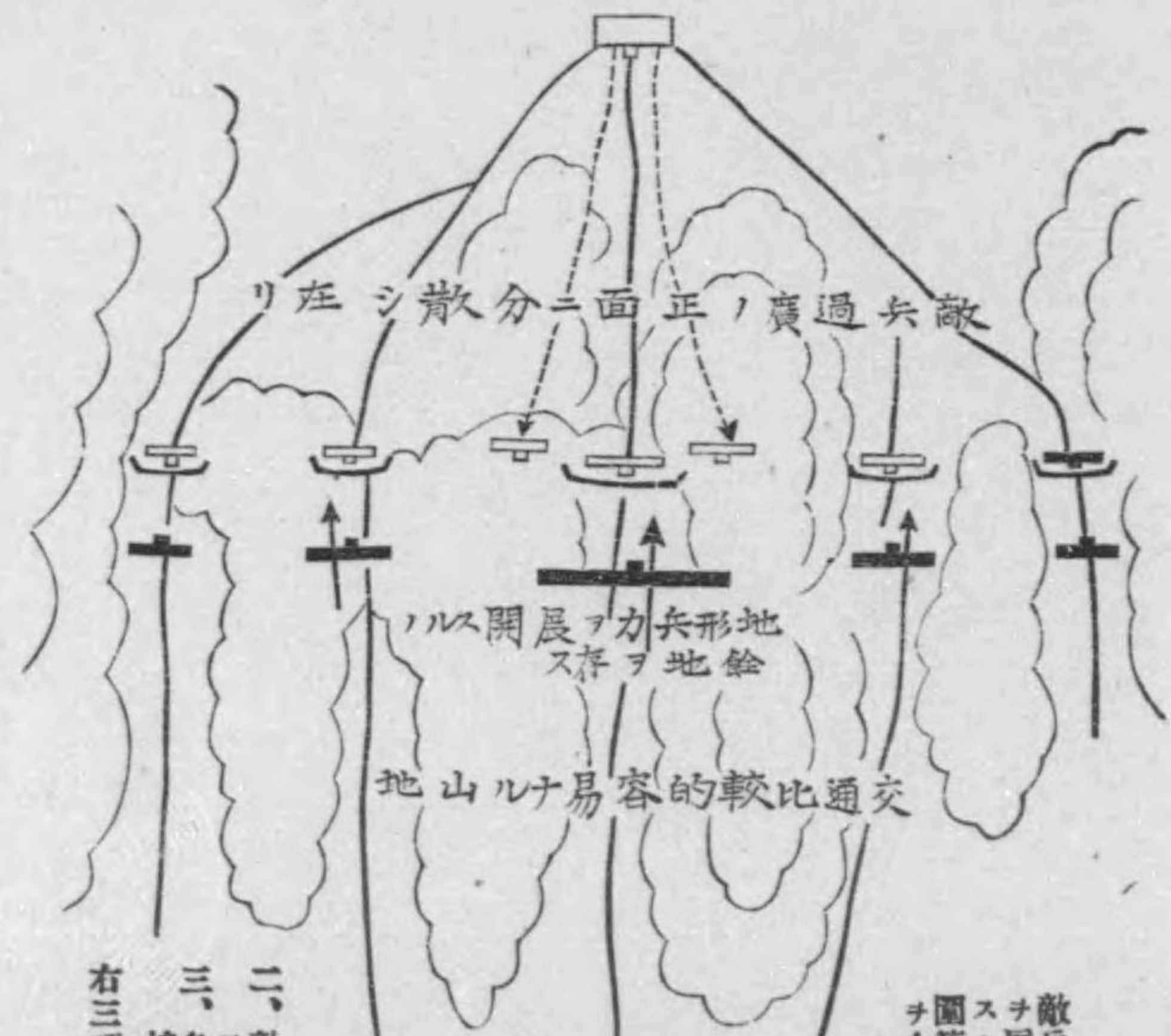


敵ノ山地ヲ進出  
セんとスル兵力  
ノ分ニ乘スル力  
ヲ断トシテ  
敵ノ主力ヲ  
シテ優劣ノ  
ナシテ攻撃ス

敵ナ各隘路毎ニ分  
ナリ攻撃ナシメ  
ル有利ナル戦闘  
ヲ行フ我レニ於  
テ隘路ナ前方ニ  
シテ以テ各隘路  
前ノ不利

中央突破ヲナス場合

山地攻撃



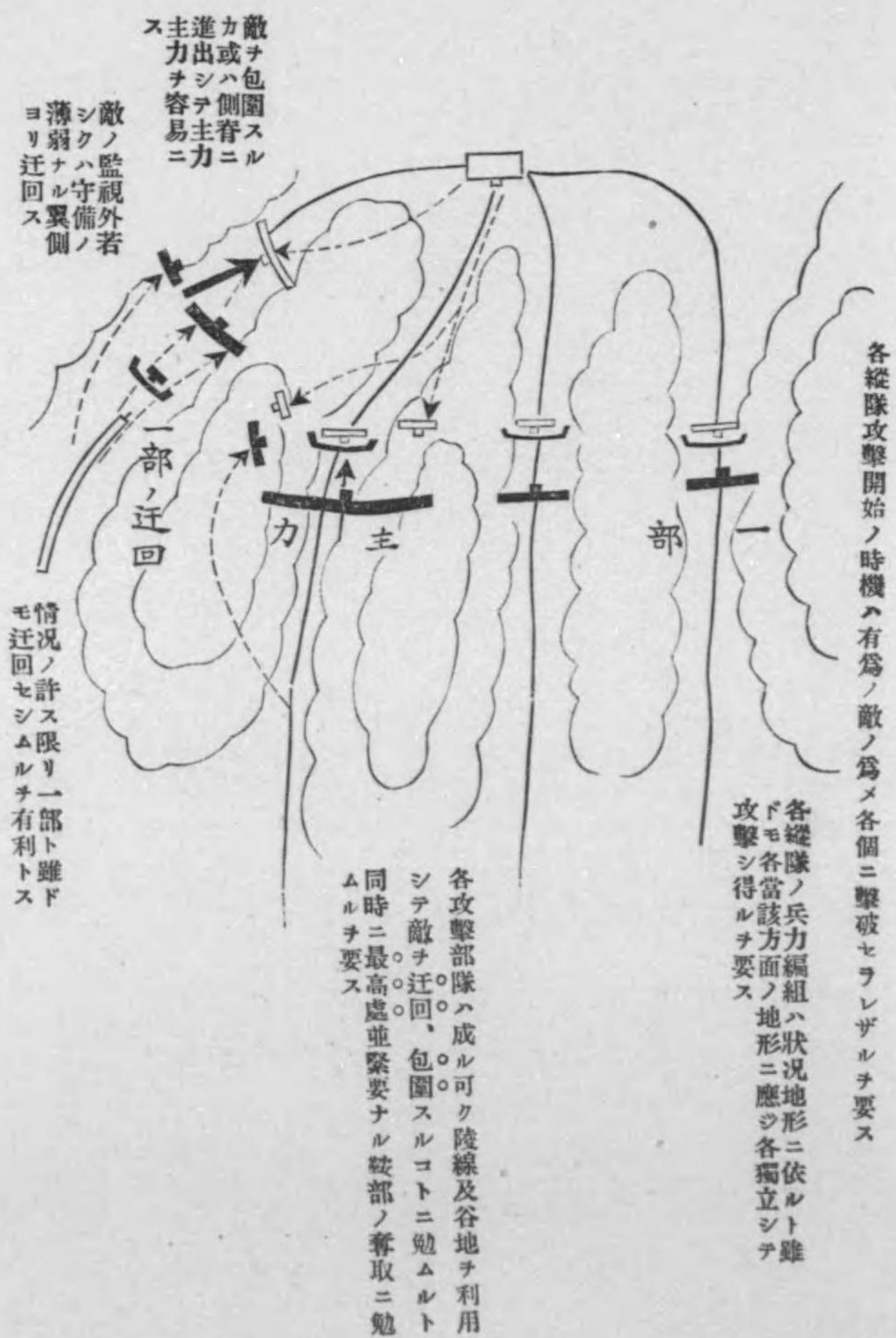
二、敵ヲ擊破シ平地ニ進出スルニ當リテハ戒慎以テ不利ニ乗セラレザルヲ要ス  
 三、各隊ノ攻撃ハ比隣部隊ノ攻撃ニ對シ直接間接効果アラシムル如クナルヲ要ス  
 右三項ハ以下各種攻撃法ニ適用ス

一、各攻撃部隊ハ緊要ナル鞍部、最高點ノ占領ニ勉メ且ツ險線谷地ヲ利用シ敵ヲ包圍迂回スルヲ要ス

敵兵廣正面ニ分散シ山地ノ形況一點ニ多クノ兵力ヲ展開シ得且ツ狀況ハ迅速ニ敵ト決戦スルヲ要求スル場合ニ於テハ山地攻撃ノ一般要領タル迂回包圍等ノ迂遠ヲ避ケ迅速果敢ニ一地ニ向ヒ中央突破ヲ企圖スルコトアリ

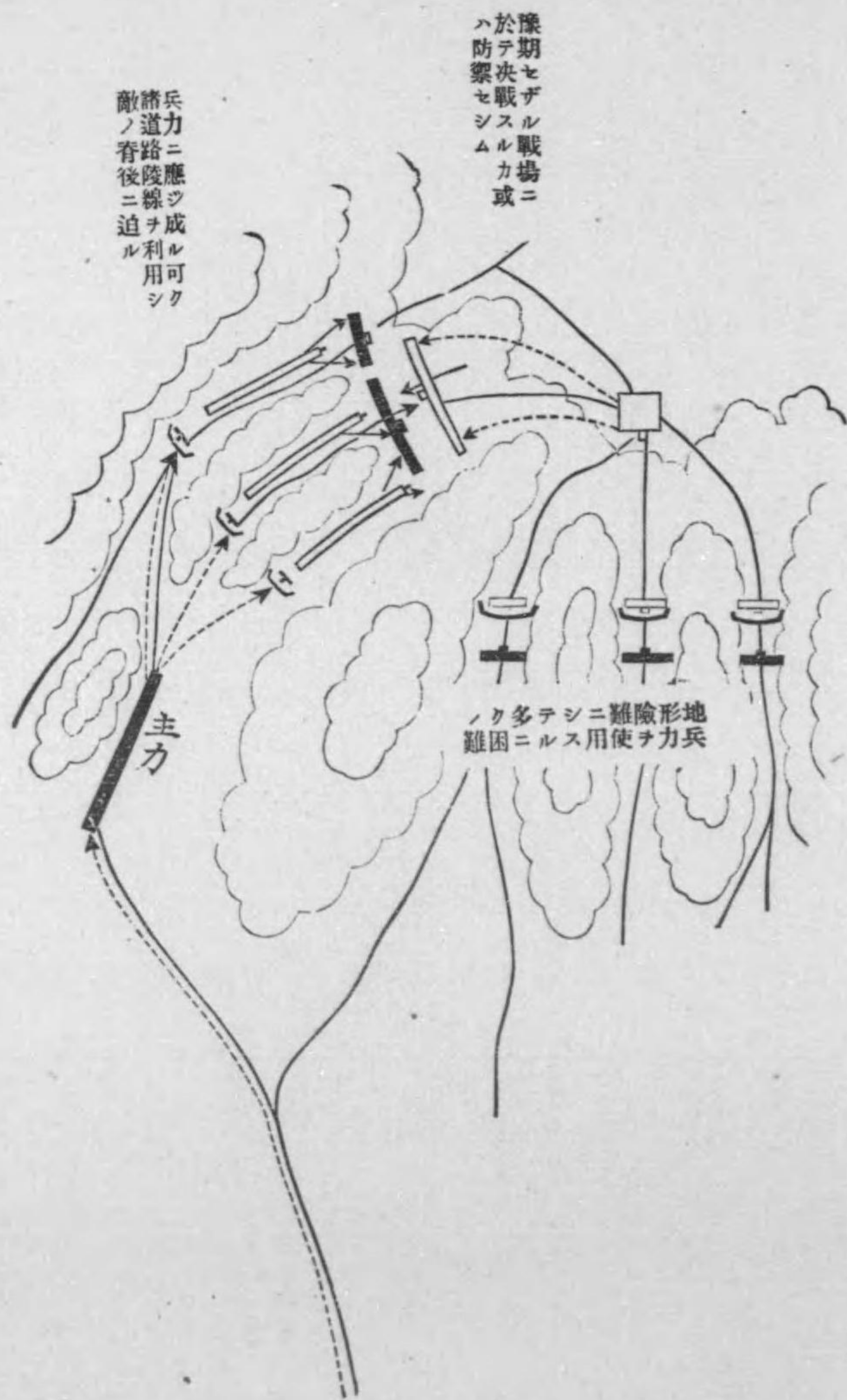
正面ヨリ攻撃スル同時ニ一部ヲ以テ迂回  
 合場ルス回

山地攻撃



合 場 ル ス 回 迂 テ 以 チ 力 主

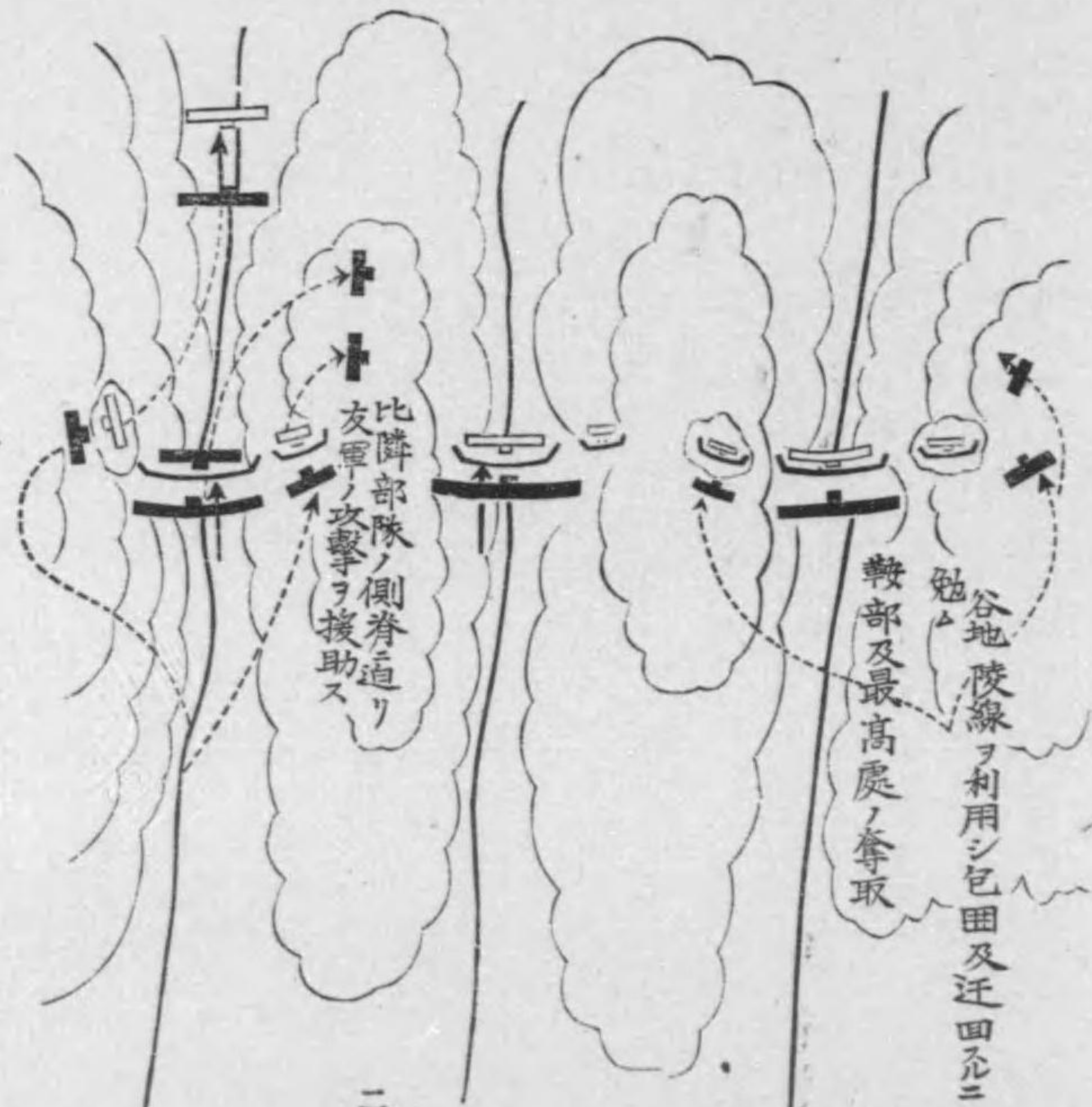
山  
地  
攻  
撃



合場ルス撃攻ニ每面方各テシ立獨各

ナ難至トコルス回迂ハ或カルス用使テシ結集ヲ力兵ニ地一テシニ便不通交況形ノ地山  
ムシモ撃攻テシ立獨各ニ每面方各ハニ合場ル

山  
地  
攻  
撃



- 一、各縦隊ハ當該方面ノ地形ニ應ツ各獨立シテ攻撃シ得ル兵力ナルヲ要ス
- 二、各縦隊ノ勝利ハ全軍ノ勝利ナルヲ以テ各縦隊ノ攻撃ハ比隣部隊ニ効果アラシムル如ク動作スルコト特ニ緊要ナリ

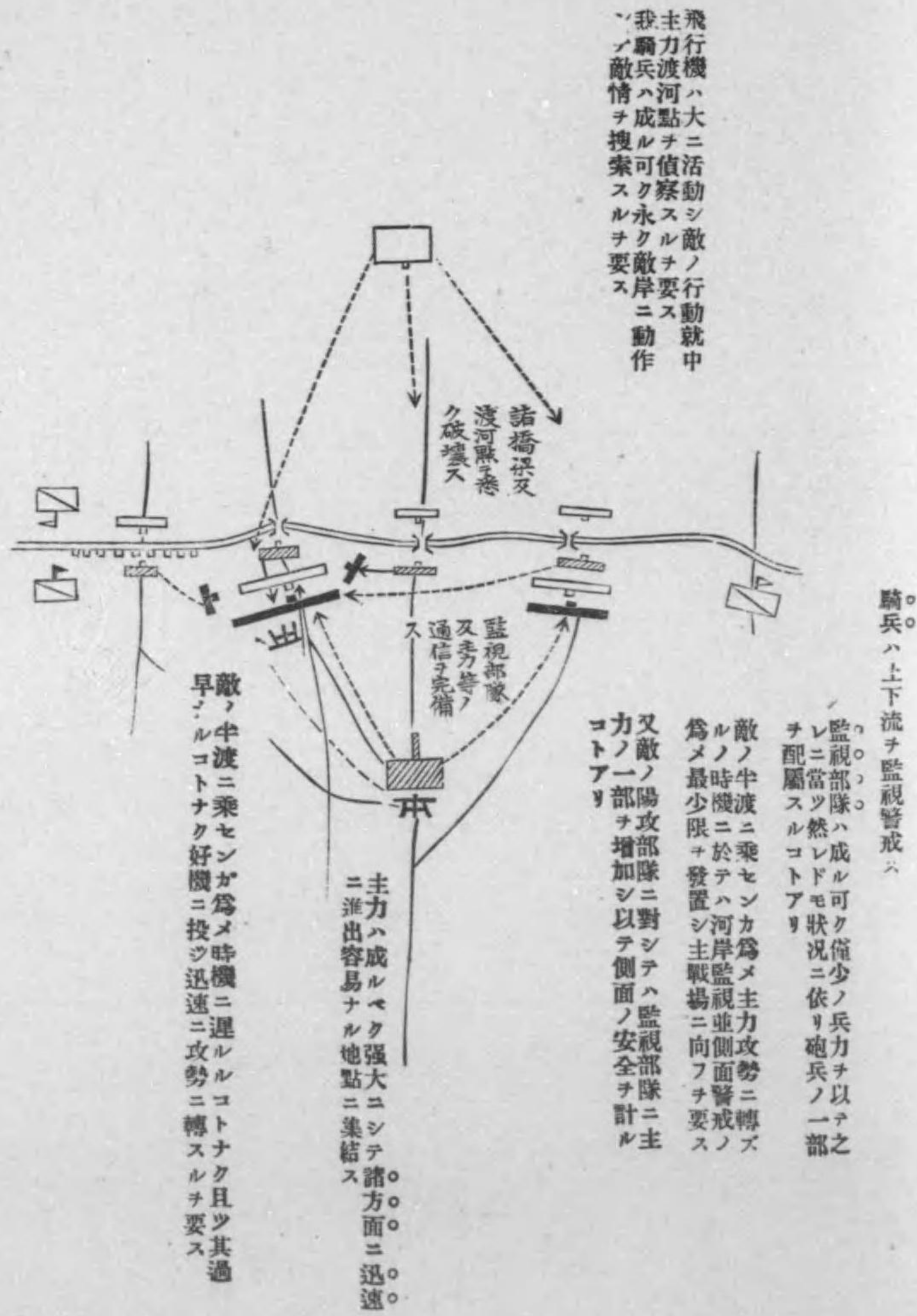
河川戰鬪

第六編



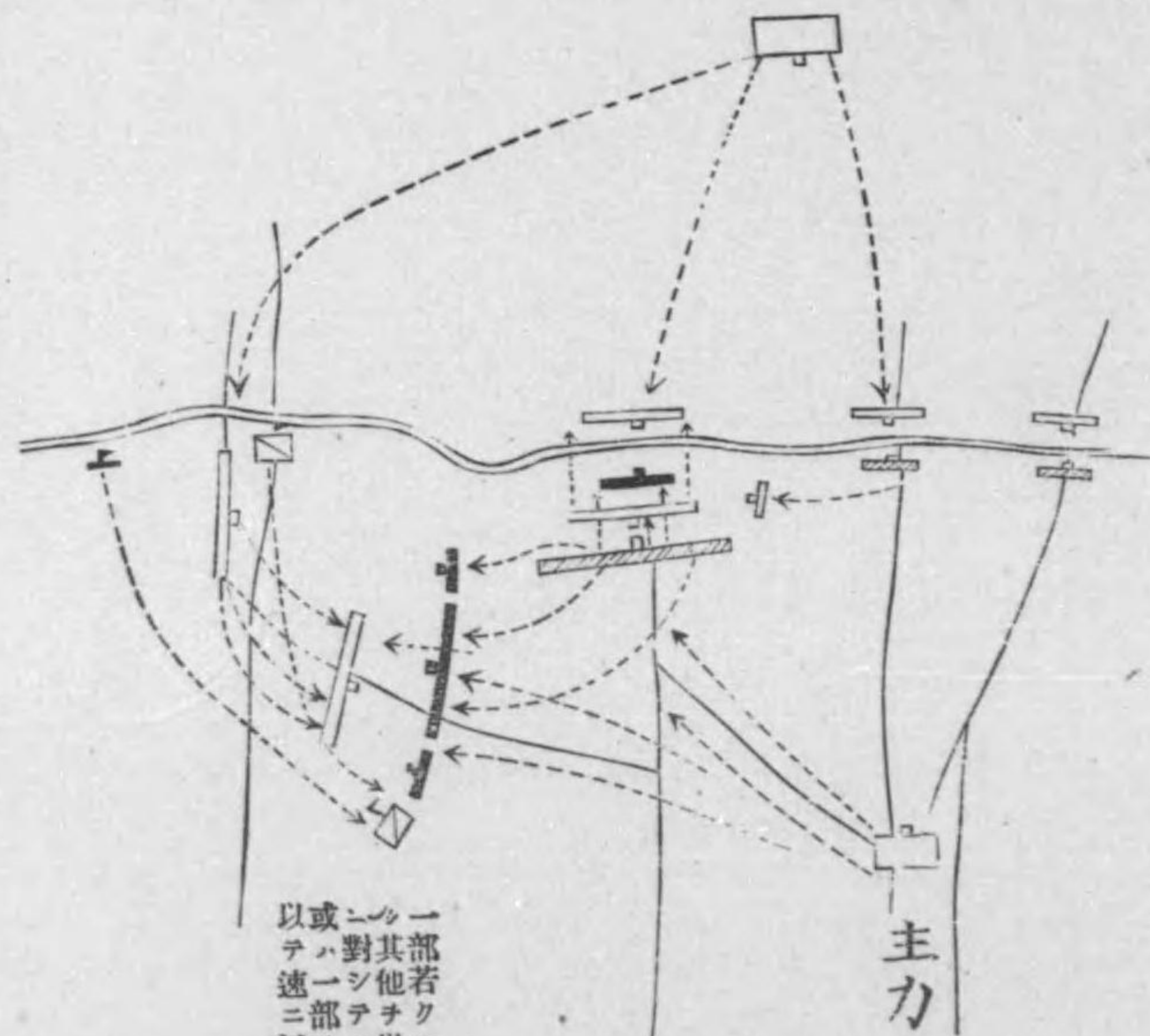
決戦的間接配備に於て我者攻に於て  
河渡ルタシ合場

河川防禦



於ニ外視監我兵敵テ於ニ備配接間的戰決  
 合場ルタシ河渡テ  
 (合場ルス圖企ヲ河渡リヨ外視監テ以ヲ力主ハク若部一ノ敵)

河  
 川  
 防  
 禦

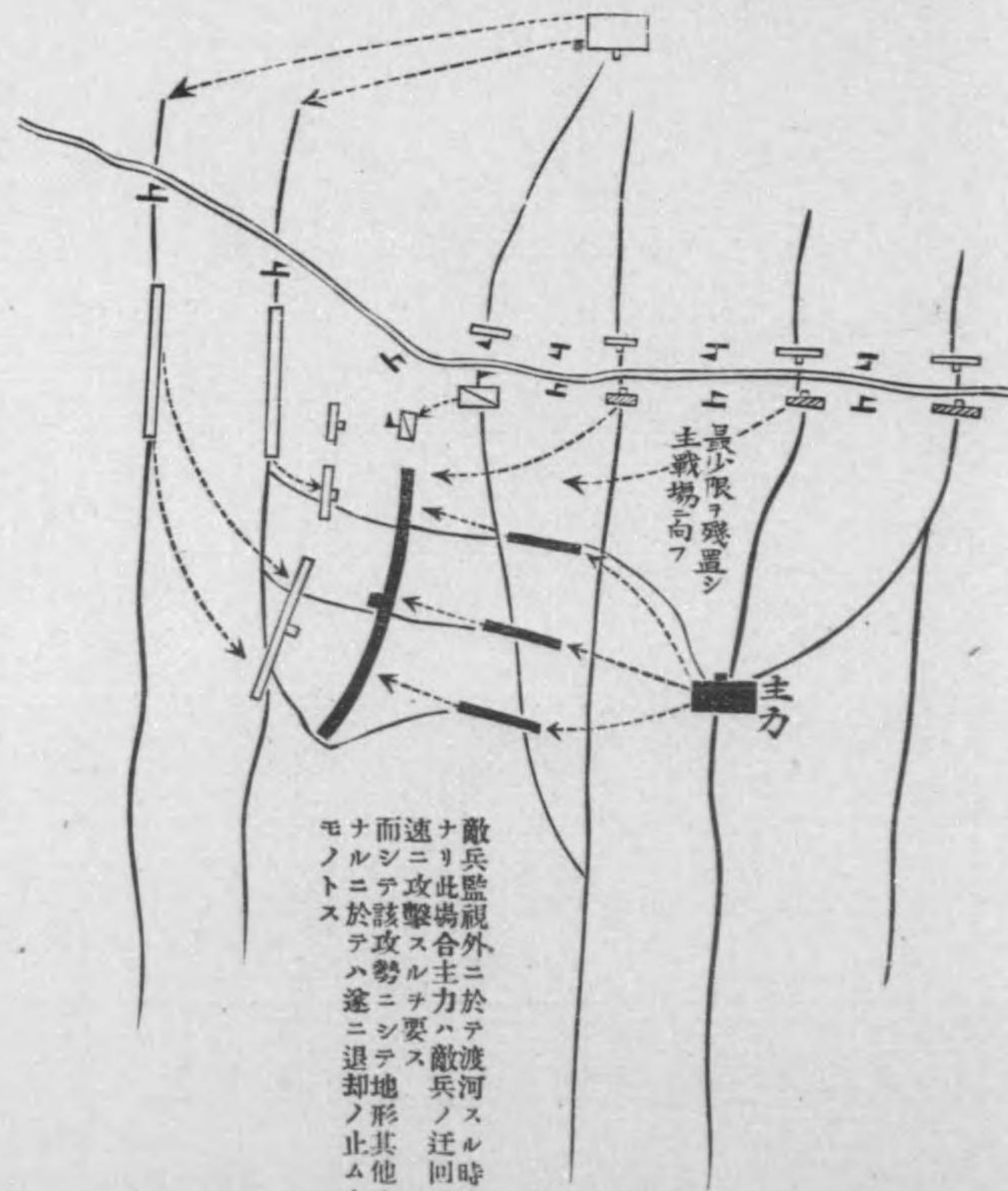


一部若クハ主力ヲ以テ監視内ニ於テ渡河  
 其テハ以テ監視外ヨリ渡河ヲ企圖スル  
 或ハ一部ヲ迅速ニ當テ主力若クハ其他ヲ  
 以テ速ニ迂回部隊ニ向ヒ攻撃スルヲ要ス



ヨ外視監テ以チ力全兵敵テ於ニ備配接間的戰決  
合場ルタシ河渡リ

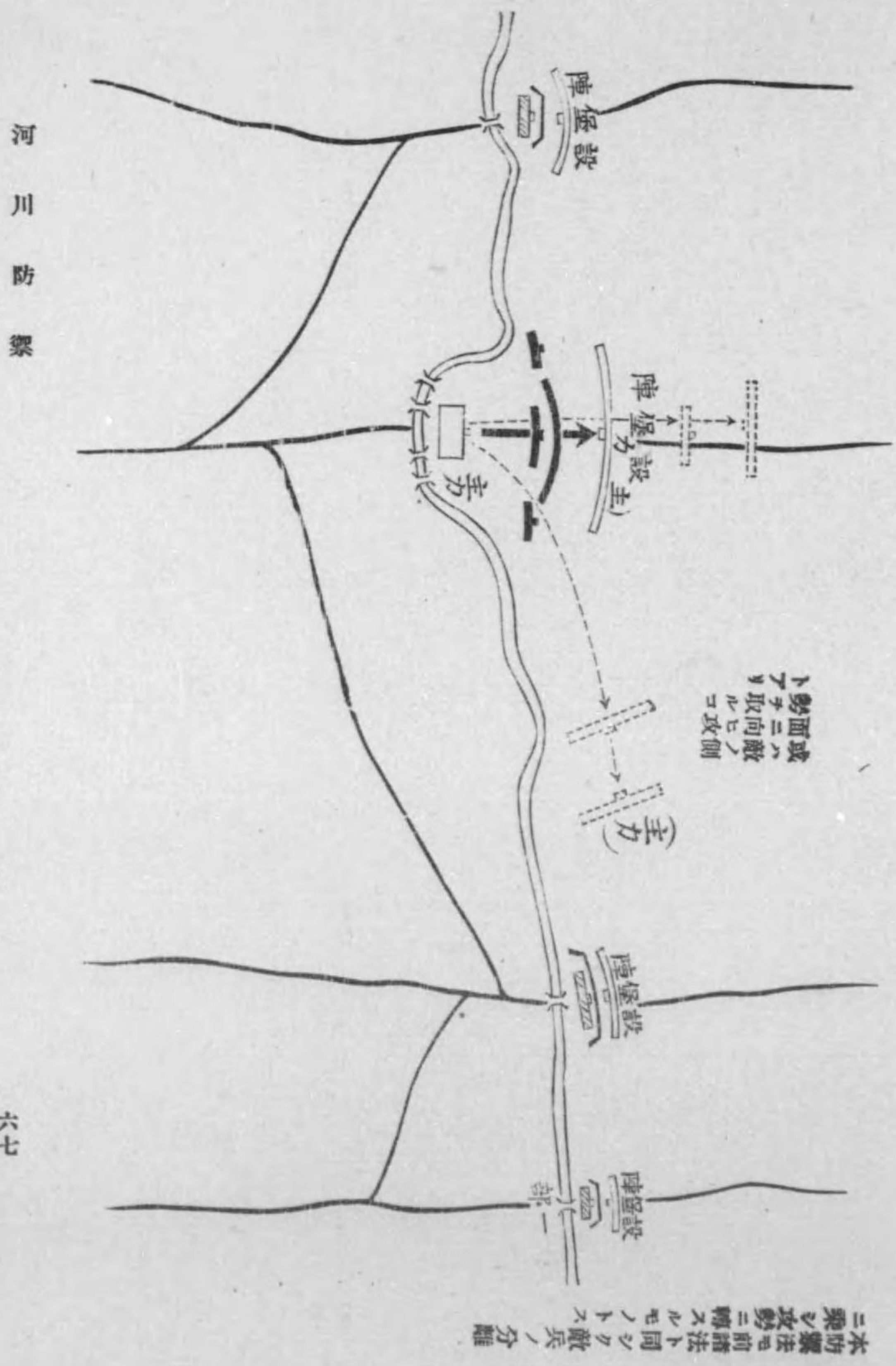
河  
川  
防  
禦



敵兵監視外ニ於テ渡河スル時ハ大ニ不利  
ナリ此場合主力ハ敵兵ノ迂回ヲ察知セバ  
速ニ攻撃スルヲ要ス敵兵ノ迂回ヲ察知セバ  
而シテ該攻勢ニシテ地形其他ノ關係不利  
モナルニ於テハ遂ニ退却ノ止ムナキニ至ル

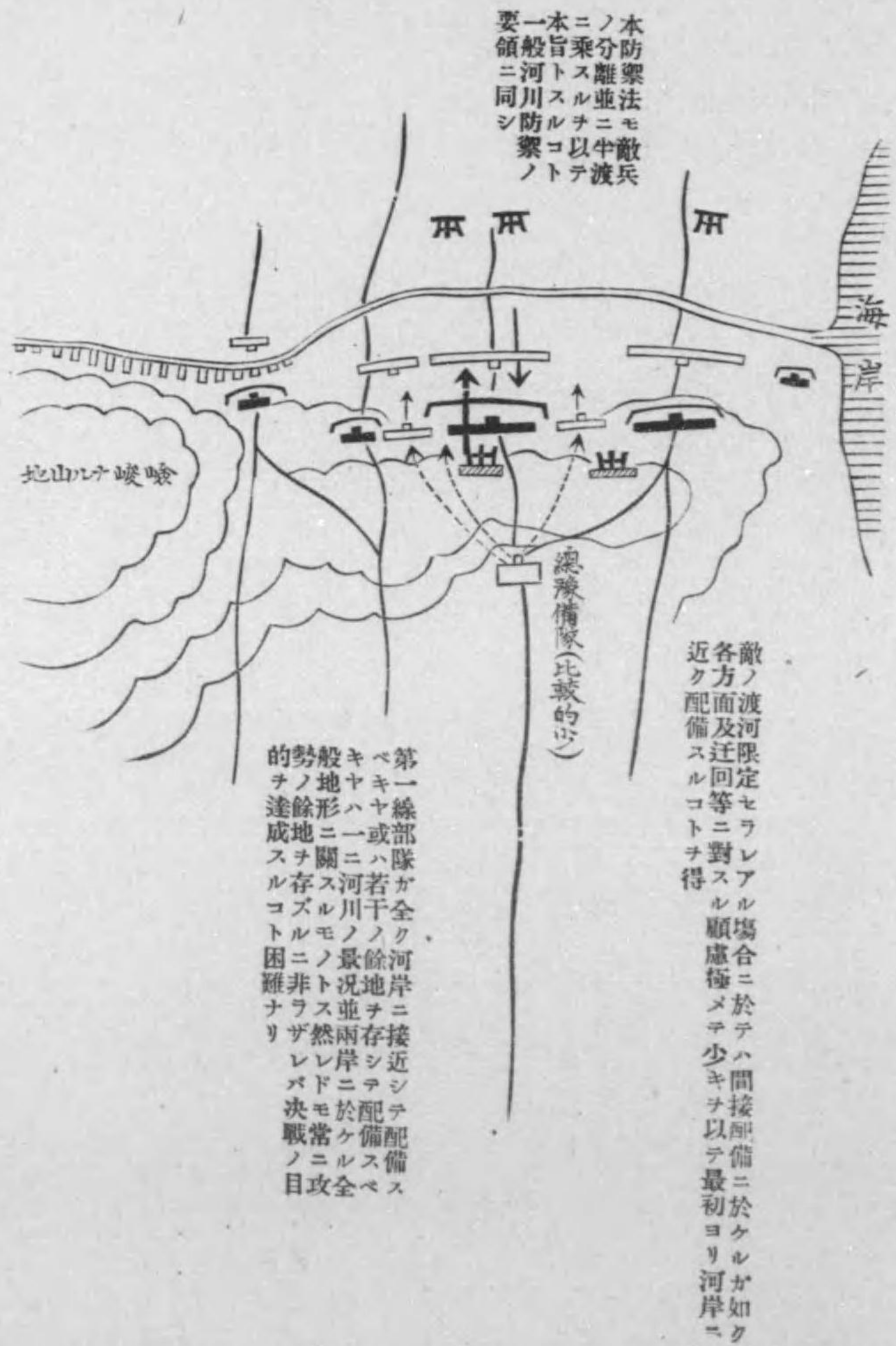


合場ルニ置配ニ岸前チ力主テ於ニ備配岸前の戰決



地形特有ニ有利ニシテ直接配備ヲ以テ決戦防禦ヲ  
 ナサントスル場合ニ於テ敵ノ渡河點  
 制限セラレザル

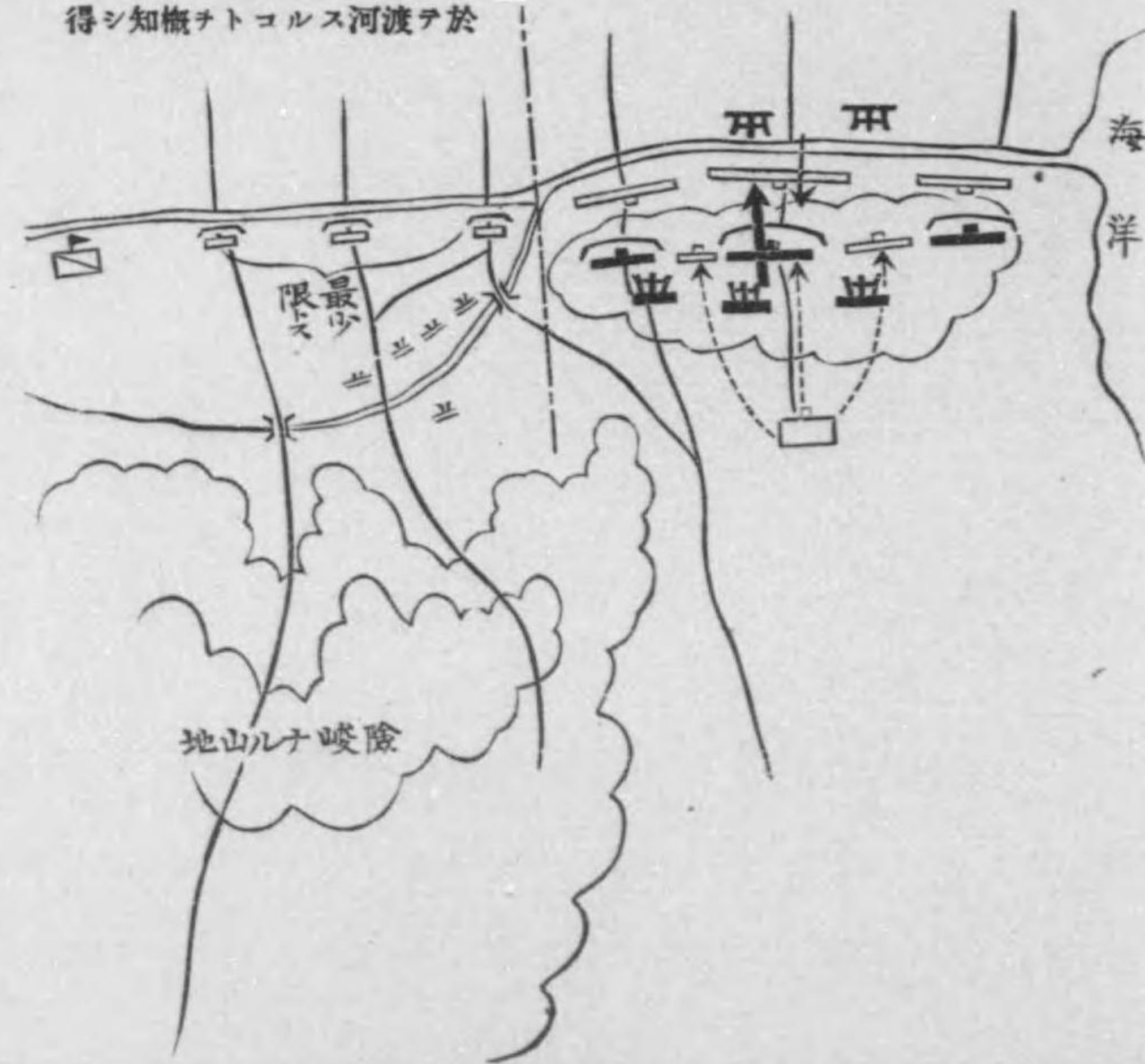
河  
川  
防  
禦



ヲ禦防戰決テ以ヲ備配接直テシニ利有ニ特形地  
 點河渡ノ敵テ於ニ合場ルストンサナ  
 合場ル得シ想豫知概ヲ

河  
 川  
 防  
 禦

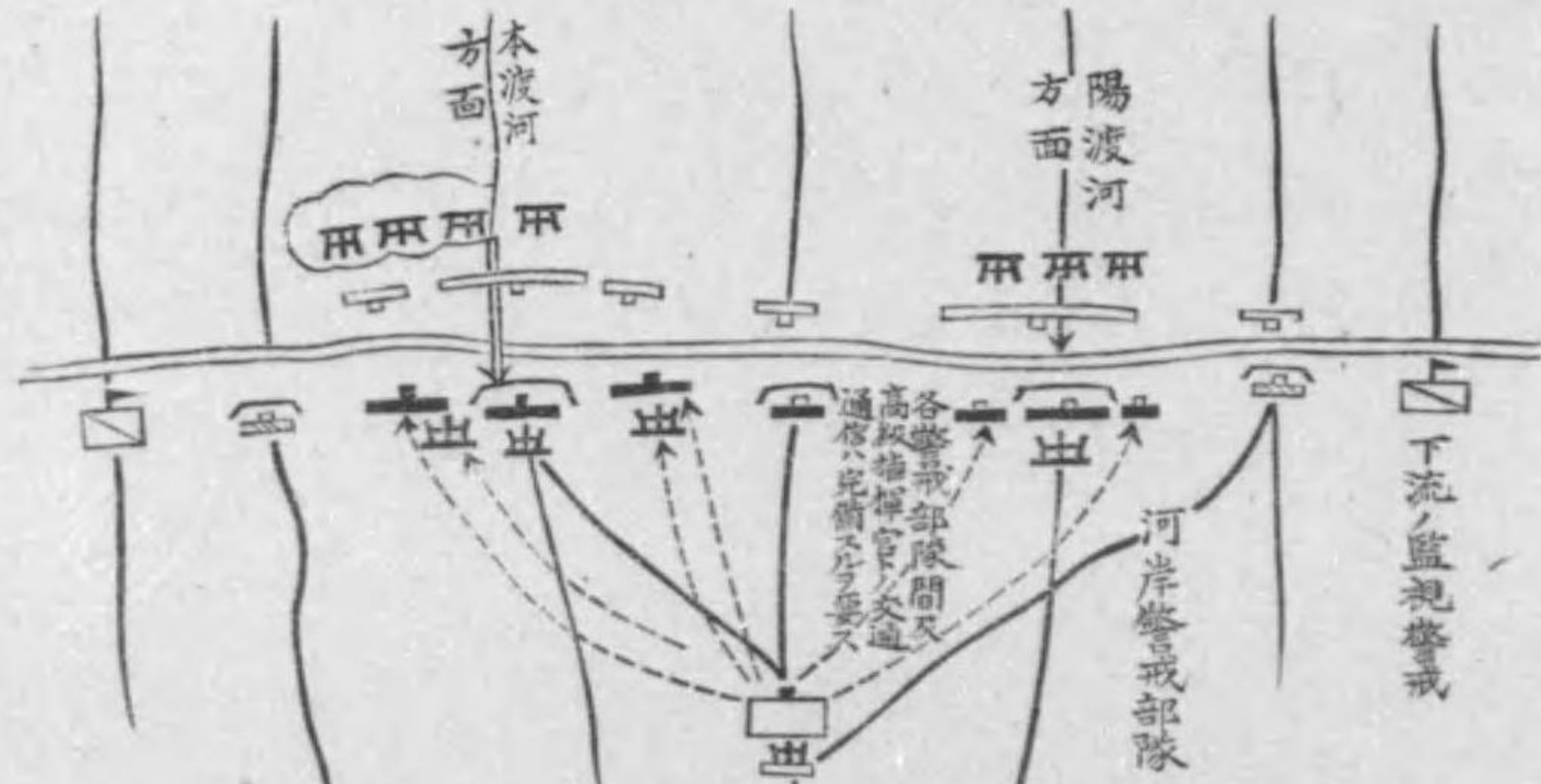
渡モルナ易容河渡帶一域地流上  
 ナ難至戰作ノ後爾ルケ於ニ後河  
 ニ流下リヨ近附點流合上係關ル  
 得シ知概ヲトコルス河渡テ於



### 河川ノ直ノ接(時ノ餘裕ヲ得トスル)防禦 禦ニ於ケル一般要領

河○川○防○禦○之○要○領○  
○極○端○之○弱○點○  
○如○右○所○示○之○如○此○  
○其○特○性○ヲ○發○揮○ス○ル○  
○利○用○ス○ル○コト○  
○至○難○ナリ○

要領  
敵河川ノ直ノ接ニ於テ  
第一ニ故タル河岸ノ警備部隊ニ在リ



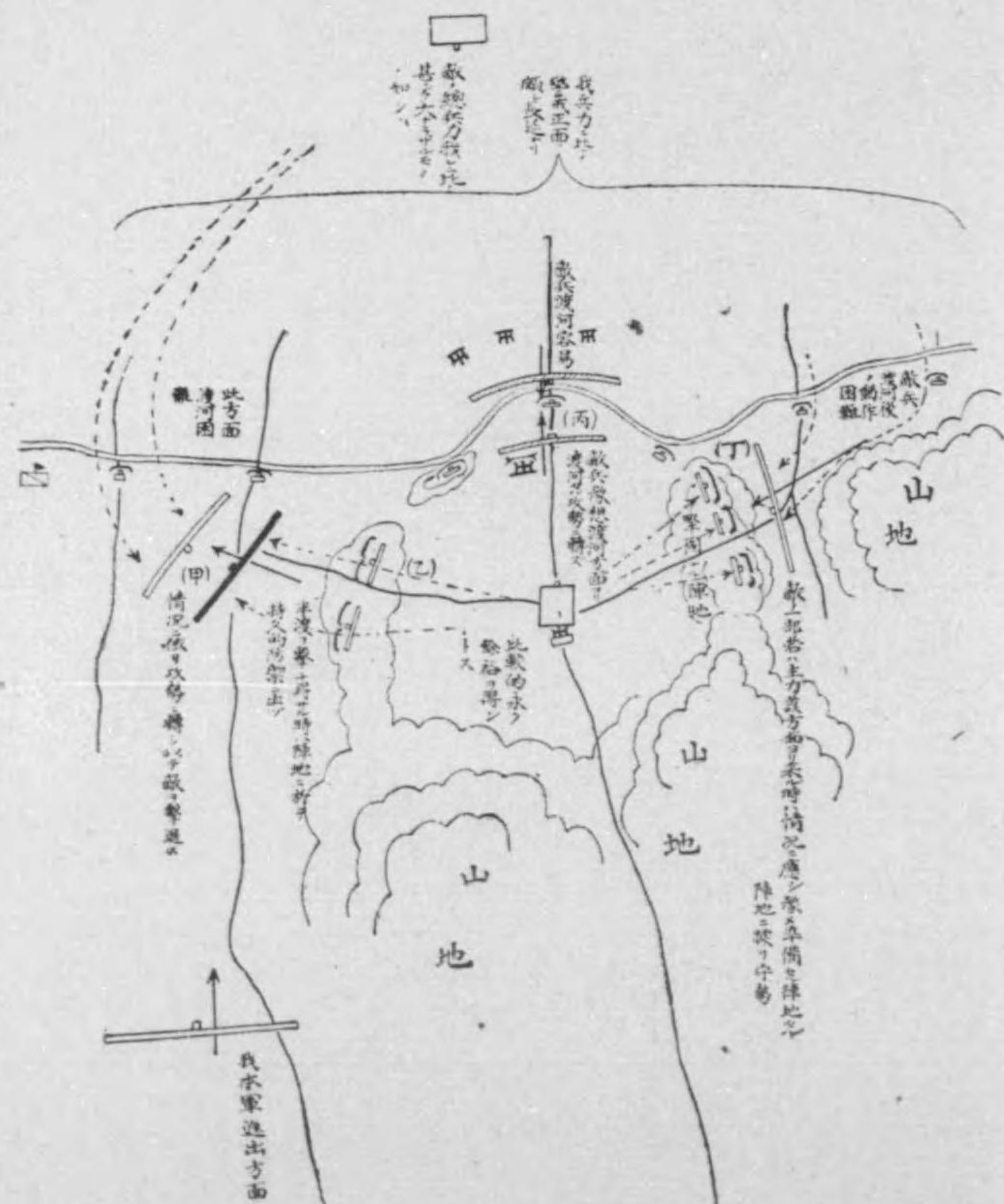
警戒スルべき正面ハ決戦防禦ノ場合ニ比シ過  
用シ敵ヲ撃退セントスルニ在レバナリ

一、位置  
二、兵力  
三、用法  
河川ノ方面ニモ迅速ニ増援シ  
得ル交通ノ利ニ依リテ迅速ニ  
決戦防禦ノ準備ヲ成セルカ  
モ河川ノ方面ニ於テハ其  
或ハ其正面ニ於テハ其  
スル場合ニ於テハ其  
脅威ヲ受クルコトハ其  
渡河方面ニ増援シ敵ヲ撃退ス

各獨立シテ防禦シ得ルニ足ル兵力ヲ最初ヨ  
リ配置スルニ比シ強大ナリ  
砲兵ハ戰術ニ依リテ強大ナリ  
從テ決戦ニ比シ強大ナリ  
高級指揮官ノ警備部隊ニ配置スルカ或ハ  
ニ配置スルカ若クハ豫備隊ニ配置スルカ  
ストスルカ何レヲ取ルベキヤハ一ニ情況ニ關

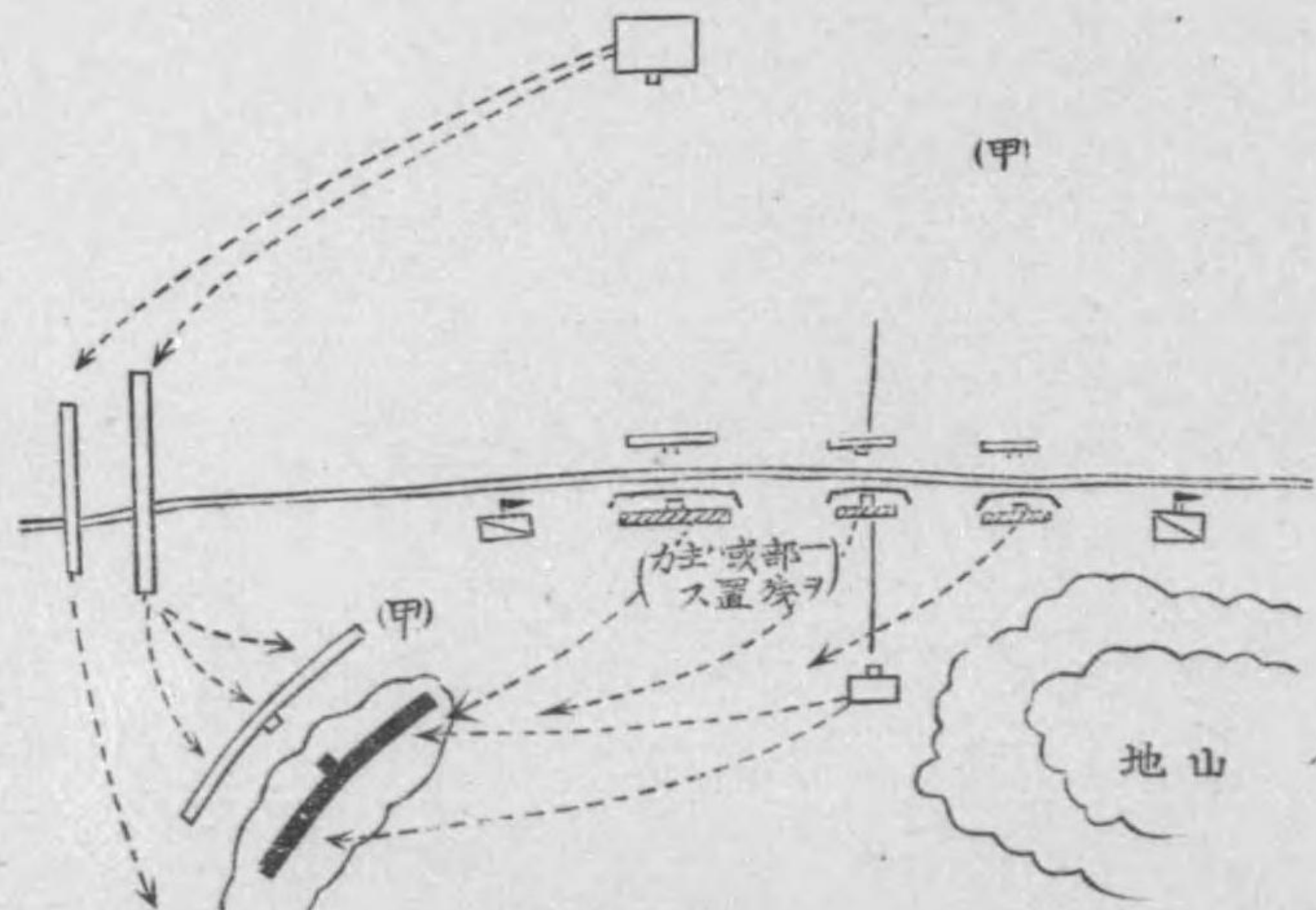
直捷防禦ニ於テ比較的強大ナル豫備隊ヲ  
 備フル場合

河川防禦



直接防禦ニ於テ敵兵監視外ヨリ河ヲ渡シ  
タテマシ合場ノ處

河川防禦



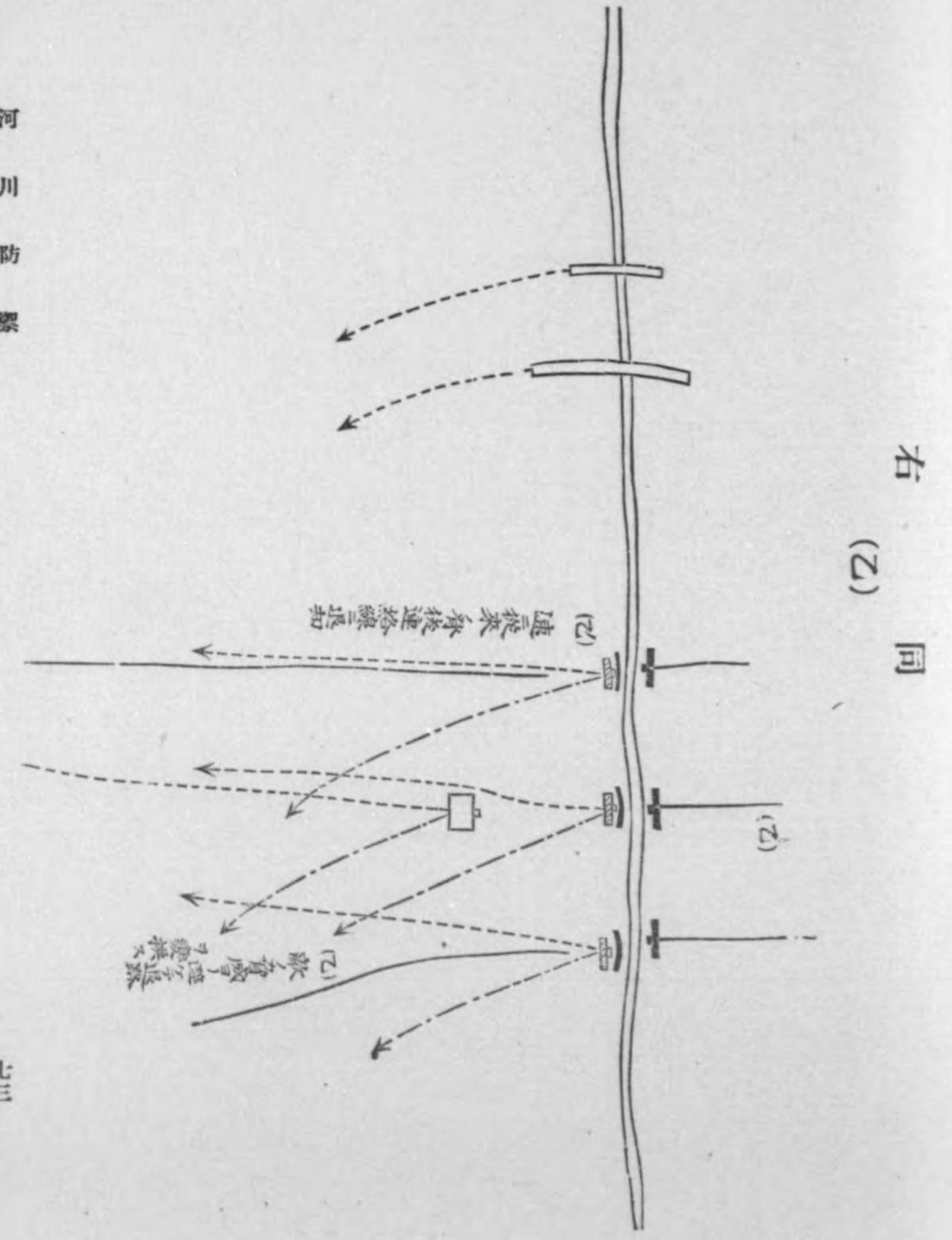
敵ノ渡河ヲ速ニ察知シ之レニ應ジ得ル處  
置テナスノ餘裕アル時ハ側面ノ某地ニ於  
テ豫備隊ヲ以テ先ヅ防禦シ然ル後爾後ノ  
作戦ヲ企圖ス斯クノ如キハ河川ノ障壁ノ  
程度強大ニシテ能ク河川ヲ以テ其側面ヲ  
安全ナラシメ得ルトキニ限ルモノトス

斷然攻勢ヲ取リ以テ時間ノ餘裕ヲ得ント  
スルガ如キハ敵兵ノ全ク過失ニ乘ジ得ル  
場合ニ限ルモノトス蓋シ我レハ兵力ヲ廣  
正面ニ分散シ在ルニ反シ敵ハ兵力ヲ集結  
在ルヲ以テナリ



河川防禦

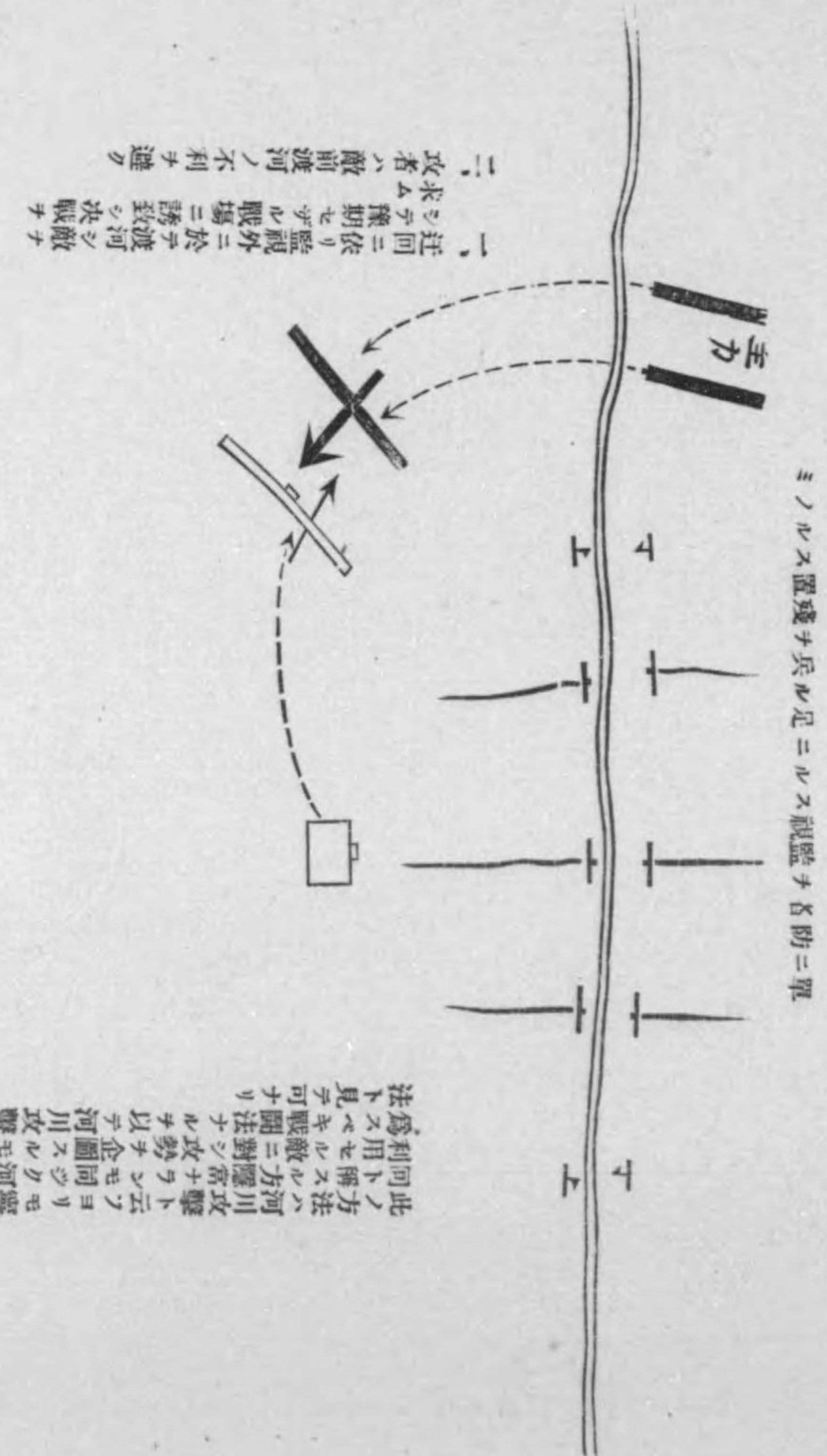
十三



右 (乙) 同



### (回迂)ノモルス撃攻河渡ヲ於ニ外視監ノ敵



- 1. 迂回ニ依リ監視外ニ於テ戦場ニ誘致シ決戦チ
- 2. 攻者ハ敵前渡河ノ不利ヲ避ク

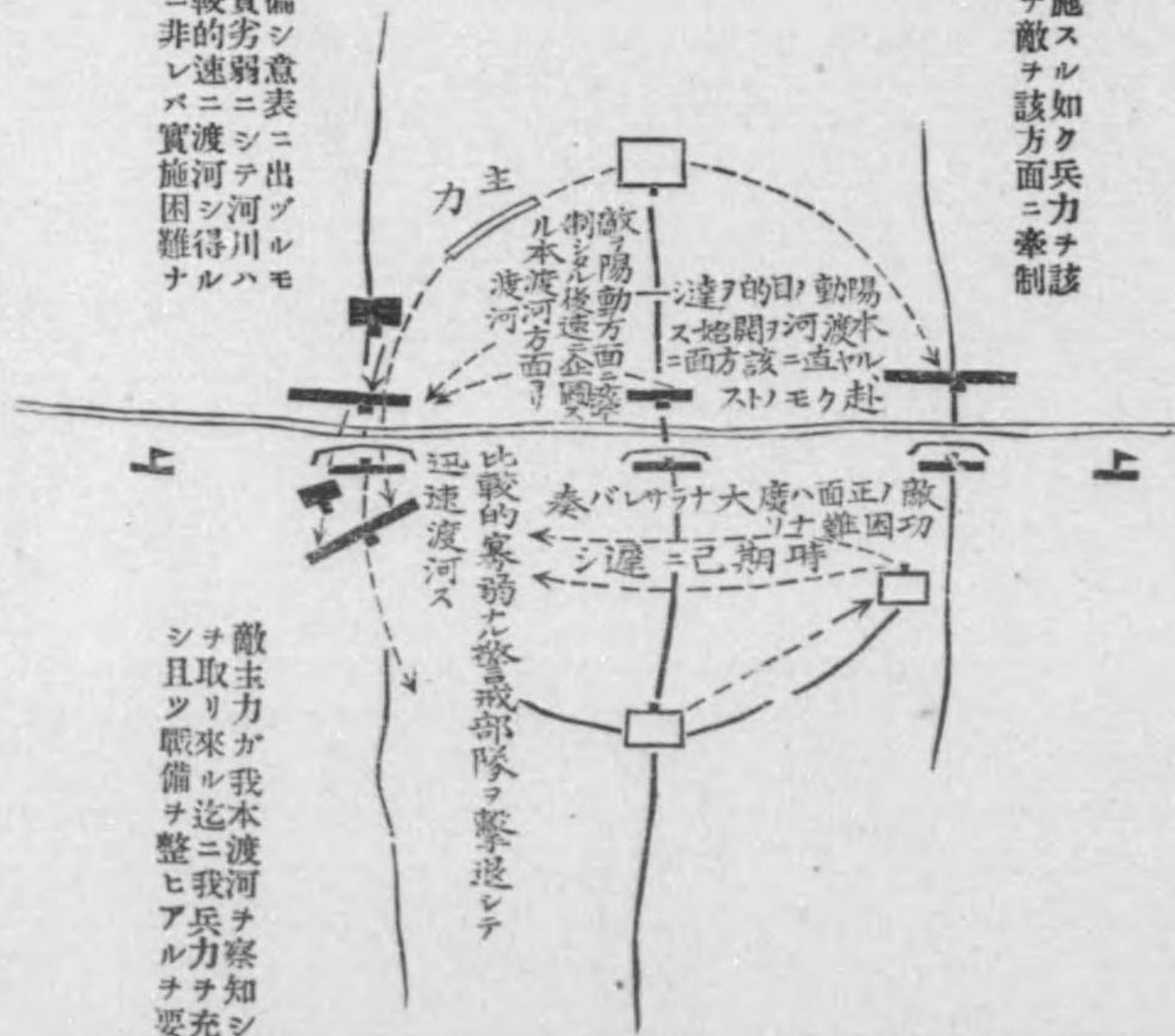
此ノ方法ハ河川攻撃ト云フヨリモ河川攻撃ニ方常ナシテモ同シク河川迂回ハ利用セラルベシナリ。注ト見テ可ナリ。注ト見テ可ナリ。

ノモルス河渡テシ徧欺ヲ敵リ依ニ動陽  
 (ノモルス河渡ニ的襲奇テ出ニ表意)

河  
川  
攻  
撃

此方法ハ全ク敵ヲ欺ニシテ出ヅルモ  
 ノナルヲ以テ敵力ヲ實劣ニシテ出ヅル  
 奇襲的動作ニ依リ比較的非レバ實  
 度ノ障害ヲ呈スルニ非レバ實困難ナ  
 リ

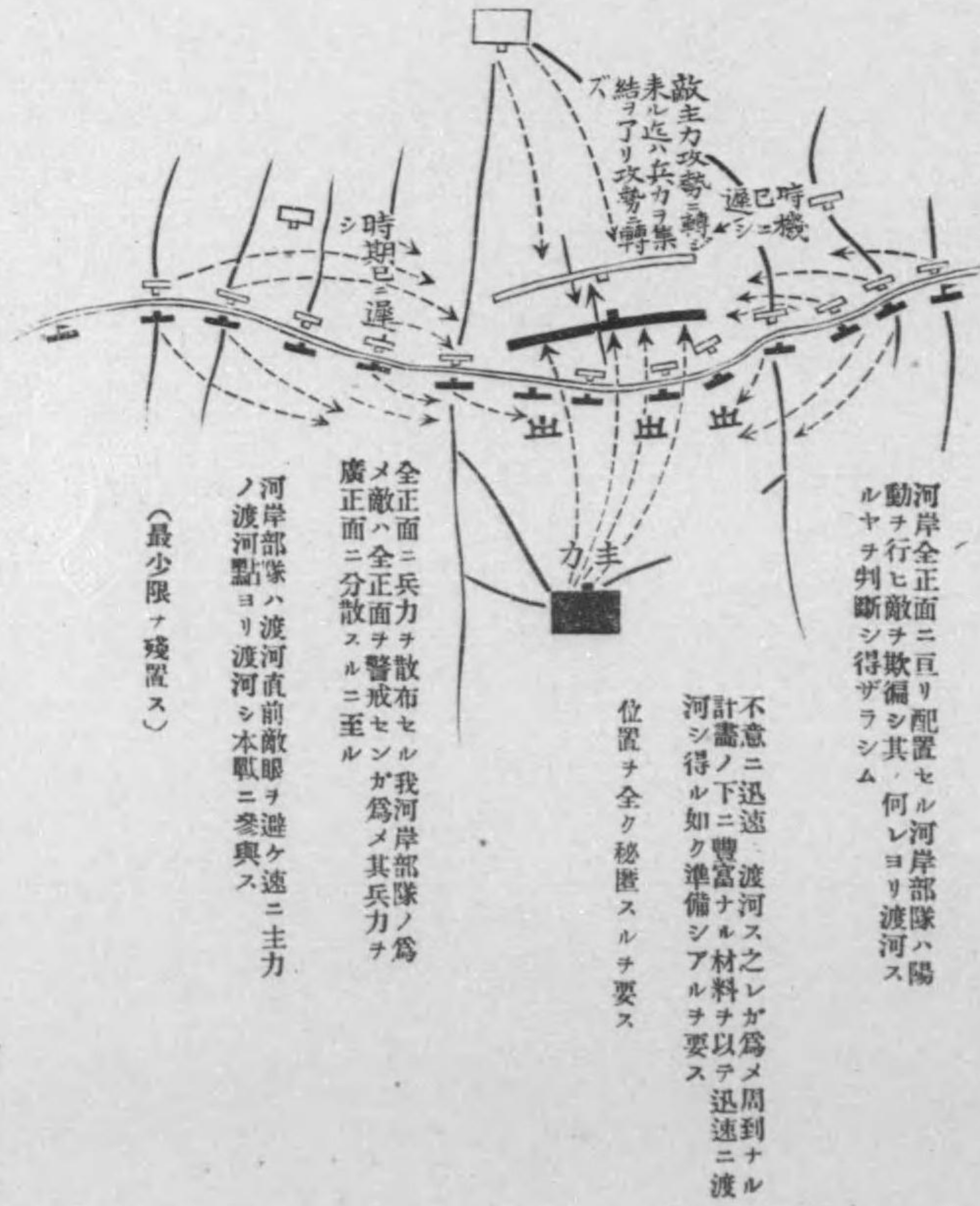
此方面ヨリ渡河ヲ實施スル如ク兵力ヲ該  
 方面ニ移動配置シ以テ敵ヲ該方面ニ牽制  
 ス



敵主カガ我本渡河ヲ察知シ此方面ニ攻勢  
 シ且ツ暇備ヲ整ヒアルヲ要ス

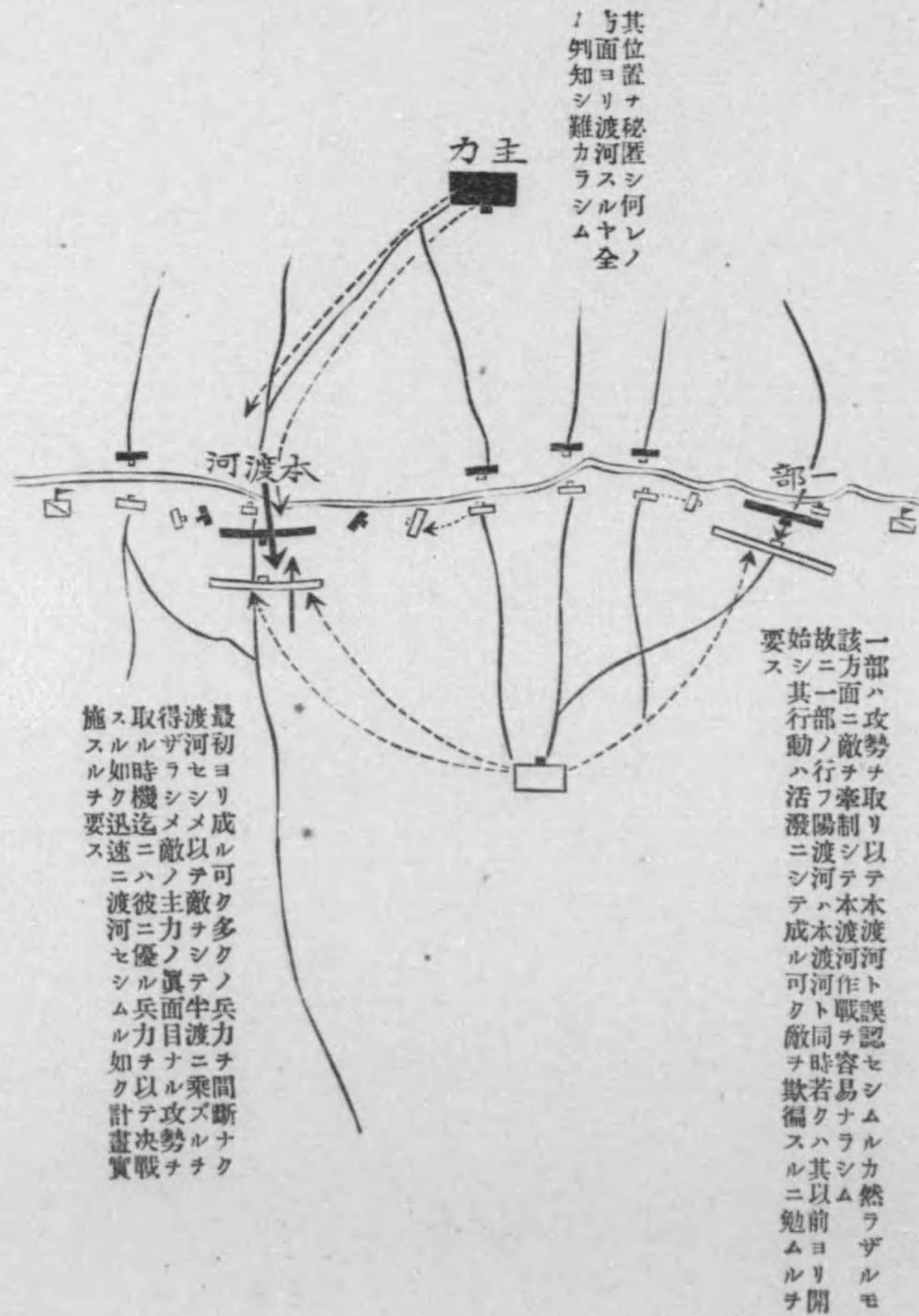
何レヨリ渡河スヤル全然秘匿シ不意ニ  
行フ強行渡河

河  
川  
攻  
撃



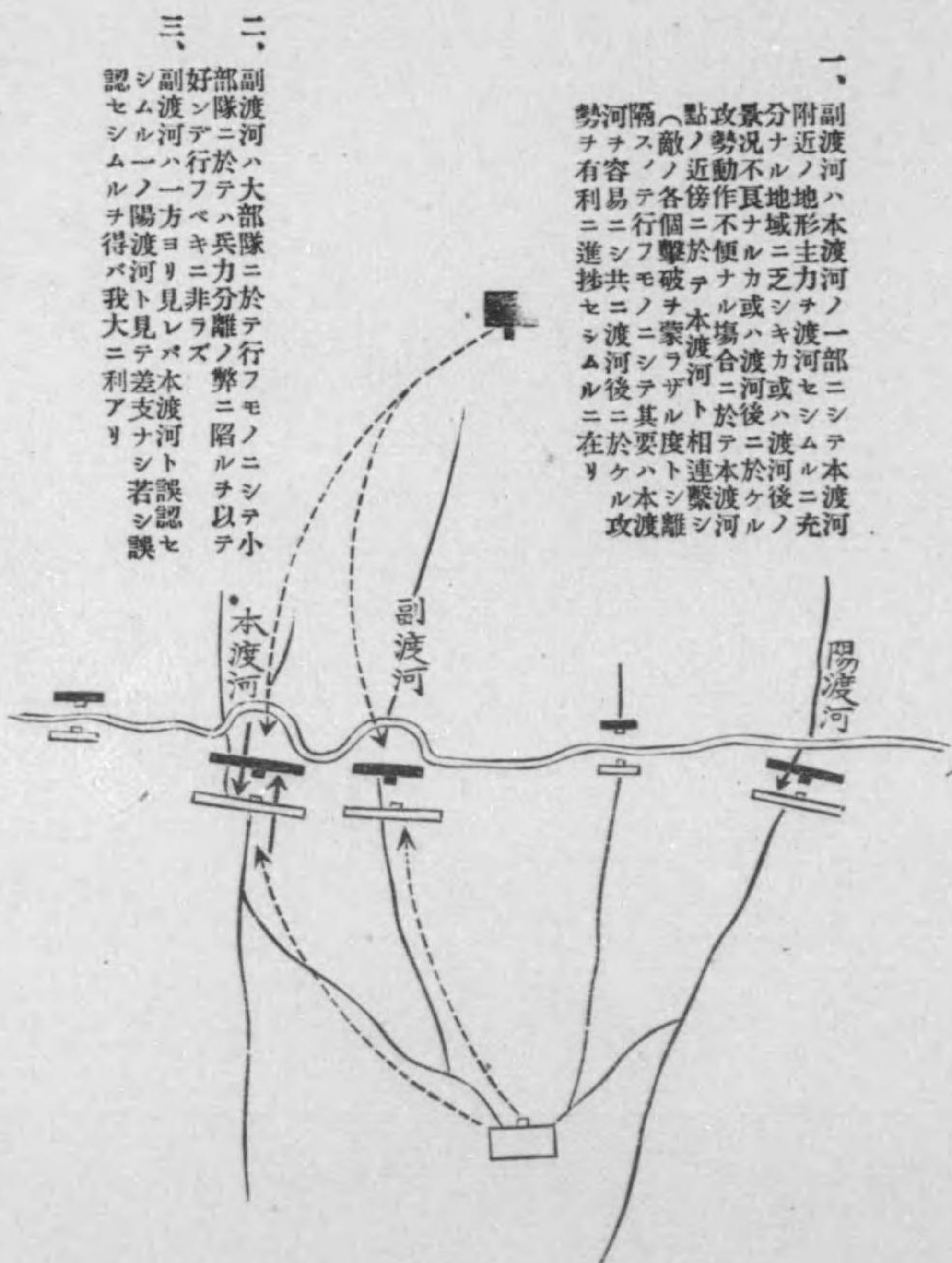
河渡本テ シヲ敵ヒ行ヲ河渡リヨ面方他テ以ヲ部一  
 ニ面方該ヲ敵モルサラ然カルムシヲ誤ト  
 ムシヲナ易容ヲ河渡本テシ制牽

河  
川  
攻  
撃



副河渡ヲ以テ本河ヲ容易ナシラム場合ノ一例

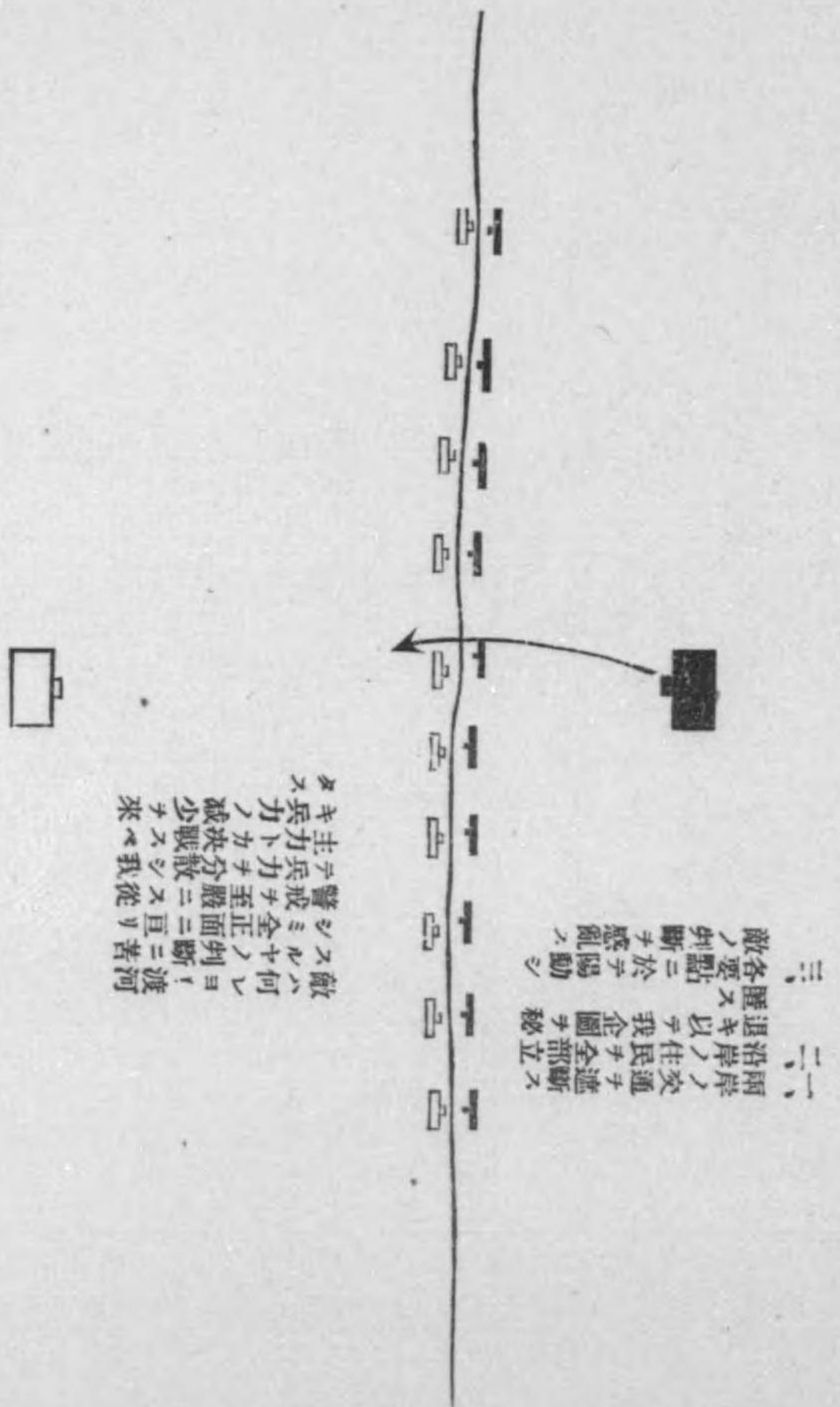
河川攻撃



一、副河ハ本河ノ一部ニシテ本河ノ附近ノ地形主キカ或ハ後ノ景況不ナルカハ渡河ニ於テ攻勢ノ不便ナルヲ要ス各部隊ニシテ本河ノ要點ヲ各個突破セシムルニ在リ

二、副河ハ大部隊ニ於テ行フモノニシテ小部隊ニ於テハ兵力分テ行フモノニシテ好シキ方ヨリ見レバ支ナシ若シ誤認セシムルハ陽渡河ト見テ大ニ利アリ

河ノ河渡本テ以シ散分チ力兵リ巨ニ面正廣ノ岸河  
領要ノ動陽ルムシラサ得シ知察ヲヤルナレ



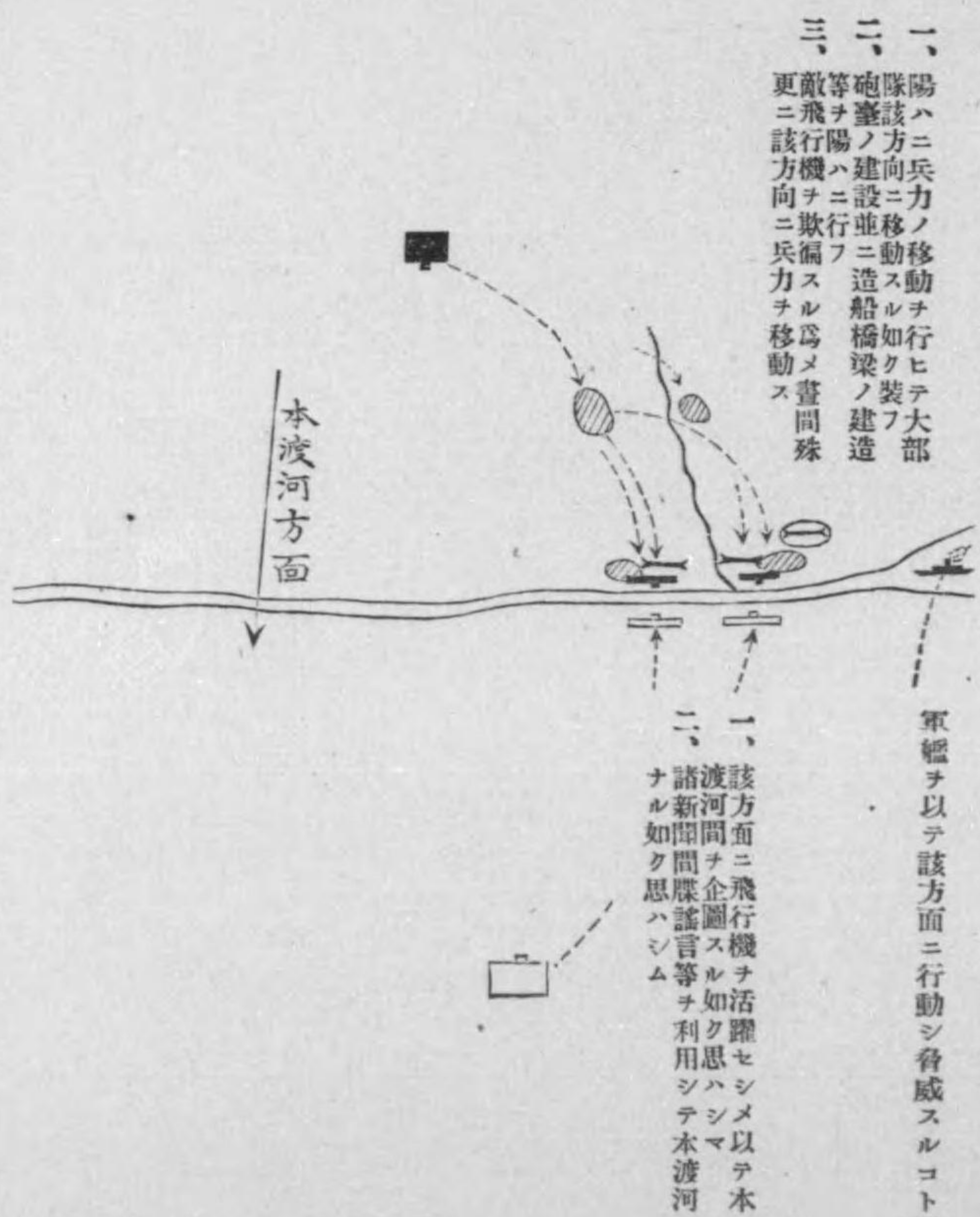
一、沿岸ノ交通ヲ遮断ス  
 二、住民ヲ全數立退キ以テ我全圖ヲ秘匿ス  
 三、各要點ニ於テ陽動シ敵ノ判斷ヲ惑亂ス

敵ハ何レヨリ河ノ各要點ニ至リテ警戒ヲ全正ニシテ我軍ノ主力ヲ決戦ニシテ少キ兵カノ來

注。下圖示スル方法ハ便宜上類別セシモノニシテ實際ニ於テ状況ニ應ジ有ル方法手段ヲ用スルモトス

領要ルス徧欺リ依ニ動陽ルナ單

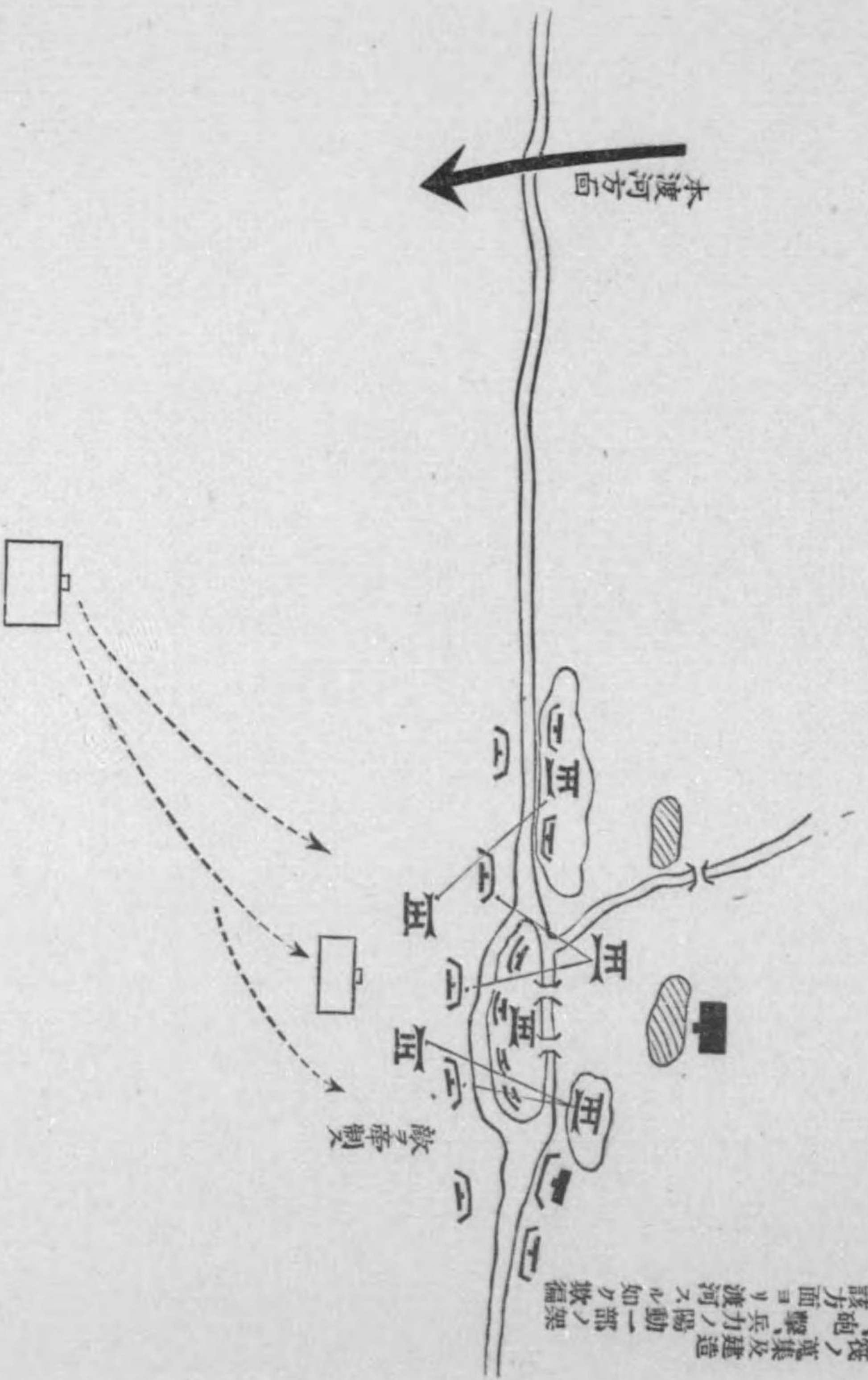
河川攻撃





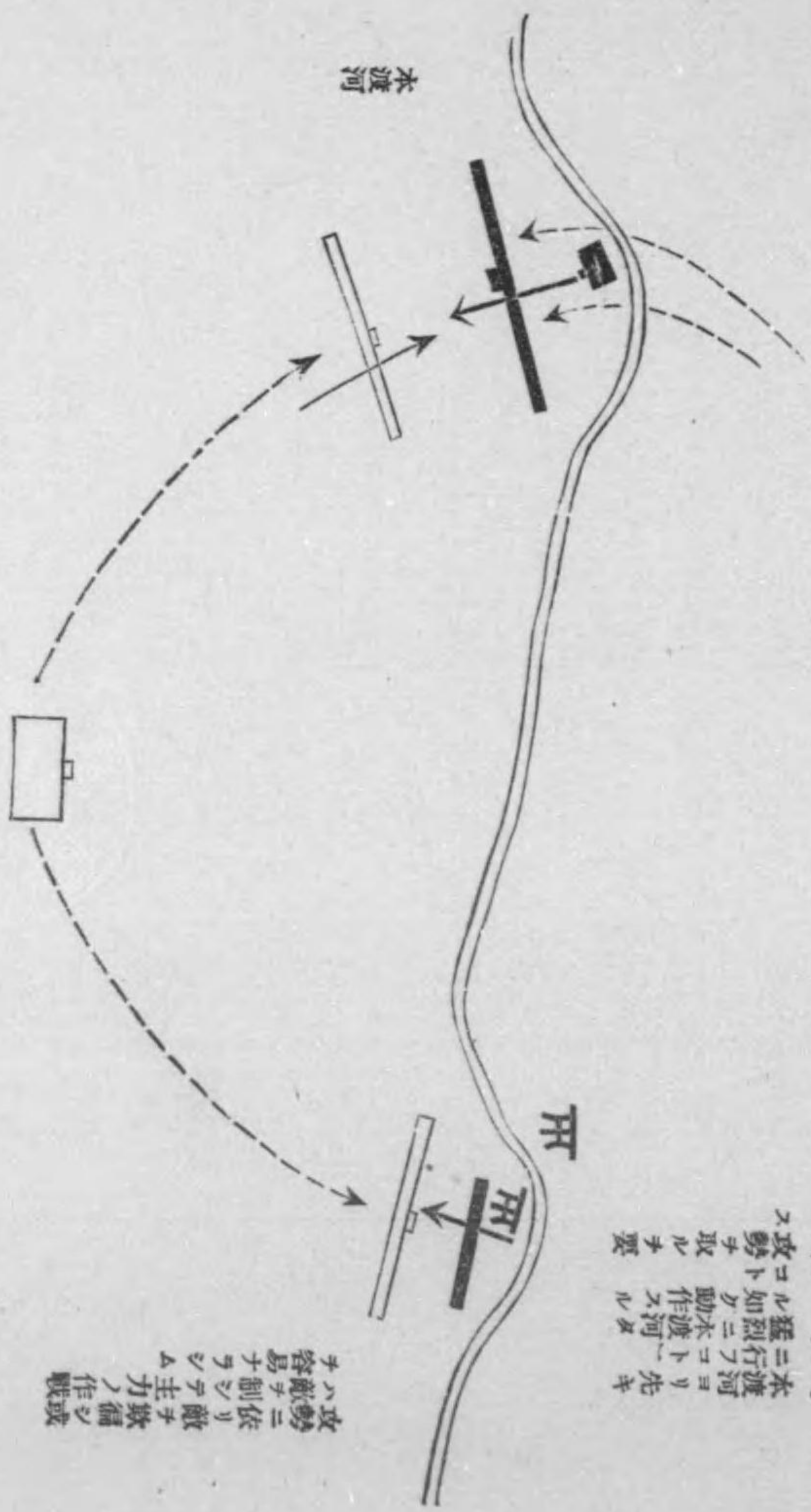
偽 渡 河

河 川 攻 撃





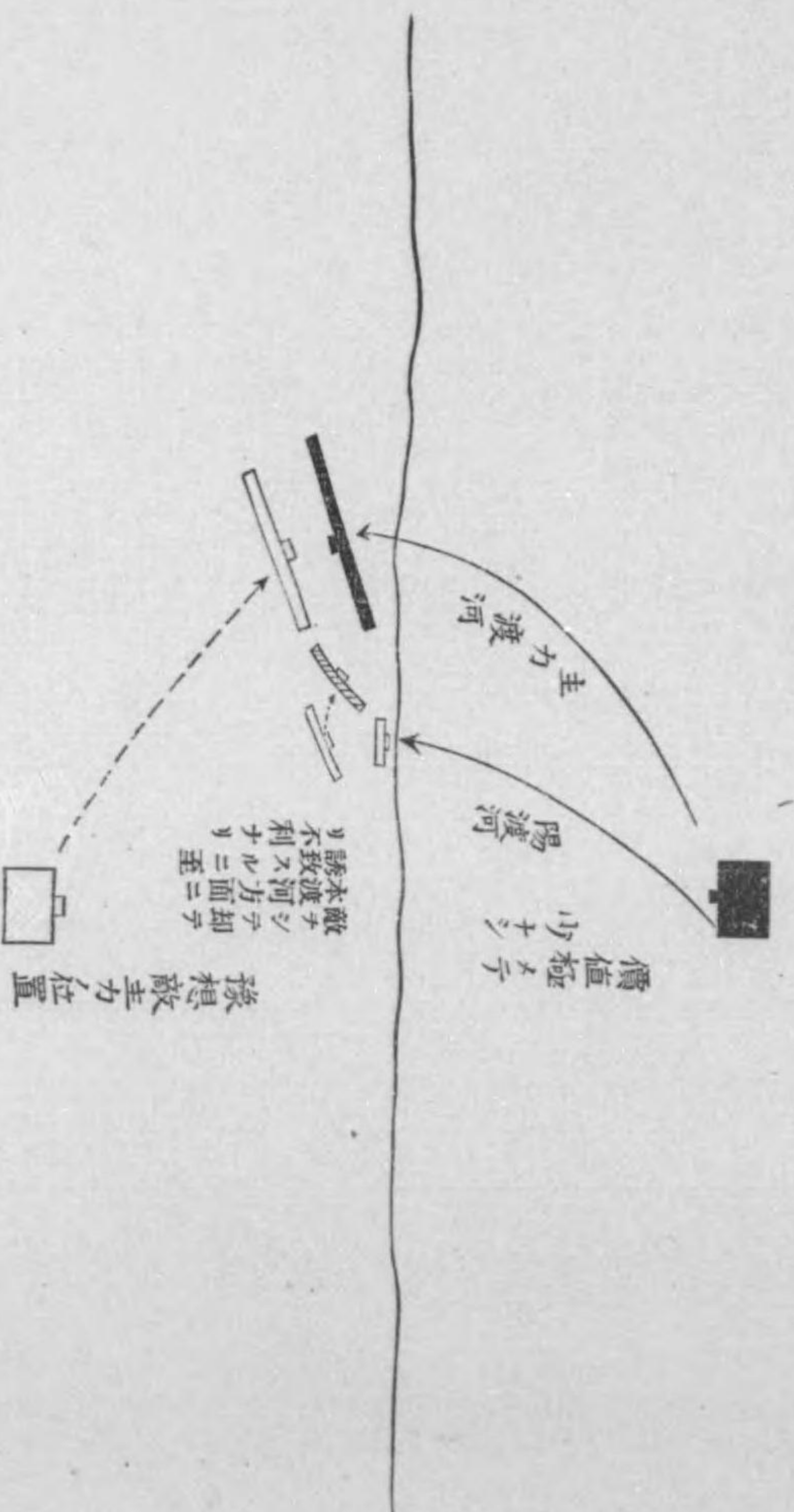
一 部 他 方 方 河 渡 河 以 本 渡 河 誤 認 せ  
 シ 然 薩 摩 敵 方 率 制 領 要 領



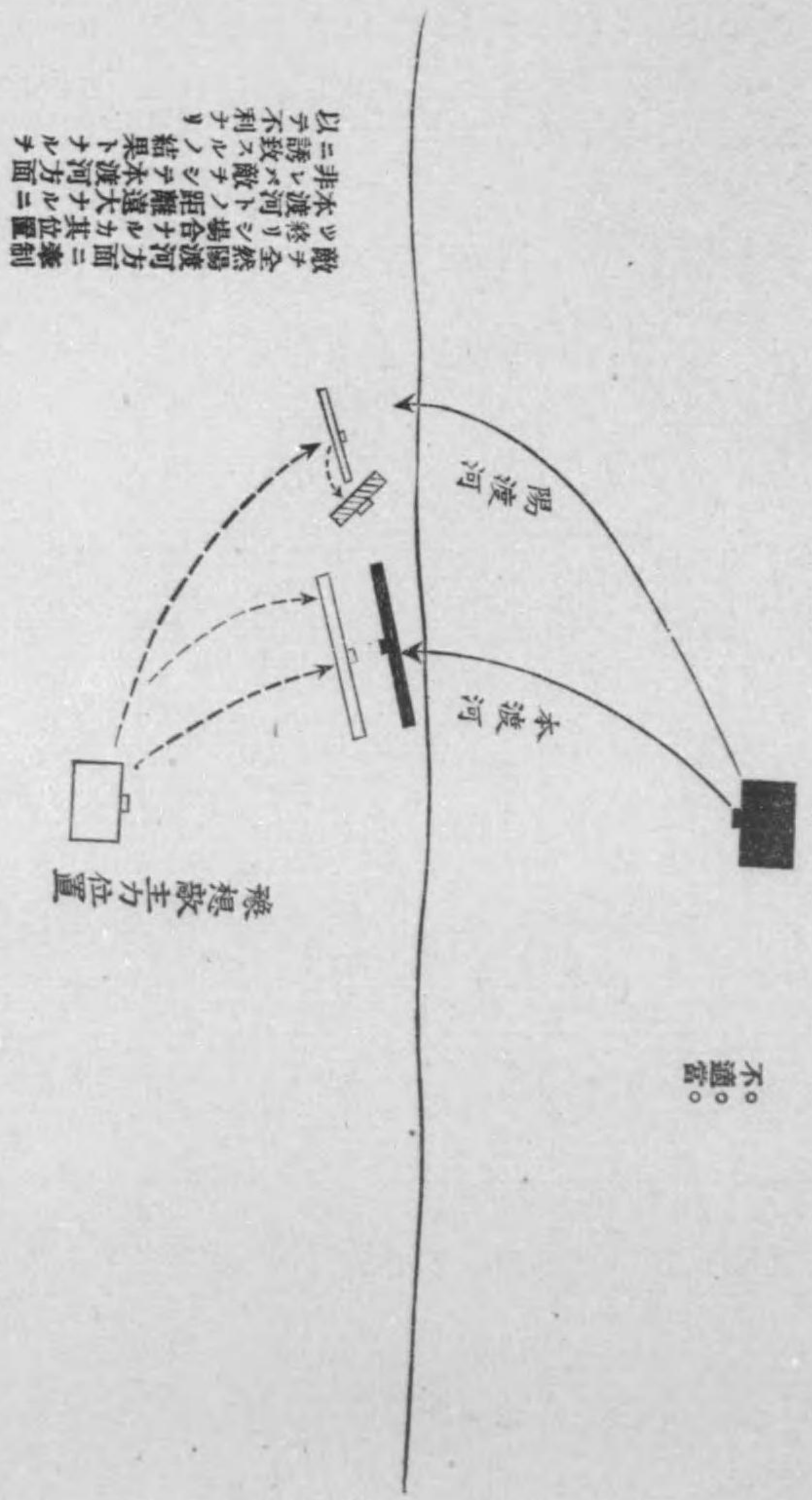
- 一、本渡河ヨリ先
- 二、猛烈ニ本渡河
- 三、攻勢ヲ取ルナ

攻勢ニ依リ敵ヲ欺備シ成  
 ハ敵ヲ制シテ主力ノ作戰  
 子容島ナラシム

等河渡的偏欺ノ部一動陽ルナ純單・河渡偽)河渡陽  
 領要ノ定選置位メ爲ノ(ム含ヲ



陽 渡 河 位 置 撰 定



不適當。

敵ヲ全然陽渡河方面ニ牽制  
 以テ後リノ場合ナルカ其位置  
 非レバ敵ノ距離遠大ナルニ  
 非レバ敵ノシテ本渡河方面  
 以テ誘ハスルノ結果トナルヲ  
 不利ナリ

櫻 堤 敷 主 方 位 置